

Challenge !
さらに前へ！住みたいまち菊川市！！

令和3年6月16日（水）午前10時00分
菊川市役所 総務部 秘書広報課

6月 定例記者会見

市のすがた(令和3年5月31日現在)

- 人口: 48,057人(前月比 +36人)
- 世帯数: 18,397世帯(前月比 +36世帯)

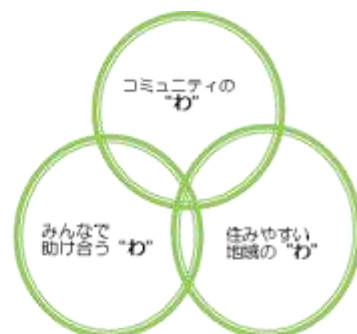
●市長リリース事項

資料1 新型コロナウイルスワクチン接種に関する
菊川市の状況について

資料2 令和3年度市民アンケート実施結果について(報告)

●情報提供事項

資料3 日本語ボランティア養成講座を開催します



資料 1

菊川市長定例記者会見【令和3年6月16日】

新型コロナウイルスワクチン接種に関する 菊川市の状況について

担当：健康福祉部健康づくり課（TEL:0537-37-1112）

1 主旨・目的

新型コロナウイルスワクチン接種について、本市の状況をお知らせします。

2 概要

（1）65歳以上の高齢者等へのワクチン接種の状況等について

① 予約状況

第1回 4月19日（月）～ 1,631人
第2回 5月25日（火）～ 7,139人
第3回 6月15日（火）～ 2,346人（6月15日 16:30現在）

小計 11,116人

高齢者施設等接種予定分 708人 ※第1回～3回予約を通らない分

合計 11,824人（予約率 90.1%）

② 接種状況（6月13日現在）

ア 集団接種の状況

・文化会館アエル 5月12日（水）～ 接種人数：706人
・中央公民館 5月8日（土）～ 接種人数：1,892人
計 2,598人 ……①

イ 個別接種の状況

・市内15医療機関 4月28日（水）～ 接種人数：1,037人 ……②

ウ 高齢者施設等の接種状況

・市内11高齢者施設 5月11日（火）～ 接種人数：214人 ……③

* 65歳以上の接種人数・1回目接種率 ①+②+③= 3,849人 接種率 29.3%

(2) 64歳以下の市民への接種の進め方

① 基礎疾患のある方（想定 約 2,300 人）

ア 優先接種の方法

- ・基礎疾患のある方は、指定ハガキまたはインターネットネット申込みのいずれかで事前申し込みする。
- ・市からは、申込者に「接種券」と「予約結果ハガキ」を発送する。

イ スケジュール

申込み受付 : 6月21日(月)～7月上旬

接種券発送 : 7月上旬～ ※予約手続完了後、随時発送

ワクチン接種 : 7月17日(土)～

② 60歳～64歳の方（想定 約 2,900 人）

ア 優先接種の方法

- ・該当者に対して「指定ハガキ」を送付し、希望者は指定ハガキまたはインターネット申込みのいずれかで、希望日等を事前申し込みする。
- ・市からは、申込者に「接種券」と「予約結果ハガキ」を発送する。

イ スケジュール

ハガキ発送 : 7月5日(月)

申込み受付 : 7月5日以降、随時

接種券発送 : 7月中旬～ ※予約手続完了後、随時発送

ワクチン接種 : 8月下旬～

③ 保育園、こども園、幼稚園の職員及び小中学校の教職員（想定 約 760 人）

市内の保育園、こども園、幼稚園の職員及び小中学校の教職員について、園児や生徒に感染させた場合の影響が大きいことを踏まえ、優先接種の対象として検討している。

対象者 : 保育園等の職員(約400人)、小中学校の教職員(約360人)

接種時期 : 夏休み(予定)

※接種対象、接種時期等については、今後、教育委員会等と調整

④ 上記の優先接種以外の市民への接種

優先接種対象の60歳～64歳の市民に続けて、年齢が高い層から年齢を区切り、順次接種を行う。

資料 2

菊川市長定例記者会見【令和3年6月16日】

令和3年度市民アンケート実施結果について(報告)

担当：企画財政部企画政策課企画係 (TEL 0537-35-0900)

1 主旨・目的

平成29年度から始まった第2次総合計画に基づく取り組みが、市民にどのように実感されているのかをアンケートにより調査し、成果がどのようにあがっているかを把握し、今後のまちづくりに反映させる。

2 概要

アンケート調査の実施結果（別紙のとおり）

令和3年度市民アンケート実施結果概要について(報告)

(企画財政部企画政策課企画係)

平成29年度から始まった第2次総合計画に基づく取り組みが、市民にどのように実感されているのかをアンケートにより調査し、成果がどのようにあがっているかを把握し、今後のまちづくりに反映させる。

1 アンケート調査の概要及び集計結果 (P1～)

- (1) 実施期間 令和3年4月1日(木)～令和3年4月20日(火)
- (2) 対象者 菊川市に住む18歳以上の市民2,000人(住民基本台帳より無作為抽出)
- (3) 調査方法 郵送配布、回答は郵送又はWEB(今年度からWEB回答も可能とした)
- (4) 集計結果 回答数824件(41.2%)
(内訳) 郵送 539件(65.4%)
WEB 285件(34.6%)

2 暮らしやすさについて (P25～)

- 「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が90.4%で、調査開始時の86.4%から4.0ポイント、前年度から3.4ポイント上がった。
- 「以前より住みやすくなった」は17.4%で、調査開始時の15.0%から2.4ポイント、前年度から7.8ポイント上がった。
- 「今後も住み続けたい」は70.0%で、調査開始時の64.5%から5.5ポイント、前年度から7.1ポイント上がった。
- 「市外に移りたい」は9.2%(76人)で、その理由の上位3つは、「買い物や外食が不便(36人)」、「交通の便がよくない(35人)」、「まちに魅力や活気がない(33人)」。

3 暮らしの実感などについて (P5～)

- 「暮らしの実感などについて」39項目の上昇・下降数(満足度・重要度)

《調査開始時(平成27年度)との比較》

	上昇(↑)	維持(ー)	下降(↓)
満足度	28項目	0項目	11項目
重要度	-	-	-

※調査開始時(平成27年度)は、「重要度」の調査を実施していません。

《前年度(令和2年度)との比較》

	上昇(↑)	維持(ー)	下降(↓)
満足度	37項目	0項目	2項目
重要度	18項目	2項目	19項目

満足度

1. 満足度の高いもの（「そう思う（満足）」「どちらかといえば思う」の合計） （単位：％）

順位	項目	調査開始時 (H27)	前年度 (R2)	R 3	調査開始時 比較	前年度比較
1位	上水道が安定して供給されているまちだと思いますか	83.0 (1位)	83.7 (1位)	87.9	+4.9ポイント	+4.2ポイント
2位	安心して子どもを育てられるまちだと思いますか	82.4 (3位)	78.7 (4位)	81.9	▲0.5ポイント	+3.2ポイント
3位	子育てしやすいまちだと思いますか	80.2 (4位)	79.6 (2位)	80.3	+0.1ポイント	+0.7ポイント
4位	安全・安心で魅力ある農産物が生産されているまちだと思いますか	77.9 (6位)	74.3 (6位)	79.7	+1.8ポイント	+5.4ポイント
5位	心身ともに健やかに生活できるまちだと思いますか	79.4 (5位)	76.3 (5位)	78.2	▲1.2ポイント	+1.9ポイント

※上位5位までを記載

2. 前年度と比べて満足度の上昇率が高かったもの （「そう思う（満足）」「どちらかといえば思う」の合計）

※上位5位までを記載 （単位：％）

順位	項目	前年度 (R2)	R 3	前年度比較
1位	男女が個人として尊重され、ともに個性や能力を発揮できるまちだと思いますか	39.5	57.0	+17.5ポイント
2位	市内外に市の魅力が発信されているまちだと思いますか	27.7	43.7	+16.0ポイント
3位	観光や地域間交流など人の交流が盛んなまちだと思いますか	17.6	31.7	+14.1ポイント
4位	歴史・文化遺産が継承され活かされているまちだと思いますか	35.3	48.1	+12.8ポイント
5位	効率的・効果的な行財政運営が行われているまちだと思いますか	40.3	53.0	+12.7ポイント

3. 前年度と比べて満足度の下降率が高かったもの （「そう思う（満足）」「どちらかといえば思う」の合計）

（単位：％）

順位	項目	前年度 (R2)	R 3	前年度比較
1位	茶の生産が盛んなまちだと思いますか	79.3	76.9	▲2.4ポイント
2位	地域が防災・防火活動に取り組んでいるまちだと思いますか	64.4	64.0	▲0.4ポイント

※満足度が下降したものは2項目

重要度

1. 重要度の高いもの（「重要」「どちらかといえば重要」の合計）

（単位：％）

順位	項目	前年度（R2）	R 3	前年度比較
1位	上水道が安定して供給されているまちだと思いますか	93.6（6位）	95.9	+2.3ポイント
2位	身近に犯罪がなく安心して暮らせるまちだと思いますか	95.1（1位）	95.5	+0.4ポイント
3位	交通事故の危険が少ないまちだと思いますか	94.4（2位）	93.7	▲0.7ポイント
3位	買物がしやすいまちだと思いますか	92.9（8位）	93.7	+0.8ポイント
5位	防災・救急体制が整備されたまちだと思いますか	94.3（4位）	93.4	▲0.9ポイント

※上位5位までを記載

2. 前年度と比べて重要度の上昇率が高かったもの

（「そう思う（満足）」「どちらかといえば思う」の合計）

（単位：％）

順位	項目	前年度（R2）	R 3	前年度比較
1位	気軽に芸術文化にふれられるまちだと思いますか	61.7	67.5	+5.8ポイント
2位	歴史・文化遺産が継承され活かされているまちだと思いますか	65.4	69.3	+3.9ポイント
3位	広報誌・市ホームページ・出前講座などを通じて市の情報が発信されているまちだと思いますか	77.8	81.2	+3.4ポイント
4位	男女が個人として尊重され、ともに個性や能力を發揮できるまちだと思いますか	78.6	81.1	+2.5ポイント
5位	上水道が安定して供給されているまちだと思いますか	93.6	95.9	+2.3ポイント

※上位5位までを記載

3. 重要度の下降率が高かったもの

（「そう思う（満足）」「どちらかといえば思う」の合計）

（単位：％）

順位	項目	前年度（R2）	R 3	前年度比較
1位	消費者が悪徳商法の被害に遭わない消費者保護の取り組みがされているまちだと思いますか	88.6	84.5	▲4.1ポイント
2位	企業（工業関係）に活力があるまちだと思いますか	86.8	83.6	▲3.2ポイント
3位	水質が保全され川がきれいなまちだと思いますか	91.5	89.2	▲2.3ポイント
4位	高齢者とその家族を支える介護サービスが充実しているまちだと思いますか	90.9	88.7	▲2.2ポイント
5位	効率的・効果的な行財政運営が行われているまちだと思いますか	88.6	86.5	▲2.1ポイント

※上位5位までを記載。

4 浜岡原発市民意識調査（平成 26 年度から）(P31)

あなたは、浜岡原子力発電所の今後についてどう思いますか。（一つだけ）

（単位：％）

	H 2 6	R 2	R 3	昨年度比較 (R 2)
停止しておいた方がよい	56.1	45.1	48.1	+3.0ポイント
安全が確認できれば稼働した方がよい	22.6	29.9	30.9	+1.0ポイント
どちらともいえない	15.5	17.2	14.4	▲2.8ポイント
わからない	3.8	6.6	5.3	▲1.3ポイント
無回答	2.0	1.2	1.2	+0.0ポイント
計	100	100	100	-

その他

「防災に関する備え」についての設問は、市民の防災意識や実情について調査するために行ったもので、アンケート結果は、危機管理課において集計し、今後の防災対策に役立ってます。

令和3年度 市民アンケート調査結果

(菊川市総合計画・行政評価)

みどり ときめき たしかな未来 菊川市



令和3年6月

企画財政部 企画政策課

目 次

I 市民アンケートの概要	1
II 調査結果	
1 あなたご自身について	2
2 暮らしの実感などについて	5
3 暮らしやすさについて	25
4 日常生活・まちづくり活動について	27
5 浜岡原発市民意識調査	31
6 回答割合一覧	32
7 分析	33
8 自由意見	35
【参考】令和3年度市民アンケート調査票	81

I 市民アンケートの概要

1. 調査の目的

平成 29 年度からスタートした、第 2 次菊川市総合計画の推進にあたり、市民の皆様が市の現状をどう感じているか、また、市の様々な施策について何に満足し、何が不満なのかを把握し、更なるサービスの向上と着実な行政運営に反映させるため、市民アンケート調査を実施しました。

2. 調査の設計

- (1) 調査地域 菊川市全域
- (2) 調査対象 令和 3 年 4 月 1 日現在で市内に居住する 18 歳以上の市民 2,000 人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出法
- (4) 調査方法 郵送及びWEBによるアンケート
- (5) 調査期間 令和 3 年 4 月 1 日（木）～令和 3 年 4 月 20 日（火）

3. 配布・回答状況

本アンケートの配布数と有効回答数は下記のとおりとなっています。

配布数	回答数	回答率
2,000 通	824 件	41.2%

4. 調査結果の見方

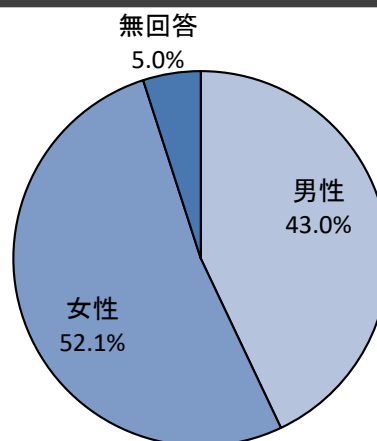
- (1) 構成比は回答数を 100.0%として算出し、小数点以下第二位を四捨五入したため合計が 100.0%にならない場合があります。
- (2) 年度経過表の満足度は「そう思う（満足）」、「どちらかといえば思う」の合計、重要度は「重要」、「どちらかといえば重要」の合計を掲載しました。
- (3) このアンケートは、調査開始時である平成 27 年度の結果を基に比較しています。ただし、平成 27 年度の調査時に質問項目がなかったものについては、比較がありません。

II 調査結果

1 あなたご自身について

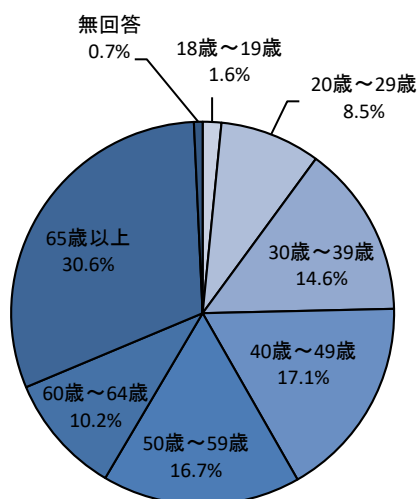
(1) あなたの性別は

	回答数	構成比
男性	354	43.0%
女性	429	52.1%
無回答	41	5.0%
合計	824	100.0%



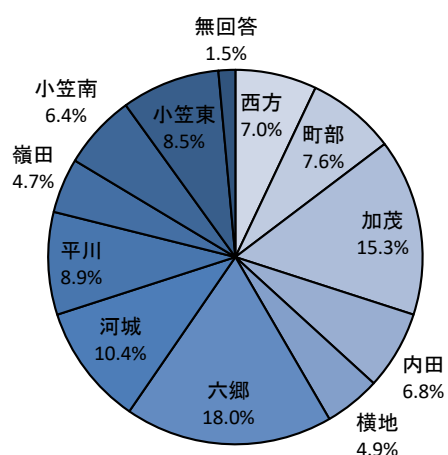
(2) あなたの年齢は

	回答数	構成比
18歳～19歳	13	1.6%
20歳～29歳	70	8.5%
30歳～39歳	120	14.6%
40歳～49歳	141	17.1%
50歳～59歳	138	16.7%
60歳～64歳	84	10.2%
65歳以上	252	30.6%
無回答	6	0.7%
合計	824	100.0%



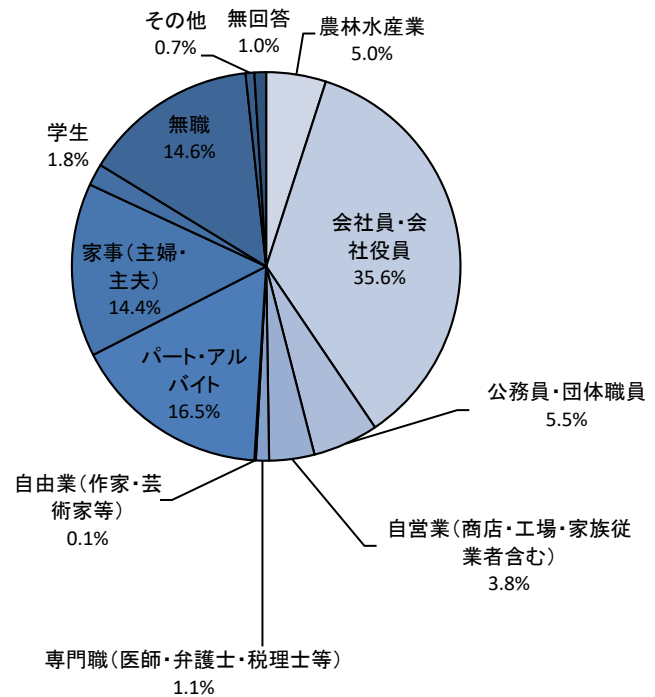
(3) あなたのお住まいの地区はどこですか

	回答数	構成比
西方	58	7.0%
町部	63	7.6%
加茂	126	15.3%
内田	56	6.8%
横地	40	4.9%
六郷	148	18.0%
河城	86	10.4%
平川	73	8.9%
嶺田	39	4.7%
小笠南	53	6.4%
小笠東	70	8.5%
無回答	12	1.5%
合計	824	100.0%



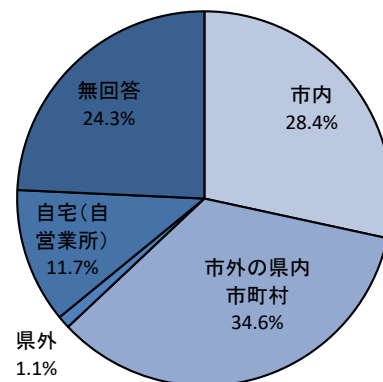
(4) あなたの職業は

	回答数	構成比
農林水産業	41	5.0%
会社員・会社役員	293	35.6%
公務員・団体職員	45	5.5%
自営業（商店・工場・家族従業者含む）	31	3.8%
専門職（医師・弁護士・税理士等）	9	1.1%
自由業（作家・芸術家等）	1	0.1%
パート・アルバイト	136	16.5%
家事（主婦・主夫）	119	14.4%
学生	15	1.8%
無職	120	14.6%
その他	6	0.7%
無回答	8	1.0%
合計	824	100.0%



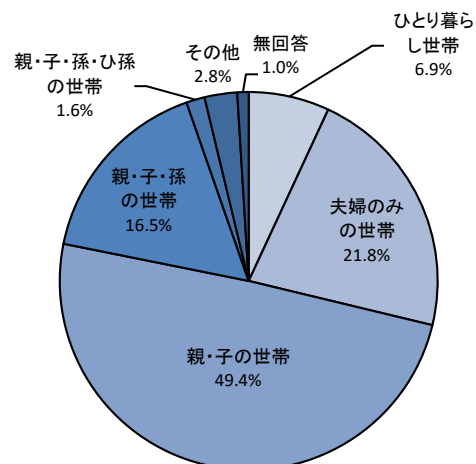
(5) 通勤・通学先は

	回答数	構成比
市内	234	28.4%
市外の県内市町村	285	34.6%
県外	9	1.1%
自宅（自営業所）	96	11.7%
無回答	200	24.3%
合計	824	100.0%



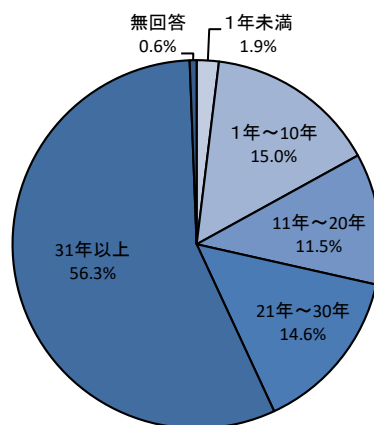
(6) ご家族の構成は

	回答数	構成比
ひとり暮らし世帯	57	6.9%
夫婦のみの世帯	180	21.8%
親・子の世帯	407	49.4%
親・子・孫の世帯	136	16.5%
親・子・孫・ひ孫の世帯	13	1.6%
その他	23	2.8%
無回答	8	1.0%
合計	824	100.0%



(7) 菊川市に住まれて通算何年になりますか

	回答数	構成比
1年未満	16	1.9%
1年～10年	124	15.0%
11年～20年	95	11.5%
21年～30年	120	14.6%
31年以上	464	56.3%
無回答	5	0.6%
合計	824	100.0%

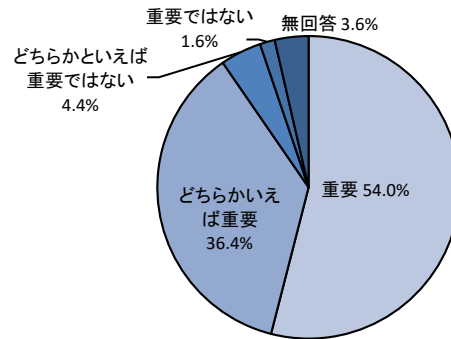
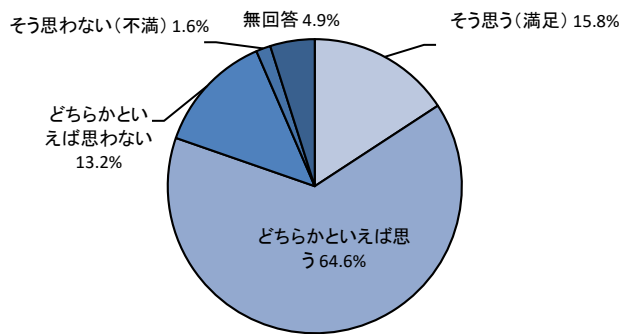


2 暮らしの実感などについて

設問1(1) 子育てしやすいまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う（満足）	14.4%	15.8%	▲1.4%
どちらかといえば思う	65.8%	64.6%	▲1.2%
どちらかといえば思わない	13.1%	13.2%	0.1%
そう思わない（不満）	3.5%	1.6%	▲1.9%
無回答	3.2%	4.9%	1.7%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	54.0%
どちらかといえば重要	36.4%
どちらかといえば重要ではない	4.4%
重要ではない	1.6%
無回答	3.6%
合計	100.0%



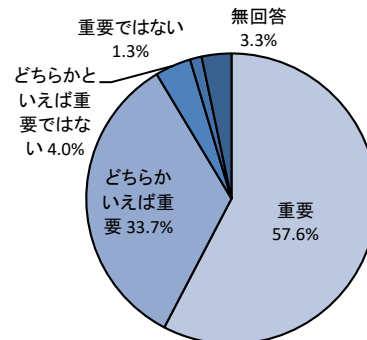
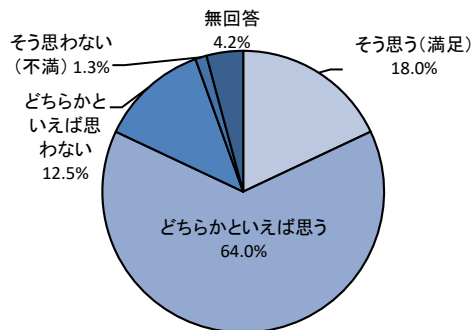
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8 (目標値)
満足度	80.2%	77.8%	77.9%	79.6%	80.4%	85.0%
重要度	-	90.4%	89.9%	91.5%	90.4%	

設問1(2) 安心して子どもを育てられるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う（満足）	15.8%	18.0%	▲2.2%
どちらかといえば思う	66.6%	64.0%	▲2.6%
どちらかといえば思わない	12.3%	12.5%	0.2%
そう思わない（不満）	2.8%	1.3%	▲1.5%
無回答	2.4%	4.2%	1.8%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	57.6%
どちらかといえば重要	33.7%
どちらかといえば重要ではない	4.0%
重要ではない	1.3%
無回答	3.3%
合計	99.9%



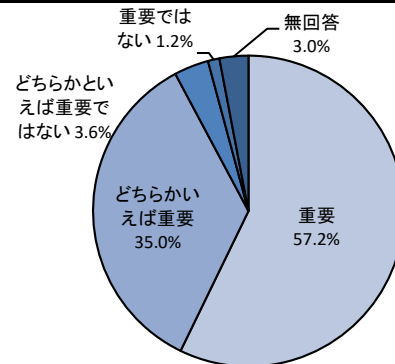
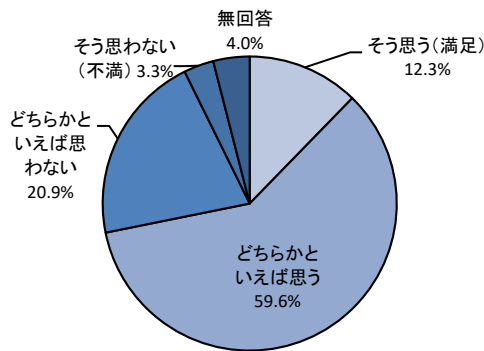
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8 (目標値)
満足度	82.4%	82.8%	81.8%	78.7%	82.0%	88.0%
重要度	-	92.0%	91.4%	91.4%	91.3%	

設問1(3) 子どもが安全・安心に通うことのできる教育環境が整うまちだと思えますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	11.0%	12.3%	1.3%
どちらかといえば思う	63.1%	59.6%	▲3.5%
どちらかといえば思わない	19.2%	20.9%	1.7%
そう思わない(不満)	3.8%	3.3%	▲0.5%
無回答	2.9%	4.0%	1.1%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	57.2%
どちらかといえば重要	35.0%
どちらかといえば重要ではない	3.6%
重要ではない	1.2%
無回答	3.0%
合計	100.0%



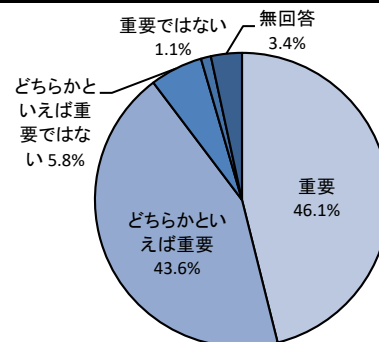
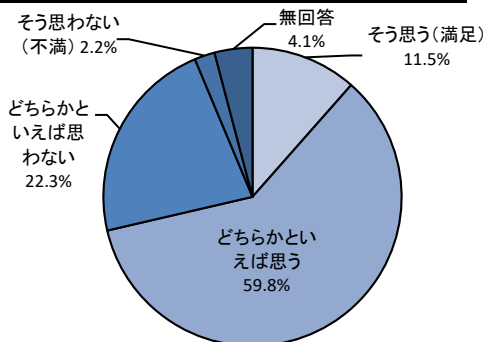
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	74.1%	71.7%	72.1%	70.0%	71.9%	79.0%
重要度	-	91.7%	91.3%	91.0%	92.2%	

設問1(4) 学校・家庭・地域が一緒になって子どもを育むまちづくりが進められているまちだと思えますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	9.5%	11.5%	2.0%
どちらかといえば思う	62.9%	59.8%	▲3.1%
どちらかといえば思わない	21.1%	22.3%	1.2%
そう思わない(不満)	3.4%	2.2%	▲1.2%
無回答	3.2%	4.1%	0.9%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	46.1%
どちらかといえば重要	43.6%
どちらかといえば重要ではない	5.8%
重要ではない	1.1%
無回答	3.4%
合計	100.0%



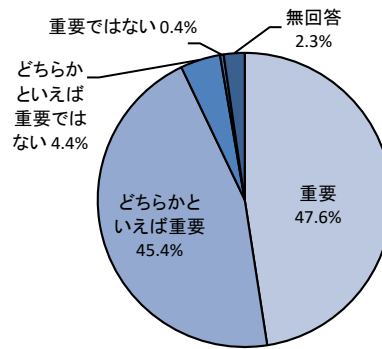
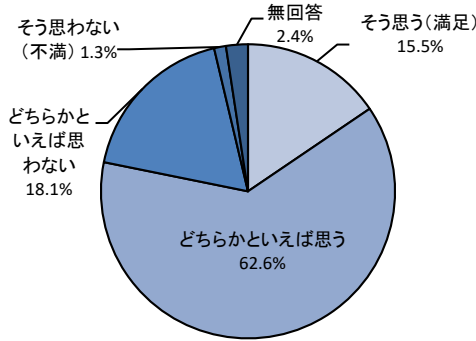
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	72.4%	70.6%	69.7%	69.5%	71.3%	82.0%
重要度	-	89.4%	90.3%	89.8%	89.7%	

設問1(5) 心身ともに健やかに生活できるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	14.3%	15.5%	▲1.2%
どちらかといえば思う	65.1%	62.6%	▲2.5%
どちらかといえば思わない	16.3%	18.1%	▲1.8%
そう思わない(不満)	2.7%	1.3%	▲1.4%
無回答	1.6%	2.4%	0.8%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	47.6%
どちらかといえば重要	45.4%
どちらかといえば重要ではない	4.4%
重要ではない	0.4%
無回答	2.3%
合計	100.0%



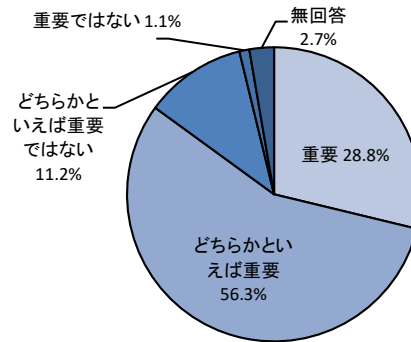
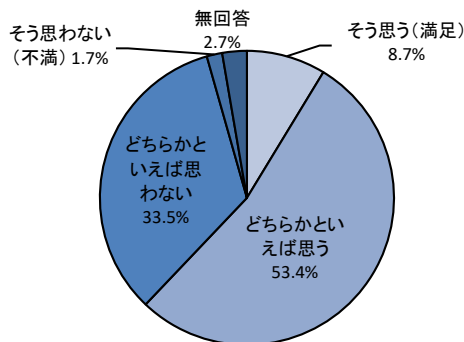
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	79.4%	74.7%	77.5%	76.3%	78.1%	85.0%
重要度	-	91.4%	90.8%	92.1%	93.0%	

設問1(6) 健康づくりに取り組む人が増えているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	11.6%	8.7%	▲2.9%
どちらかといえば思う	53.7%	53.4%	▲0.3%
どちらかといえば思わない	28.9%	33.5%	▲4.6%
そう思わない(不満)	4.0%	1.7%	▲2.3%
無回答	1.8%	2.7%	0.9%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	28.8%
どちらかといえば重要	56.3%
どちらかといえば重要ではない	11.2%
重要ではない	1.1%
無回答	2.7%
合計	100.0%

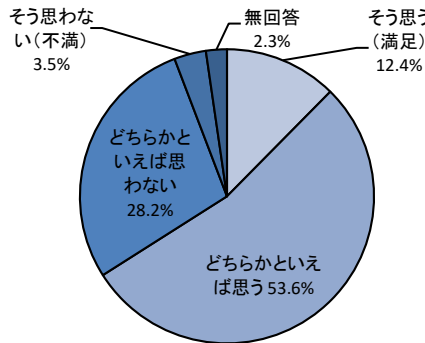


■年度経過表

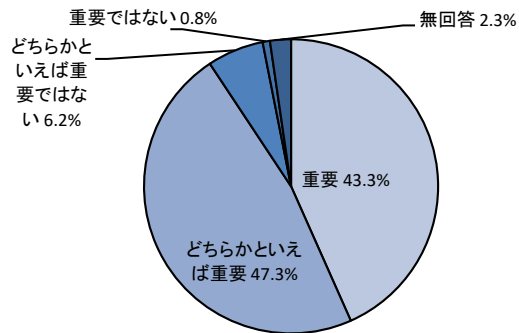
	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	65.3%	59.4%	59.9%	55.1%	62.1%	75.0%
重要度	-	85.7%	83.4%	86.1%	85.1%	

設問1(7) 健診や健康相談など病気の予防対策が充実しているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	9.2%	12.4%	3.2%
どちらかといえば思う	56.3%	53.6%	▲2.7%
どちらかといえば思わない	28.5%	28.2%	▲0.3%
そう思わない(不満)	3.8%	3.5%	▲0.3%
無回答	2.2%	2.3%	0.1%
合計	100.0%	100.0%	



重要度	R3
重要	43.3%
どちらかといえば重要	47.3%
どちらかといえば重要ではない	6.2%
重要ではない	0.8%
無回答	2.3%
合計	100.0%

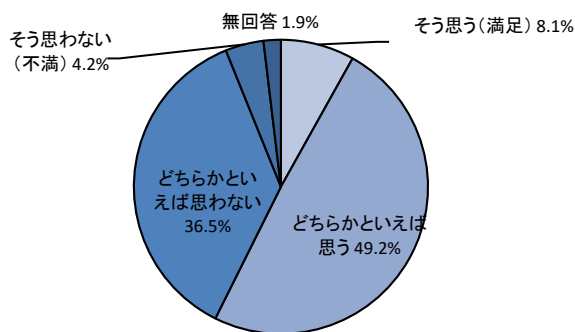


■年度経過表

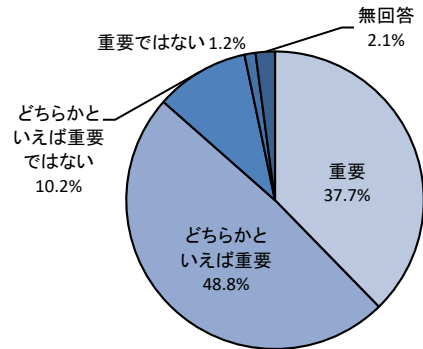
	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	65.5%	61.0%	65.5%	61.0%	66.0%	76.0%
重要度	-	89.9%	89.9%	90.5%	90.6%	

設問1(8) 高齢者が生きがいを持ち、健やかに暮らせるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	7.7%	8.1%	0.4%
どちらかといえば思う	52.2%	49.2%	▲3.0%
どちらかといえば思わない	34.2%	36.5%	2.3%
そう思わない(不満)	4.2%	4.2%	0.0%
無回答	1.7%	1.9%	0.2%
合計	100.0%	100.0%	



重要度	R3
重要	37.7%
どちらかといえば重要	48.8%
どちらかといえば重要ではない	10.2%
重要ではない	1.2%
無回答	2.1%
合計	100.0%



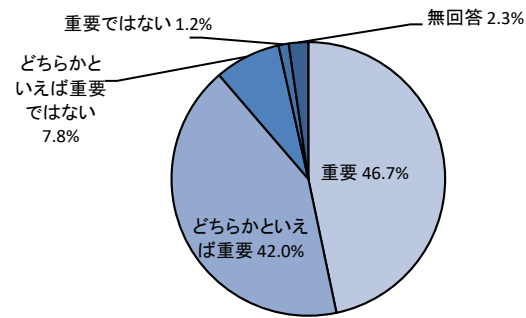
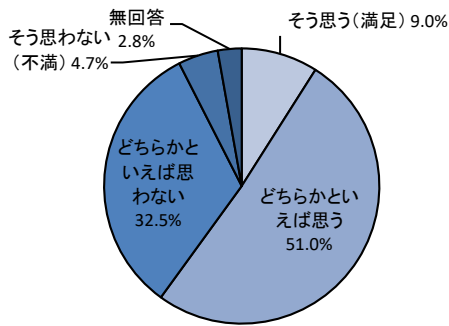
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	59.9%	52.3%	54.1%	57.0%	57.3%	70.0%
重要度	-	88.2%	87.5%	88.1%	86.5%	

設問1(9) 高齢者とその家族を支える介護サービスが充実しているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	6.6%	9.0%	2.4%
どちらかといえば思う	49.3%	51.0%	1.7%
どちらかといえば思わない	35.2%	32.5%	▲2.7%
そう思わない(不満)	5.8%	4.7%	▲1.1%
無回答	3.1%	2.8%	▲0.3%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	46.7%
どちらかといえば重要	42.0%
どちらかといえば重要ではない	7.8%
重要ではない	1.2%
無回答	2.3%
合計	100.0%



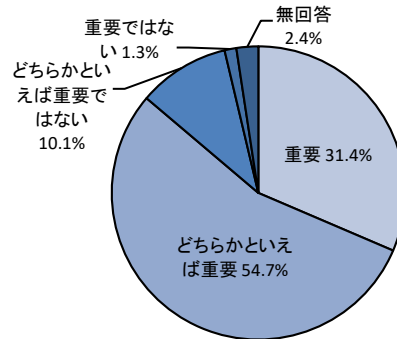
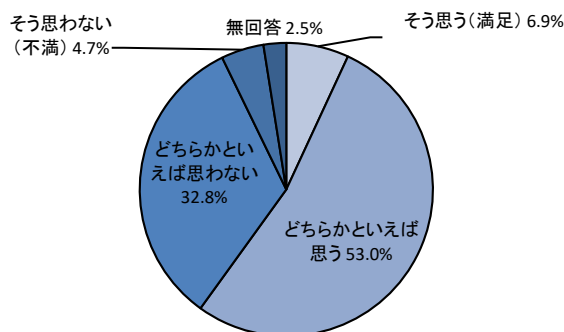
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	55.9%	53.8%	55.6%	54.8%	60.0%	66.0%
重要度	-	89.4%	90.1%	90.9%	88.7%	

設問1(10) 市民同士が地域で互いに支え合っているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	6.6%	6.9%	0.3%
どちらかといえば思う	58.3%	53.0%	▲5.3%
どちらかといえば思わない	30.1%	32.8%	2.7%
そう思わない(不満)	3.3%	4.7%	1.4%
無回答	1.7%	2.5%	0.8%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	31.4%
どちらかといえば重要	54.7%
どちらかといえば重要ではない	10.1%
重要ではない	1.3%
無回答	2.4%
合計	100.0%



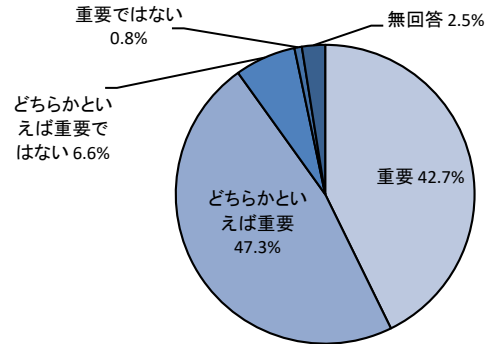
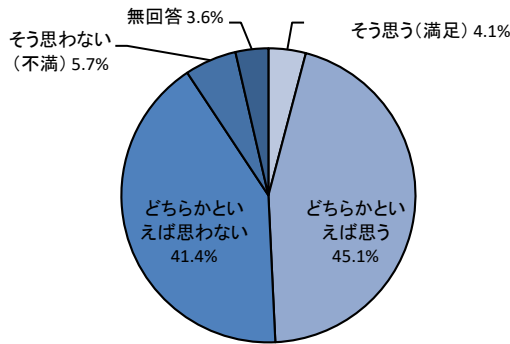
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	64.9%	53.6%	54.9%	53.4%	59.9%	75.0%
重要度	-	85.9%	85.6%	88.2%	86.1%	

設問1(11) 障がいのある人が安心して暮らしていけるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	2.9%	4.1%	1.2%
どちらかといえば思う	40.6%	45.1%	4.5%
どちらかといえば思わない	46.4%	41.4%	▲5.0%
そう思わない(不満)	6.5%	5.7%	▲0.8%
無回答	3.6%	3.6%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	42.7%
どちらかといえば重要	47.3%
どちらかといえば重要ではない	6.6%
重要ではない	0.8%
無回答	2.5%
合計	100.0%



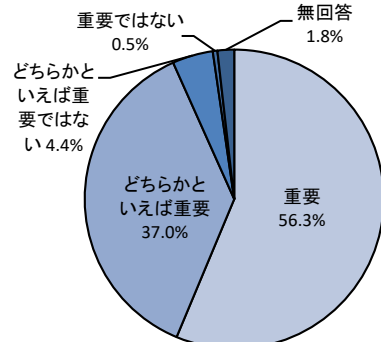
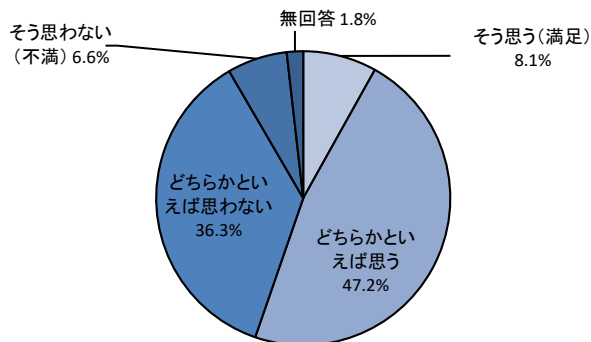
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	43.5%	40.1%	45.1%	43.9%	49.2%	59.0%
重要度	-	89.2%	87.5%	88.8%	90.0%	

設問1(12) 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	4.3%	8.1%	3.8%
どちらかといえば思う	42.4%	47.2%	4.8%
どちらかといえば思わない	41.9%	36.3%	▲5.6%
そう思わない(不満)	8.6%	6.6%	▲2.0%
無回答	2.7%	1.8%	▲0.9%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	56.3%
どちらかといえば重要	37.0%
どちらかといえば重要ではない	4.4%
重要ではない	0.5%
無回答	1.8%
合計	100.0%



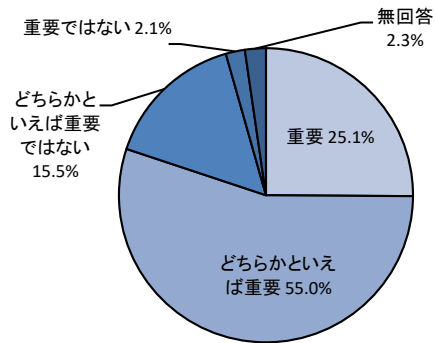
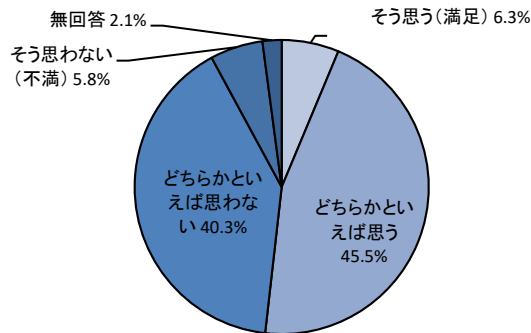
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	46.7%	47.1%	44.1%	48.0%	55.3%	62.0%
重要度	-	91.6%	90.6%	94.4%	93.3%	

設問1(13) 生涯にわたり学習活動ができるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	5.0%	6.3%	▲1.3%
どちらかといえば思う	46.6%	45.5%	▲1.1%
どちらかといえば思わない	39.2%	40.3%	▲1.1%
そう思わない(不満)	6.6%	5.8%	▲0.8%
無回答	2.6%	2.1%	▲0.5%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	25.1%
どちらかといえば重要	55.0%
どちらかといえば重要ではない	15.5%
重要ではない	2.1%
無回答	2.3%
合計	100.0%



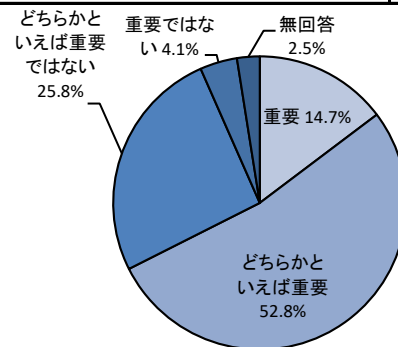
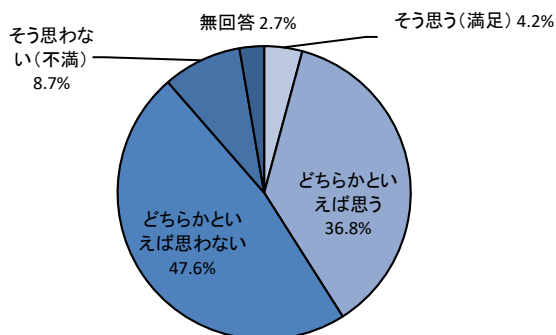
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	51.6%	39.6%	44.0%	43.0%	51.8%	62.0%
重要度	-	76.2%	76.8%	81.5%	80.1%	

設問1(14) 気軽に芸術文化にふれられるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	5.0%	4.2%	▲0.8%
どちらかといえば思う	34.2%	36.8%	▲2.6%
どちらかといえば思わない	50.3%	47.6%	▲2.7%
そう思わない(不満)	8.6%	8.7%	▲0.1%
無回答	2.0%	2.7%	▲0.7%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	14.7%
どちらかといえば重要	52.8%
どちらかといえば重要ではない	25.8%
重要ではない	4.1%
無回答	2.5%
合計	100.0%



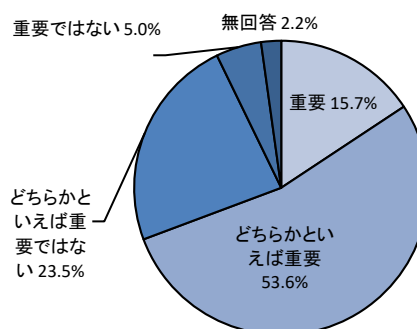
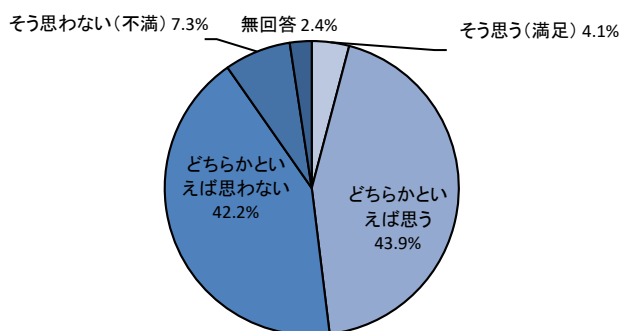
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	39.2%	27.8%	30.5%	30.7%	41.0%	54.0%
重要度	-	59.2%	60.0%	61.7%	67.5%	

設問1(15) 歴史・文化遺産が継承され活かされているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	3.8%	4.1%	0.3%
どちらかといえば思う	37.0%	43.9%	6.9%
どちらかといえば思わない	48.9%	42.2%	▲6.7%
そう思わない(不満)	7.9%	7.3%	▲0.6%
無回答	2.4%	2.4%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	15.7%
どちらかといえば重要	53.6%
どちらかといえば重要ではない	23.5%
重要ではない	5.0%
無回答	2.2%
合計	100.0%



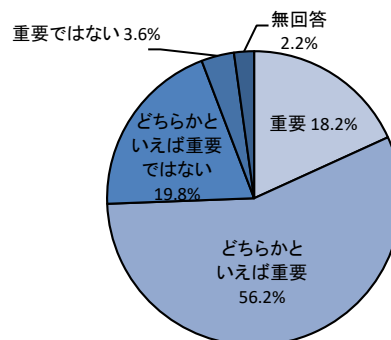
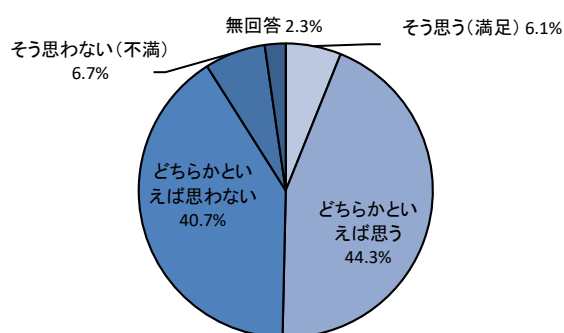
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	40.8%	32.6%	33.6%	35.3%	48.0%	56.0%
重要度	-	61.2%	62.8%	65.4%	69.3%	

設問1(16) 誰もが気軽にスポーツに取り組めるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	6.4%	6.1%	▲0.3%
どちらかといえば思う	47.6%	44.3%	▲3.3%
どちらかといえば思わない	37.6%	40.7%	3.1%
そう思わない(不満)	6.4%	6.7%	0.3%
無回答	2.0%	2.3%	0.3%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	18.2%
どちらかといえば重要	56.2%
どちらかといえば重要ではない	19.8%
重要ではない	3.6%
無回答	2.2%
合計	100.0%



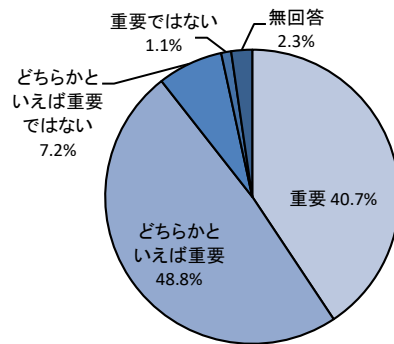
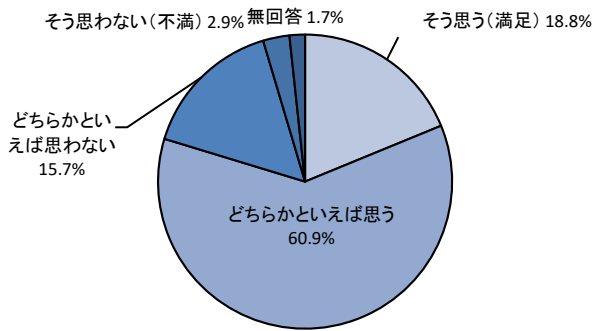
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	54.0%	42.5%	45.9%	43.8%	50.4%	59.0%
重要度	-	69.2%	71.3%	74.4%	74.4%	

設問1(17) 安全・安心で魅力ある農産物が生産されているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	15.9%	18.8%	2.9%
どちらかといえば思う	62.0%	60.9%	▲1.1%
どちらかといえば思わない	17.6%	15.7%	▲1.9%
そう思わない(不満)	2.9%	2.9%	0.0%
無回答	1.5%	1.7%	0.2%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	40.7%
どちらかといえば重要	48.8%
どちらかといえば重要ではない	7.2%
重要ではない	1.1%
無回答	2.3%
合計	100.0%



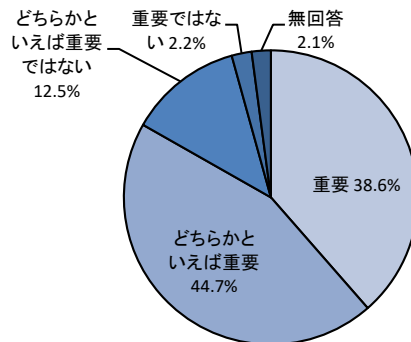
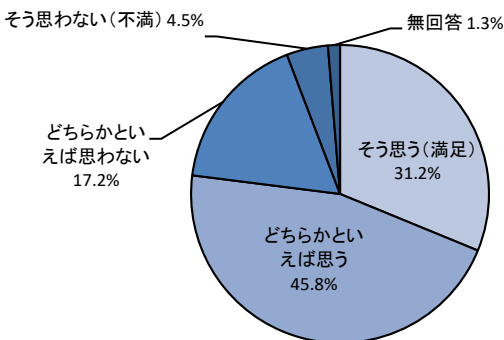
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	77.9%	72.7%	76.1%	74.3%	79.7%	83.0%
重要度	-	85.7%	87.2%	89.8%	89.5%	

設問1(18) 茶の生産が盛んなまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	33.5%	31.2%	▲2.3%
どちらかといえば思う	49.2%	45.8%	▲3.4%
どちらかといえば思わない	13.7%	17.2%	3.5%
そう思わない(不満)	2.7%	4.5%	1.8%
無回答	0.8%	1.3%	0.5%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	38.6%
どちらかといえば重要	44.7%
どちらかといえば重要ではない	12.5%
重要ではない	2.2%
無回答	2.1%
合計	100.0%



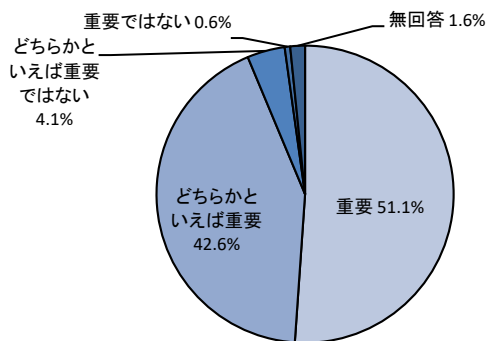
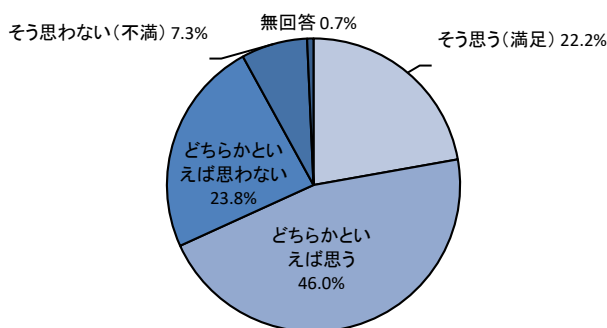
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	82.7%	79.7%	80.4%	79.3%	77.0%	88.0%
重要度	-	79.9%	82.8%	81.4%	83.3%	

設問1(19) 買物がしやすいまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	17.4%	22.2%	4.8%
どちらかといえば思う	43.5%	46.0%	2.5%
どちらかといえば思わない	28.7%	23.8%	▲4.9%
そう思わない(不満)	9.2%	7.3%	▲1.9%
無回答	1.2%	0.7%	▲0.5%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	51.1%
どちらかといえば重要	42.6%
どちらかといえば重要ではない	4.1%
重要ではない	0.6%
無回答	1.6%
合計	100.0%



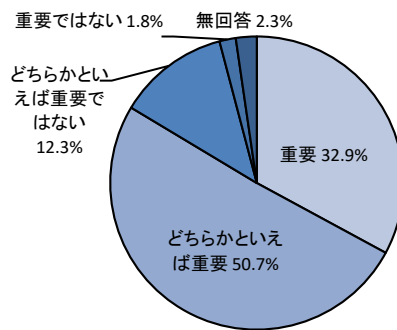
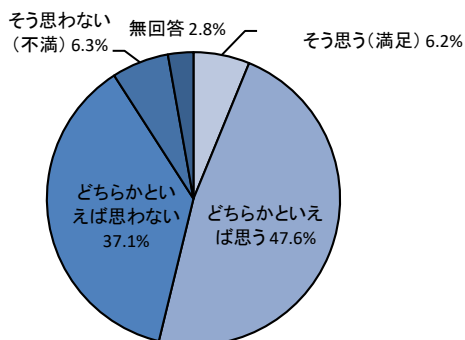
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	60.9%	57.5%	59.5%	60.5%	68.2%	71.0%
重要度	-	87.2%	88.8%	92.9%	93.7%	

設問1(20) 企業(工業関係)に活力があるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	4.0%	6.2%	2.2%
どちらかといえば思う	37.5%	47.6%	10.1%
どちらかといえば思わない	47.9%	37.1%	▲10.8%
そう思わない(不満)	7.7%	6.3%	▲1.4%
無回答	2.9%	2.8%	▲0.1%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	32.9%
どちらかといえば重要	50.7%
どちらかといえば重要ではない	12.3%
重要ではない	1.8%
無回答	2.3%
合計	100.0%



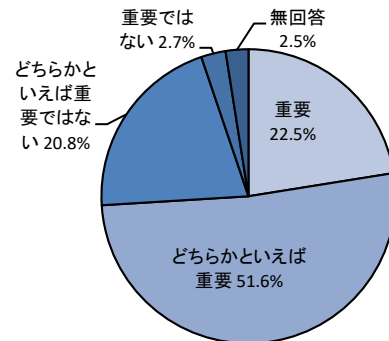
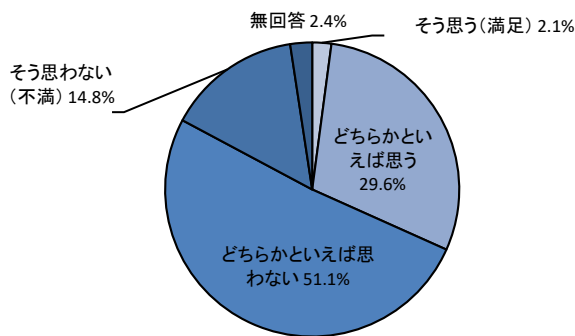
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	41.5%	40.8%	41.5%	41.3%	53.8%	57.0%
重要度	-	82.0%	82.5%	86.8%	83.6%	

設問1(21) 観光や地域間交流など人の交流が盛んなまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	1.1%	2.1%	1.0%
どちらかといえば思う	19.6%	29.6%	10.0%
どちらかといえば思わない	61.2%	51.1%	▲10.1%
そう思わない(不満)	15.6%	14.8%	▲0.8%
無回答	2.5%	2.4%	▲0.1%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	22.5%
どちらかといえば重要	51.6%
どちらかといえば重要ではない	20.8%
重要ではない	2.7%
無回答	2.5%
合計	100.0%



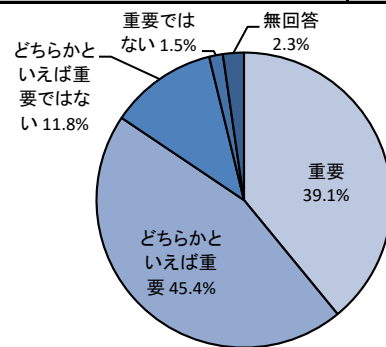
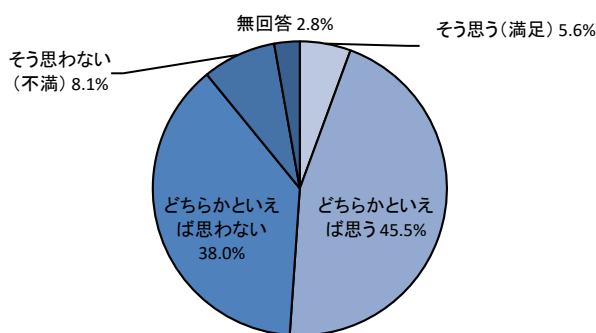
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	20.7%	18.2%	18.6%	17.6%	31.7%	41.0%
重要度	-	68.7%	70.8%	73.8%	74.1%	

設問1(22) 消費者が悪質商法の被害に遭わない消費者保護の取り組みがされているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	3.2%	5.6%	2.4%
どちらかといえば思う	42.1%	45.5%	3.4%
どちらかといえば思わない	44.4%	38.0%	▲6.4%
そう思わない(不満)	6.6%	8.1%	1.5%
無回答	3.6%	2.8%	▲0.8%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	39.1%
どちらかといえば重要	45.4%
どちらかといえば重要ではない	11.8%
重要ではない	1.5%
無回答	2.3%
合計	100.0%



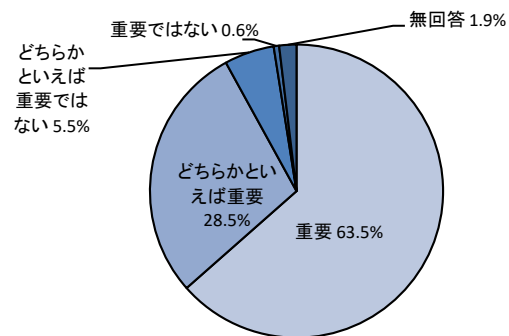
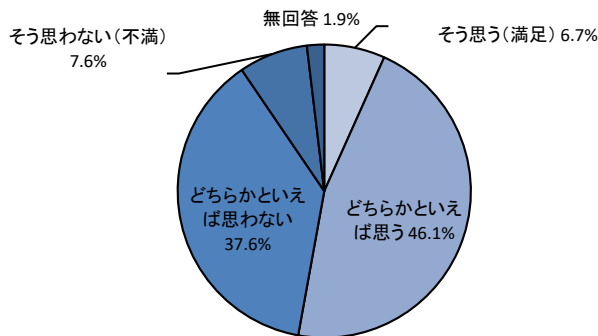
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	45.3%	35.1%	37.2%	38.6%	51.1%	60.0%
重要度	-	83.4%	85.0%	88.6%	84.5%	

設問1(23) 災害に備え防災対策が整っているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	4.7%	6.7%	2.0%
どちらかといえば思う	45.7%	46.1%	0.4%
どちらかといえば思わない	39.4%	37.6%	▲1.8%
そう思わない(不満)	7.8%	7.6%	▲0.2%
無回答	2.5%	1.9%	▲0.6%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	63.5%
どちらかといえば重要	28.5%
どちらかといえば重要ではない	5.5%
重要ではない	0.6%
無回答	1.9%
合計	100.0%



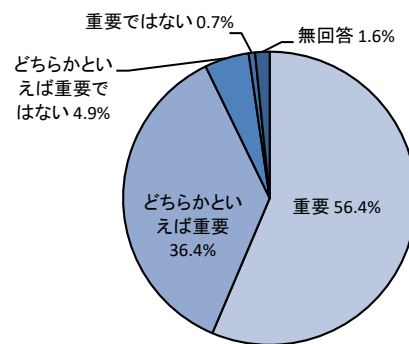
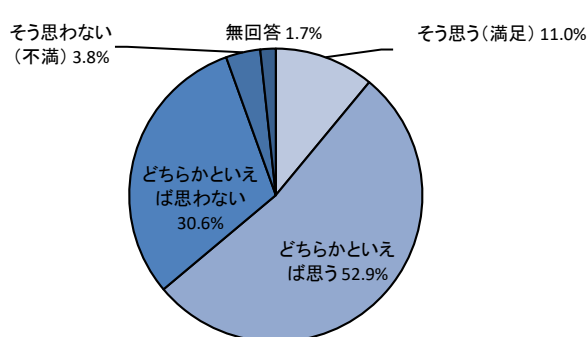
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	50.4%	46.6%	48.8%	45.3%	52.8%	60.0%
重要度	-	90.5%	91.6%	93.7%	92.0%	

設問1(24) 地域が防災・防火活動に取り組んでいるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	10.1%	11.0%	0.9%
どちらかといえば思う	58.0%	52.9%	▲5.1%
どちらかといえば思わない	26.5%	30.6%	4.1%
そう思わない(不満)	3.8%	3.8%	0.0%
無回答	1.6%	1.7%	0.1%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	56.4%
どちらかといえば重要	36.4%
どちらかといえば重要ではない	4.9%
重要ではない	0.7%
無回答	1.6%
合計	100.0%



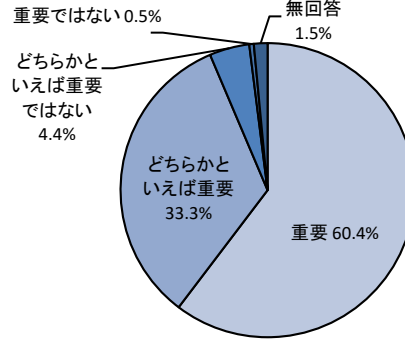
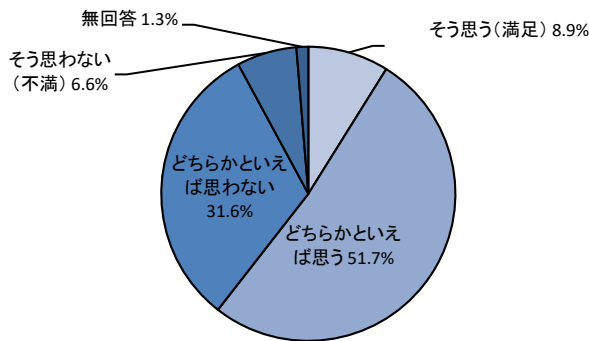
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	68.1%	62.3%	65.3%	64.4%	63.9%	78.0%
重要度	-	90.6%	92.1%	93.2%	92.8%	

設問1(25) 交通事故の危険が少ないまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	6.3%	8.9%	2.6%
どちらかといえば思う	49.6%	51.7%	2.1%
どちらかといえば思わない	35.6%	31.6%	▲4.0%
そう思わない(不満)	6.3%	6.6%	0.3%
無回答	2.3%	1.3%	▲1.0%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	60.4%
どちらかといえば重要	33.3%
どちらかといえば重要ではない	4.4%
重要ではない	0.5%
無回答	1.5%
合計	100.0%



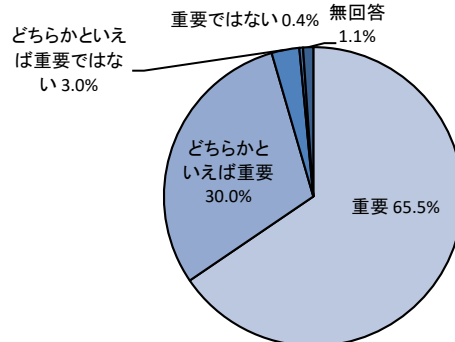
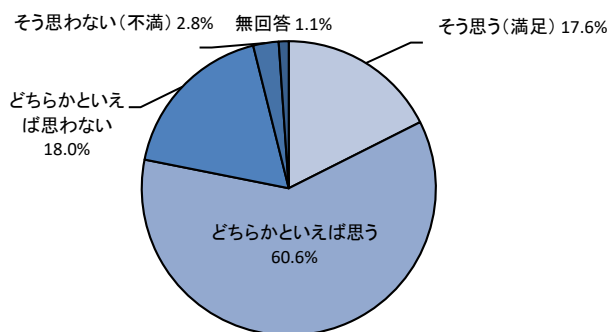
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	55.9%	49.4%	54.6%	59.1%	60.6%	66.0%
重要度	-	90.9%	91.6%	94.4%	93.7%	

設問1(26) 身近に犯罪がなく安心して暮らせるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	10.8%	17.6%	6.8%
どちらかといえば思う	60.8%	60.6%	▲0.2%
どちらかといえば思わない	22.6%	18.0%	▲4.6%
そう思わない(不満)	4.2%	2.8%	▲1.4%
無回答	1.6%	1.1%	▲0.5%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	65.5%
どちらかといえば重要	30.0%
どちらかといえば重要ではない	3.0%
重要ではない	0.4%
無回答	1.1%
合計	100.0%



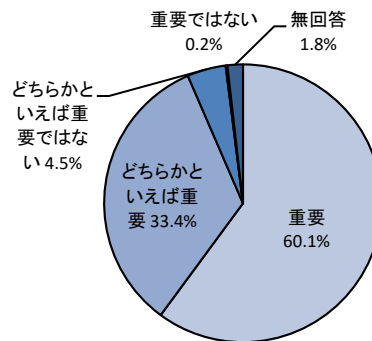
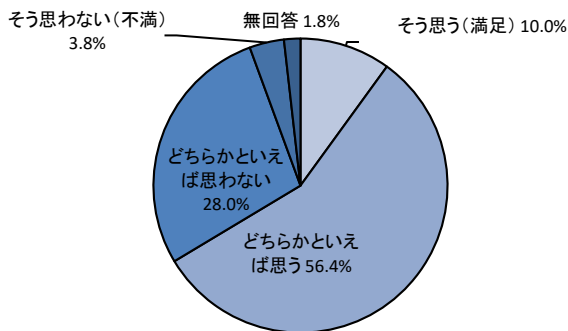
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	71.6%	81.0%	83.3%	70.0%	78.2%	82.0%
重要度	-	92.8%	94.2%	95.1%	95.5%	

設問1(27) 防災・救急体制が整備されたまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	5.4%	10.0%	4.6%
どちらかといえば思う	54.1%	56.4%	2.3%
どちらかといえば思わない	33.0%	28.0%	▲5.0%
そう思わない(不満)	4.5%	3.8%	▲0.7%
無回答	3.0%	1.8%	▲1.2%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	60.1%
どちらかといえば重要	33.4%
どちらかといえば重要ではない	4.5%
重要ではない	0.2%
無回答	1.8%
合計	100.0%



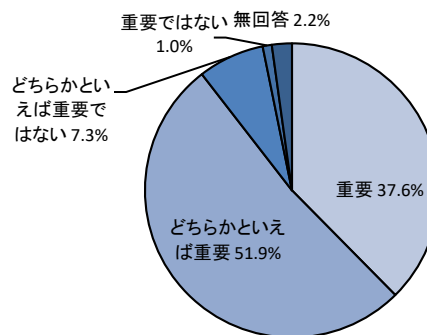
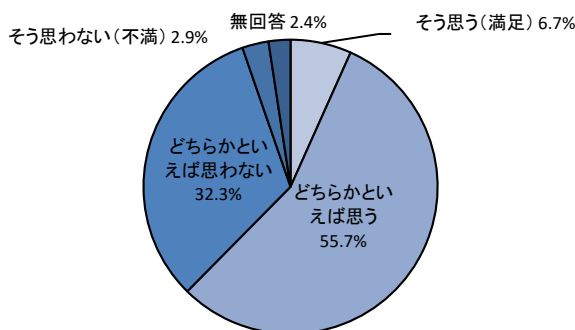
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	59.5%	60.8%	60.4%	58.7%	66.4%	70.0%
重要度	-	93.1%	92.6%	94.3%	93.5%	

設問1(28) 市民や企業が環境保全に取り組むまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	4.3%	6.7%	2.4%
どちらかといえば思う	52.5%	55.7%	3.2%
どちらかといえば思わない	36.9%	32.3%	▲4.6%
そう思わない(不満)	3.0%	2.9%	▲0.1%
無回答	3.3%	2.4%	▲0.9%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	37.6%
どちらかといえば重要	51.9%
どちらかといえば重要ではない	7.3%
重要ではない	1.0%
無回答	2.2%
合計	100.0%



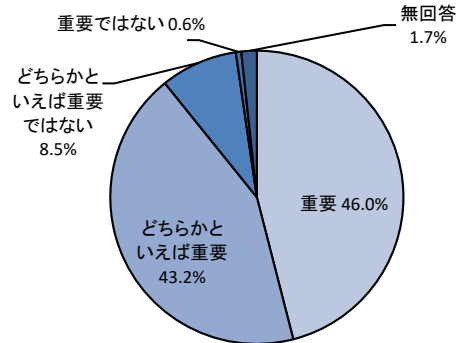
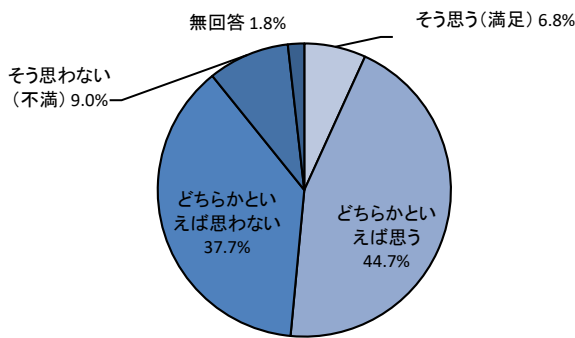
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	56.8%	48.3%	51.7%	50.6%	62.4%	67.0%
重要度	-	85.9%	86.9%	88.3%	89.5%	

設問1(29) 水質が保全され川がきれいなまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	4.5%	6.8%	2.3%
どちらかといえば思う	40.2%	44.7%	4.5%
どちらかといえば思わない	42.3%	37.7%	▲4.6%
そう思わない(不満)	10.9%	9.0%	▲1.9%
無回答	2.1%	1.8%	▲0.3%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	46.0%
どちらかといえば重要	43.2%
どちらかといえば重要ではない	8.5%
重要ではない	0.6%
無回答	1.7%
合計	100.0%



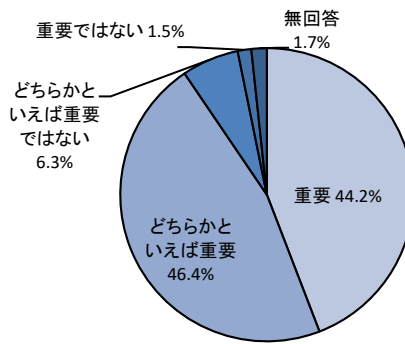
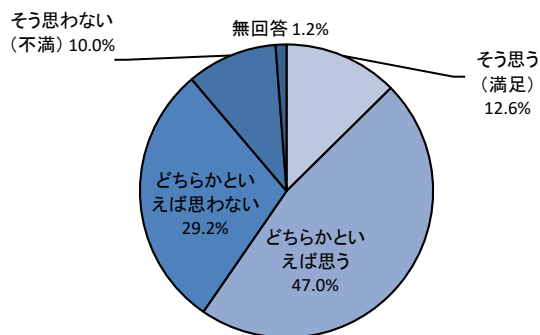
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	44.7%	39.9%	44.7%	42.2%	51.5%	60.0%
重要度	-	87.7%	89.9%	91.5%	89.2%	

設問1(30) 市内外にスムーズに移動できる道路が整備されたまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	10.6%	12.6%	2.0%
どちらかといえば思う	48.8%	47.0%	▲1.8%
どちらかといえば思わない	29.6%	29.2%	▲0.4%
そう思わない(不満)	9.2%	10.0%	0.8%
無回答	1.9%	1.2%	▲0.7%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	44.2%
どちらかといえば重要	46.4%
どちらかといえば重要ではない	6.3%
重要ではない	1.5%
無回答	1.7%
合計	100.0%



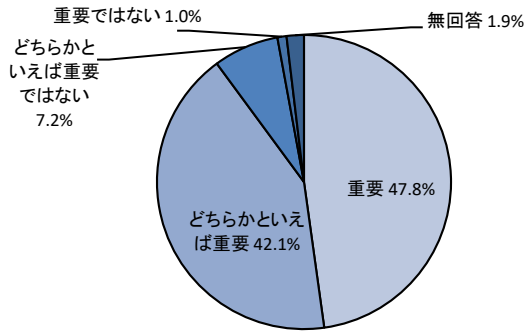
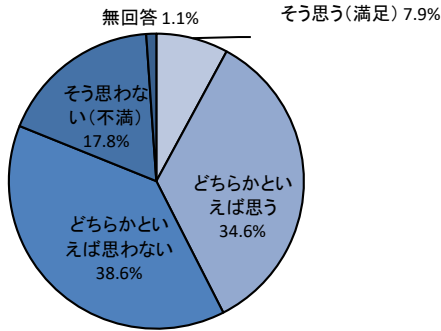
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	59.4%	54.4%	56.6%	56.3%	59.6%	64.0%
重要度	-	88.0%	91.5%	92.5%	90.6%	

設問1(31) 利用しやすい交通手段が確保されたまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	7.6%	7.9%	0.3%
どちらかといえば思う	35.9%	34.6%	▲1.3%
どちらかといえば思わない	38.2%	38.6%	0.4%
そう思わない(不満)	16.7%	17.8%	1.1%
無回答	1.5%	1.1%	▲0.4%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	47.8%
どちらかといえば重要	42.1%
どちらかといえば重要ではない	7.2%
重要ではない	1.0%
無回答	1.9%
合計	100.0%



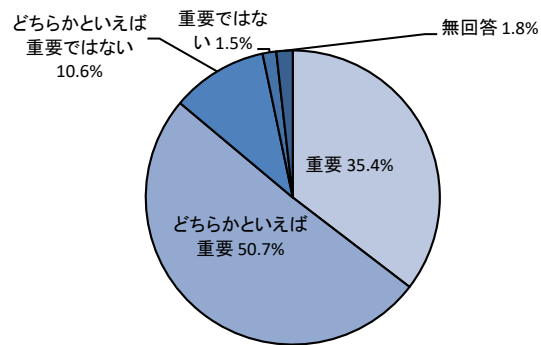
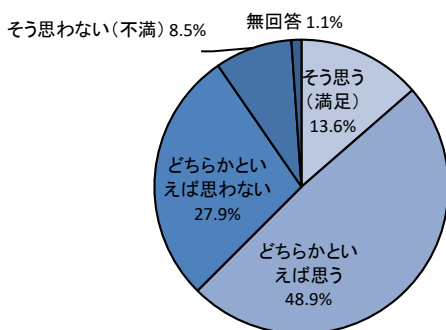
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	43.5%	34.9%	39.3%	38.4%	42.5%	59.0%
重要度	-	87.1%	88.5%	91.8%	89.9%	

設問1(32) 市民の憩いの場として整備された公園があるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	10.4%	13.6%	3.2%
どちらかといえば思う	46.2%	48.9%	2.7%
どちらかといえば思わない	31.3%	27.9%	▲3.4%
そう思わない(不満)	10.0%	8.5%	▲1.5%
無回答	2.0%	1.1%	▲0.9%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	35.4%
どちらかといえば重要	50.7%
どちらかといえば重要ではない	10.6%
重要ではない	1.5%
無回答	1.8%
合計	100.0%



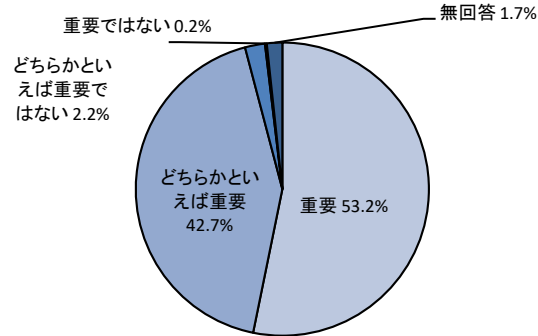
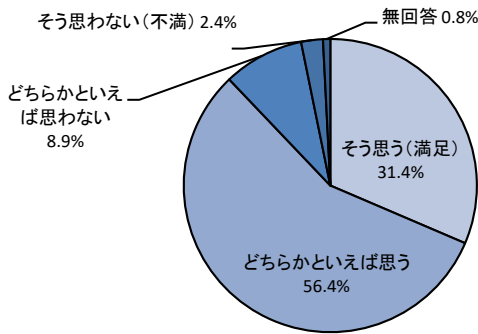
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	56.6%	53.6%	55.9%	56.5%	62.5%	62.0%
重要度	-	82.4%	83.8%	84.0%	86.1%	

設問1(33) 上水道が安定して供給されているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	22.8%	31.4%	8.6%
どちらかといえば思う	60.2%	56.4%	▲3.8%
どちらかといえば思わない	12.1%	8.9%	▲3.2%
そう思わない(不満)	3.0%	2.4%	▲0.6%
無回答	1.9%	0.8%	▲1.1%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	53.2%
どちらかといえば重要	42.7%
どちらかといえば重要ではない	2.2%
重要ではない	0.2%
無回答	1.7%
合計	100.0%



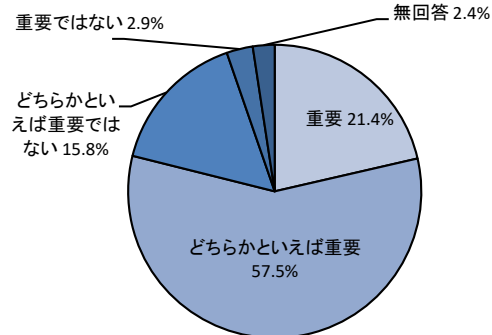
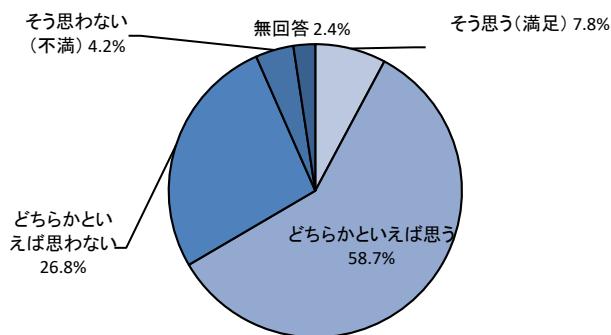
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	83.0%	80.0%	85.3%	83.7%	87.8%	88.0%
重要度	-	91.8%	92.2%	93.6%	95.9%	

設問1(34) 地域のコミュニティ活動などが市のまちづくりに活かされているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	6.5%	7.8%	1.3%
どちらかといえば思う	52.8%	58.7%	5.9%
どちらかといえば思わない	35.0%	26.8%	▲8.2%
そう思わない(不満)	2.8%	4.2%	1.4%
無回答	2.7%	2.4%	▲0.3%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	21.4%
どちらかといえば重要	57.5%
どちらかといえば重要ではない	15.8%
重要ではない	2.9%
無回答	2.4%
合計	100.0%

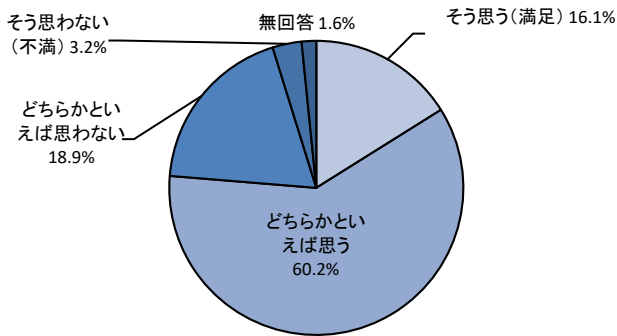


■年度経過表

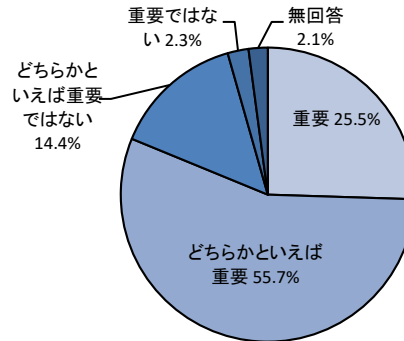
	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	59.3%	53.8%	54.0%	55.0%	66.5%	69.0%
重要度	-	74.9%	77.1%	78.1%	78.9%	

設問1(35) 広報誌・市ホームページ・出前講座などを通して市の情報が発信されているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	13.0%	16.1%	3.1%
どちらかといえば思う	59.3%	60.2%	0.9%
どちらかといえば思わない	22.7%	18.9%	▲3.8%
そう思わない(不満)	3.2%	3.2%	0.0%
無回答	1.9%	1.6%	▲0.3%
合計	100.0%	100.0%	



重要度	R3
重要	25.5%
どちらかといえば重要	55.7%
どちらかといえば重要ではない	14.4%
重要ではない	2.3%
無回答	2.1%
合計	100.0%

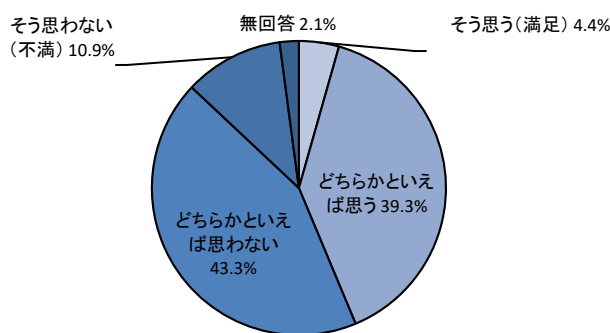


■年度経過表

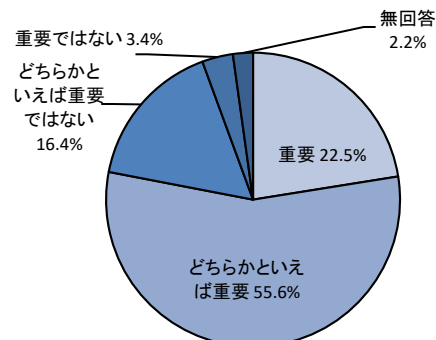
	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	72.3%	64.4%	70.5%	69.4%	76.3%	82.0%
重要度	-	75.8%	75.6%	77.8%	81.2%	

設問1(36) 市内外に市の魅力が発信されているまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	2.9%	4.4%	1.5%
どちらかといえば思う	28.1%	39.3%	11.2%
どちらかといえば思わない	55.1%	43.3%	▲11.8%
そう思わない(不満)	11.9%	10.9%	▲1.0%
無回答	1.9%	2.1%	0.2%
合計	100.0%	100.0%	



重要度	R3
重要	22.5%
どちらかといえば重要	55.6%
どちらかといえば重要ではない	16.4%
重要ではない	3.4%
無回答	2.2%
合計	100.0%



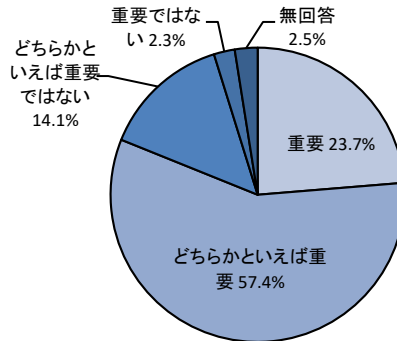
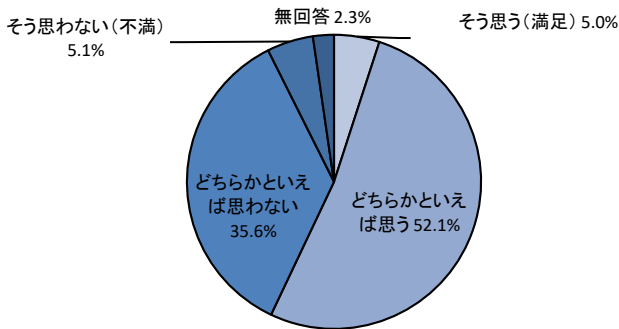
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	31.0%	24.1%	29.2%	27.7%	43.7%	46.0%
重要度	-	72.1%	74.2%	77.0%	78.1%	

設問1(37) 男女が個人として尊重され、ともに個性や能力を発揮できるまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	3.5%	5.0%	1.5%
どちらかといえば思う	45.0%	52.1%	7.1%
どちらかといえば思わない	43.1%	35.6%	▲7.5%
そう思わない(不満)	5.1%	5.1%	0.0%
無回答	3.2%	2.3%	▲0.9%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	23.7%
どちらかといえば重要	57.4%
どちらかといえば重要ではない	14.1%
重要ではない	2.3%
無回答	2.5%
合計	100.0%



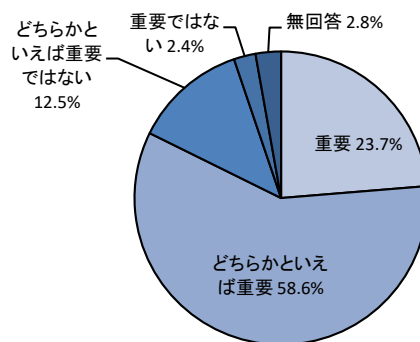
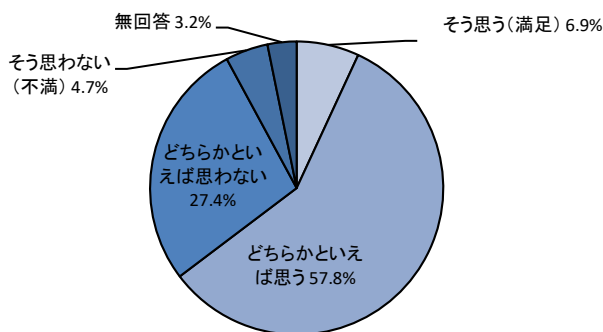
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	48.5%	39.3%	39.6%	39.5%	57.1%	64.0%
重要度	-	73.3%	77.4%	78.6%	81.1%	

設問1(38) 文化や国籍が異なる人々が共に暮らしやすいまちだと思いますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	4.4%	6.9%	2.5%
どちらかといえば思う	52.7%	57.8%	5.1%
どちらかといえば思わない	35.6%	27.4%	▲8.2%
そう思わない(不満)	4.2%	4.7%	0.5%
無回答	3.1%	3.2%	0.1%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	23.7%
どちらかといえば重要	58.6%
どちらかといえば重要ではない	12.5%
重要ではない	2.4%
無回答	2.8%
合計	100.0%



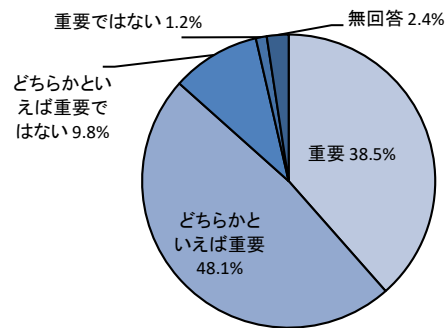
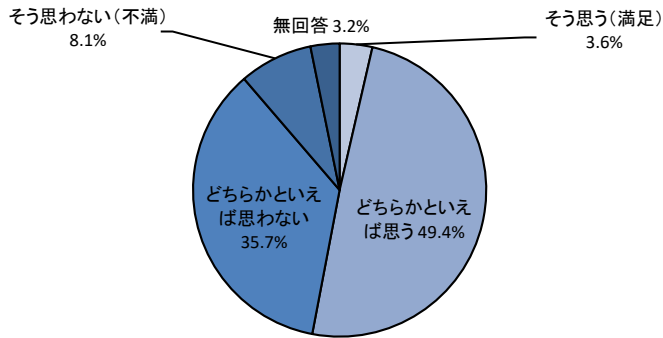
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	57.1%	51.3%	55.5%	57.3%	64.7%	67.0%
重要度	-	74.3%	78.4%	80.1%	82.3%	

設問1(39) 効率的・効果的な行財政運営が行われているまちだと思えますか

満足度	H27	R3	比較
そう思う(満足)	1.5%	3.6%	2.1%
どちらかといえば思う	41.2%	49.4%	8.2%
どちらかといえば思わない	44.6%	35.7%	▲8.9%
そう思わない(不満)	9.2%	8.1%	▲1.1%
無回答	3.5%	3.2%	▲0.3%
合計	100.0%	100.0%	

重要度	R3
重要	38.5%
どちらかといえば重要	48.1%
どちらかといえば重要ではない	9.8%
重要ではない	1.2%
無回答	2.4%
合計	100.0%



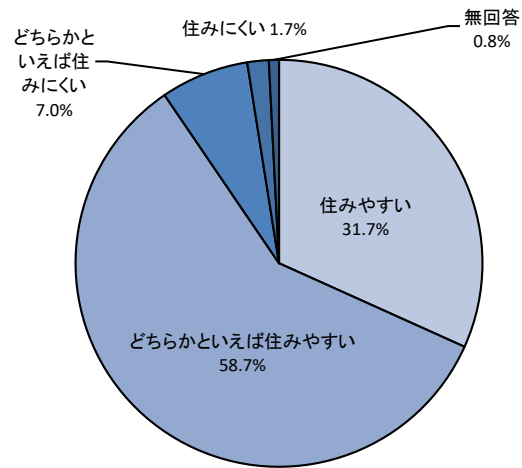
■年度経過表

	H27	H30	H31	R2	R3	R8(目標値)
満足度	42.7%	38.8%	39.6%	40.3%	53.0%	58.0%
重要度	-	83.8%	85.7%	88.6%	86.6%	

3 暮らしやすさについて

設問2 総合的にみて、菊川市は住みよいところだと感じますか

	H27	R3	比較
住みやすい	23.7%	31.7%	8.0%
どちらかといえば住みやすい	62.7%	58.7%	▲4.0%
どちらかといえば住みにくい	10.1%	7.0%	▲3.1%
住みにくい	2.2%	1.7%	▲0.5%
無回答	1.3%	0.8%	▲0.5%
合計	100.0%	100.0%	



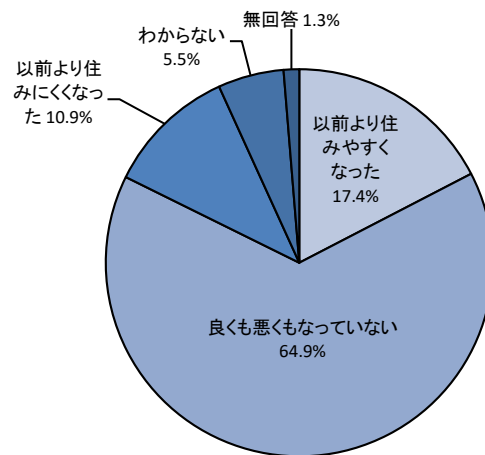
■年度経過表

H27	H30	H31	R2	R3
86.4%	86.1%	86.7%	87.0%	90.4%

(「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の合計)

設問3 ここ数年の間に、お住まいの周辺的生活環境は、全般的にどのようになったと感じますか

	H27	R3	比較
以前より住みやすくなった	15.0%	17.4%	2.4%
良くも悪くもなっていない	67.2%	64.9%	▲2.3%
以前より住みにくくなった	8.9%	10.9%	2.0%
わからない	7.0%	5.5%	▲1.5%
無回答	1.9%	1.3%	▲0.6%
合計	100.0%	100.0%	



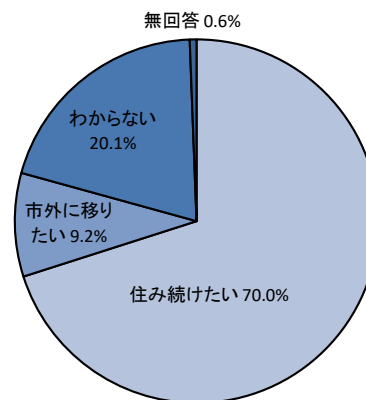
■年度経過表

H27	H30	H31	R2	R3
15.0%	15.6%	14.6%	9.6%	17.4%

(「以前より住みやすくなった」の比率)

設問4-1 今後も菊川市に住み続けたいと思いますか

	H27	R3	比較
住み続けたい	64.5%	70.0%	5.5%
市外に移りたい	10.4%	9.2%	▲1.2%
わからない	21.2%	20.1%	▲1.1%
無回答	3.9%	0.6%	▲3.3%
合計	100.0%	100.0%	



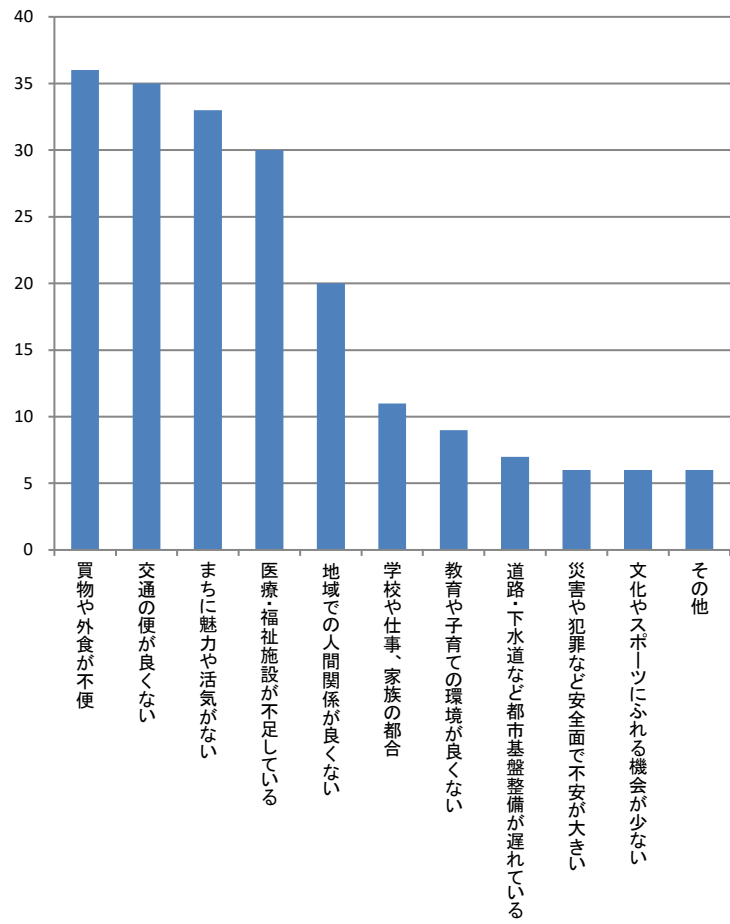
■年度経過表

H27	H30	H31	R2	R3
64.5%	61.1%	61.6%	62.9%	70.0%

(「住み続けたい」の比率)

設問4-2 (前問で「市外へ移りたい」と答えた方のみ) 市外に移りたい理由は何ですか(該当するもの3つまで○印)

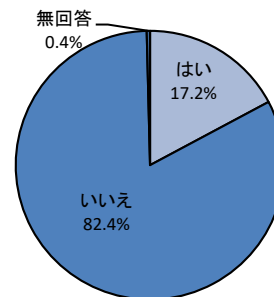
	回答数
買物や外食が不便	36
交通の便が良くない	35
まちに魅力や活気がない	33
医療・福祉施設が不足している	30
地域での人間関係が良くない	20
学校や仕事、家族の都合	11
教育や子育ての環境が良くない	9
道路・下水道など都市基盤整備が遅れている	7
災害や犯罪など安全面で不安が大きい	6
文化やスポーツにふれる機会が少ない	6
その他	6
合計	199



4 日常生活・まちづくり活動について

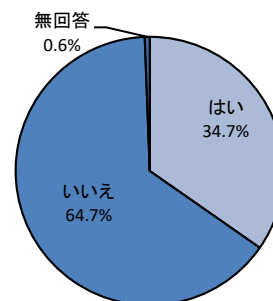
設問5(1) あなたは、年に1回以上芸術や文化の活動を行いましたか

	H27	R3	比較
はい	22.2%	17.2%	▲5.0%
いいえ	75.9%	82.4%	6.5%
無回答	1.9%	0.4%	▲1.5%
合計	100.0%	100.0%	



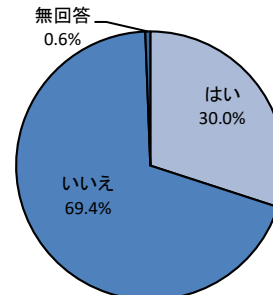
設問5(2) あなたは、年に1回以上芸術や文化を鑑賞しましたか

	H27	R3	比較
はい	46.2%	34.7%	▲11.5%
いいえ	52.2%	64.7%	12.5%
無回答	1.6%	0.6%	▲1.0%
合計	100.0%	100.0%	



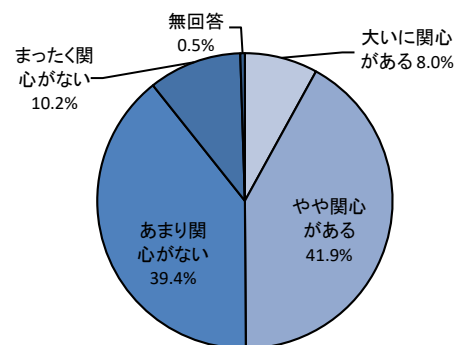
設問5(3) あなたは、週1回以上スポーツに取り組んでいますか

	H27	R3	比較
はい	26.6%	30.0%	3.4%
いいえ	72.2%	69.4%	▲2.8%
無回答	1.2%	0.6%	▲0.6%
合計	100.0%	100.0%	



設問6 あなたは、市民参加のまちづくり活動に関心がありますか

	R3
大いに関心がある	8.0%
やや関心がある	41.9%
あまり関心がない	39.4%
まったく関心がない	10.2%
無回答	0.5%
合計	100.0%



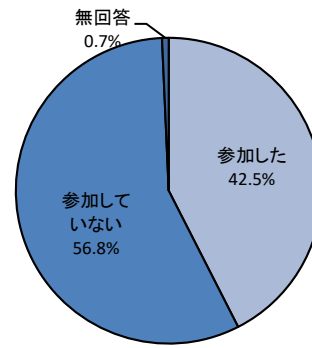
■年度経過表

H30	H31	R2	R3
46.6%	49.8%	47.0%	49.9%

(「大いに関心がある」、「関心がある」の合計)

設問7-1 あなたは、昨年4月から本年3月の間に地域活動に参加しましたか

	R3
参加した	42.5%
参加していない	56.8%
無回答	0.7%
合計	100.0%



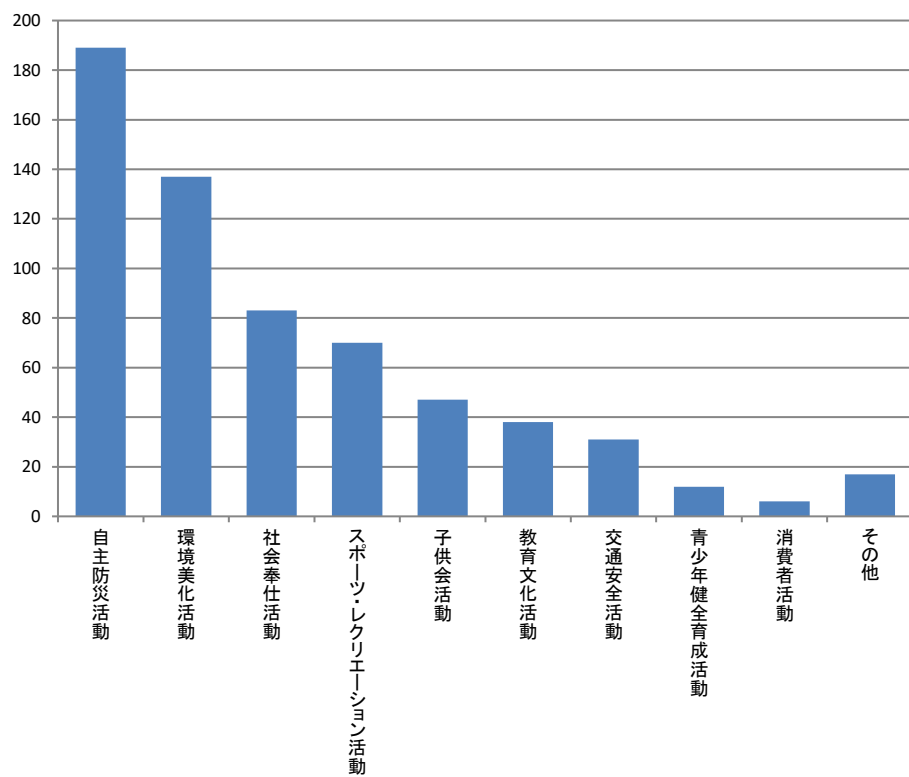
■年度経過表

H30	H31	R2	R3
51.5%	57.6%	57.8%	42.5%

(「参加した」の比率)

設問7-2 (前問で「参加した」と答えた方のみ)あなたは、今どのようなまちづくり活動に参加していますか(該当するものすべてに○印)

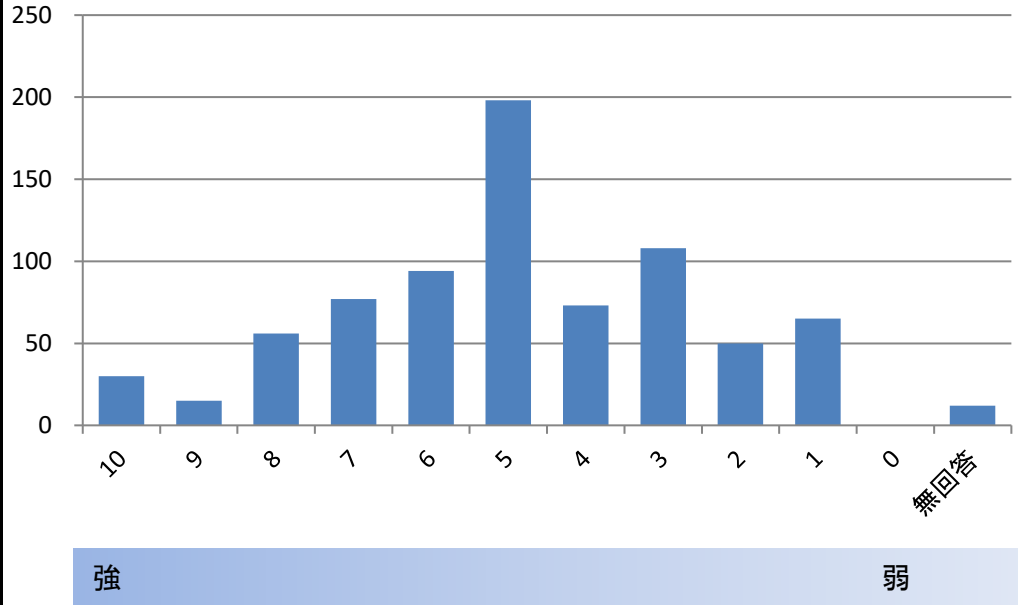
	回答数
自主防災活動	189
環境美化活動	137
社会奉仕活動	83
スポーツ・レクリエーション活動	70
子供会活動	47
教育文化活動	38
交通安全活動	31
青少年健全育成活動	12
消費者活動	6
その他	17
合計	630



設問8 あなたは、今後まちづくり活動に参加したいと思いますか(該当するもの1つに○印)

(最も強い気持ちを「10」、まったくない場合を「0(ゼロ)」)

	H29	R3
10	37	30
9	14	15
8	108	56
7	117	77
6	111	94
5	246	198
4	62	73
3	114	108
2	44	50
1	35	65
0	50	0
無回答	24	12
合計	962	778
平均	5.10	4.90

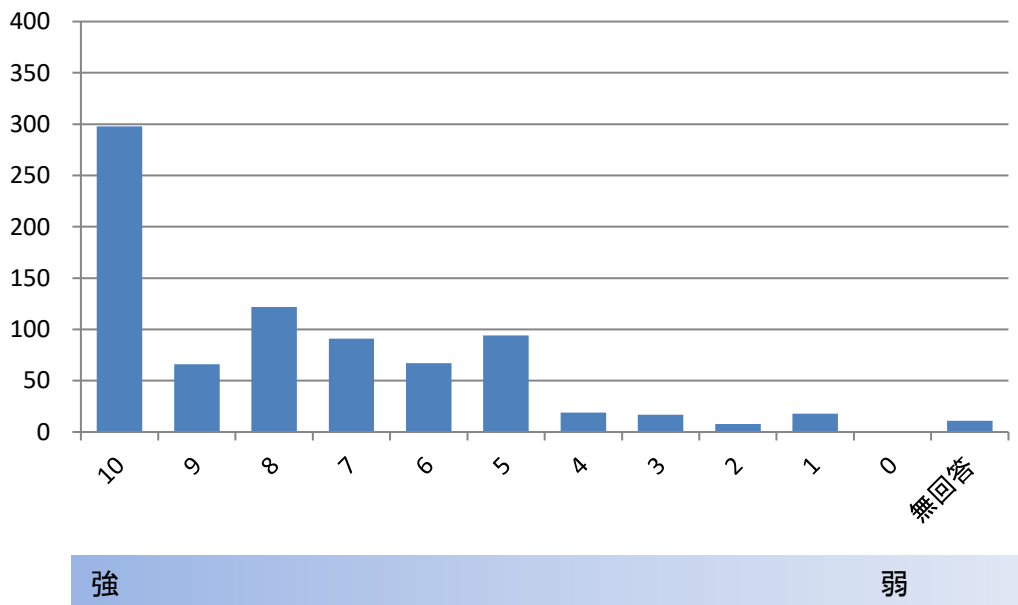


※平均値には、無回答を含まない。

設問9 あなたは、まちづくり活動に取り組む人たちに感謝していますか(該当するもの1つに○印)

(最も強い気持ちを「10」、まったくない場合を「0(ゼロ)」)

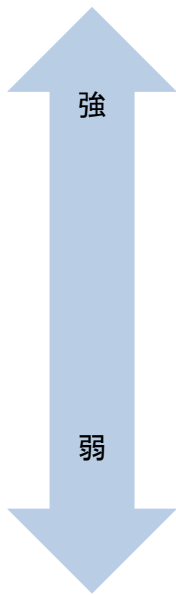
	H29	R3
10	370	298
9	90	66
8	172	122
7	105	91
6	68	67
5	100	94
4	12	19
3	11	17
2	6	8
1	7	18
0	8	0
無回答	13	11
合計	962	811
平均	8.04	7.78



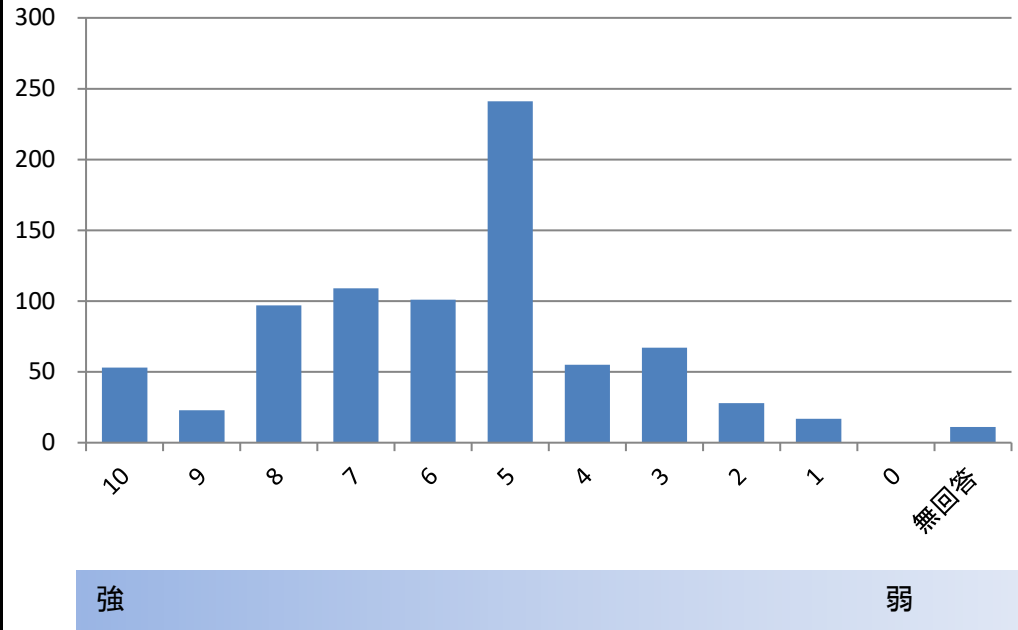
※平均値には、無回答を含まない。

設問10 あなたは、菊川市の魅力を友人等にどの程度の気持ちでお勧めしたいと思いますか(該当するもの1つに○印)

(最も強い気持ちを「10」、まったくない場合を「0(ゼロ)」)



	H29	R3
10	49	53
9	34	23
8	135	97
7	170	109
6	139	101
5	231	241
4	47	55
3	55	67
2	34	28
1	22	17
0	28	0
無回答	18	11
合計	962	802
平均	5.82	5.79

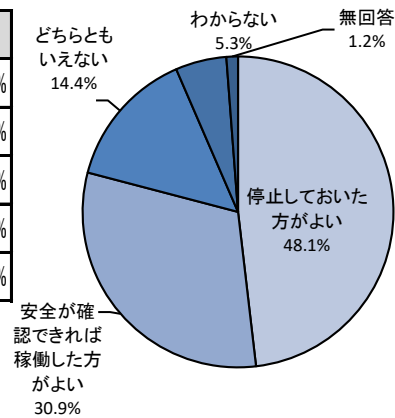


※平均値には、無回答を含まない。

5 浜岡原発市民意識調査

設問11 あなたは、浜岡原子力発電所の今後についてどう思いますか(該当するもの1つに○印)

	H26	R3	比較
停止しておいた方がよい	56.1%	48.1%	▲8.0%
安全が確認できれば稼働した方がよい	22.6%	30.9%	8.3%
どちらともいえない	15.5%	14.4%	▲1.1%
わからない	3.8%	5.3%	1.5%
無回答	2.0%	1.2%	▲0.8%
合計	100.0%	100.0%	



■年度経過表

H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
56.1%	54.9%	53.1%	55.1%	47.8%	50.1%	45.1%	48.1%

(「停止しておいた方がよい」の比率)

「防災に関する備えについて」の設問は、市民の防災意識や実情について調査するために行ったもので、アンケート結果は、危機管理課において集計し、今後の防災対策に役立てます。

6. 回答割合一覧（重要度は除く）

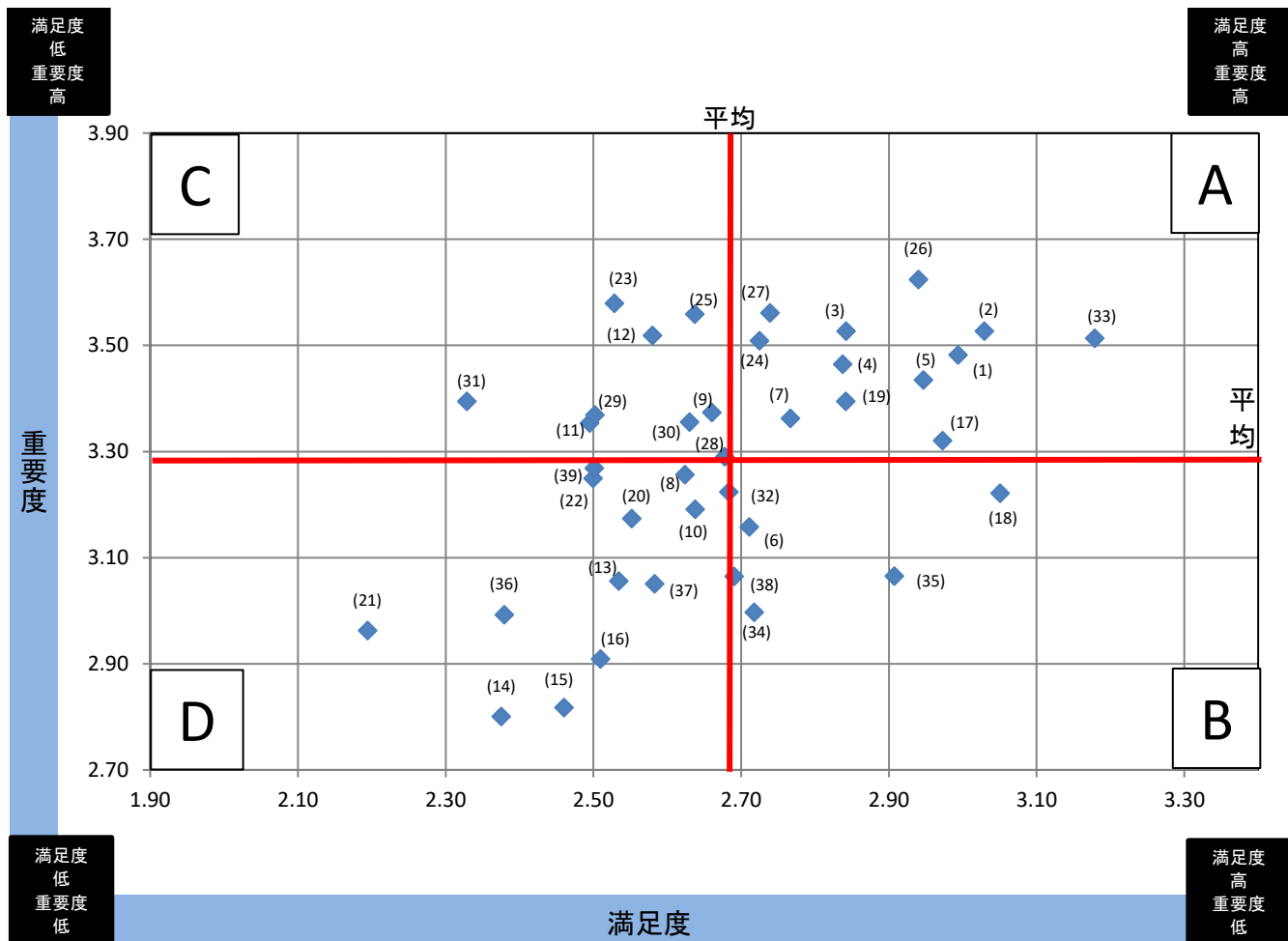
項目	H27 (調査開始時)	R3	順位 (R3)	H38 (目標値)
2 暮らしの実感などについて（「そう思う」、「どちらかといえば思う」の合計）【満足度のみ】				
設問1 (1) 子育てしやすいまちだと思いますか	80.2%	80.4%	3	85.0%
設問1 (2) 安心して子どもを育てられるまちだと思いますか	82.4%	82.0%	2	88.0%
設問1 (3) 子どもが安全・安心に通うことのできる教育環境が整うまちだと思いますか	74.1%	71.9%	9	79.0%
設問1 (4) 学校・家庭・地域が一緒になって子どもを育むまちづくりが進められているまちだと思いますか	72.4%	71.3%	10	82.0%
設問1 (5) 心身ともに健やかに生活できるまちだと思いますか	79.4%	78.1%	5	85.0%
設問1 (6) 健康づくりに取り組む人が増えているまちだと思いますか	65.3%	62.1%	19	75.0%
設問1 (7) 健診や健康相談など病気の予防対策が充実しているまちだと思いますか	65.5%	66.0%	14	76.0%
設問1 (8) 高齢者が生きがいを持ち、健やかに暮らせるまちだと思いますか	59.9%	57.3%	24	70.0%
設問1 (9) 高齢者とその家族を支える介護サービスが充実しているまちだと思いますか	55.9%	60.0%	22	66.0%
設問1 (10) 市民同士が地域で互いに支え合うことができているまちだと思いますか	64.9%	59.9%	21	75.0%
設問1 (11) 障がいのある人が安心して暮らしていけるまちだと思いますか	43.5%	49.2%	34	59.0%
設問1 (12) 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちだと思いますか	46.7%	55.3%	26	62.0%
設問1 (13) 生涯にわたり学習活動ができるまちだと思いますか	51.6%	51.8%	30	62.0%
設問1 (14) 気軽に芸術文化にふれられるまちだと思いますか	39.2%	41.0%	38	54.0%
設問1 (15) 歴史・文化遺産が継承され活かされているまちだと思いますか	40.8%	48.0%	35	56.0%
設問1 (16) 誰もが気軽にスポーツに取り組めるまちだと思いますか	54.0%	50.4%	33	59.0%
設問1 (17) 安全・安心で魅力ある農産物が生産されているまちだと思いますか	77.9%	79.7%	4	83.0%
設問1 (18) 茶の生産が盛んなまちだと思いますか	82.7%	77.0%	7	88.0%
設問1 (19) 買物がしやすいまちだと思いますか	60.9%	68.2%	11	71.0%
設問1 (20) 企業(工業関係)に活力があるまちだと思いますか	41.5%	53.8%	27	57.0%
設問1 (21) 観光や地域間交流など人の交流が盛んなまちだと思いますか	20.7%	31.7%	39	41.0%
設問1 (22) 消費者が悪徳商法の被害に遭わない消費者保護の取り組みがされているまちだと思いますか	45.3%	51.1%	32	60.0%
設問1 (23) 災害に備え防災対策が整っているまちだと思いますか	50.4%	52.8%	29	60.0%
設問1 (24) 地域が防災・防火活動に取り組んでいるまちだと思いますか	68.1%	63.9%	16	78.0%
設問1 (25) 交通事故の危険が少ないまちだと思いますか	55.9%	60.6%	20	66.0%
設問1 (26) 身近に犯罪がなく安心して暮らせるまちだと思いますか	71.6%	78.2%	6	82.0%
設問1 (27) 防災・救急体制が整備されたまちだと思いますか	59.5%	66.4%	13	70.0%
設問1 (28) 市民や企業が環境保全に取り組むまちだと思いますか	56.8%	62.4%	18	67.0%
設問1 (29) 水質が保全され川がきれいなまちだと思いますか	44.7%	51.5%	31	60.0%
設問1 (30) 市内外にスムーズに移動できる道路が整備されたまちだと思いますか	59.4%	59.6%	23	64.0%
設問1 (31) 利用しやすい交通手段が確保されたまちだと思いますか	43.5%	42.5%	37	59.0%
設問1 (32) 市民の憩いの場として整備された公園があるまちだと思いますか	56.6%	62.5%	17	62.0%
設問1 (33) 上水道が安定して供給されているまちだと思いますか	83.0%	87.8%	1	88.0%
設問1 (34) 地域のコミュニティ活動などが市のまちづくりに活かされているまちだと思いますか	59.3%	66.5%	12	69.0%
設問1 (35) 広報誌・市ホームページ・出前講座などを通して市の情報が発信されているまちだと思いますか	72.3%	76.3%	8	82.0%
設問1 (36) 市内外に市の魅力が発信されているまちだと思いますか	31.0%	43.7%	36	46.0%
設問1 (37) 男女が個人として尊重され、ともに個性や能力を発揮できるまちだと思いますか	48.5%	57.1%	25	64.0%
設問1 (38) 文化や国籍が異なる人々が共に暮らしやすいまちだと思いますか	57.1%	64.7%	15	67.0%
設問1 (39) 効率的・効果的な行財政運営が行われているまちだと思いますか	42.7%	53.0%	28	58.0%
3 暮らしやすさについて				
設問2 総合的にみて、菊川市は住みよいところだと感じますか（「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の合計）	86.4%	90.4%	—	—
設問3 ここ数年の間に、お住まいの周辺の生活環境は、全般的にどのようになったと感じますか（「以前より住みやすくなった」の回答割合）	15.0%	17.4%	—	—
設問4-1 今後も菊川市に住み続けたいと思いますか（「住み続けたい」の回答割合）	64.5%	70.0%	—	—
4 日常生活・まちづくり活動について				
設問5 (1) 年に1回以上芸術や文化の活動を行いましたか（「はい」の回答割合）	22.2%	17.2%	—	—
設問5 (2) 年に1回以上芸術や文化を鑑賞しましたか（「はい」の回答割合）	46.2%	34.7%	—	—
設問5 (3) 週1回以上スポーツに取り組んでいますか（「はい」の回答割合）	26.6%	30.0%	—	—
設問6 市民参加のまちづくり活動に関心がありますか（「大いに関心がある」、「関心がある」の合計）	—	49.9%	—	—
設問7-1 昨年4月から本年3月の間に地域活動に参加しましたか（「参加した」の回答割合）	—	42.5%	—	—
設問8 今後まちづくり活動に参加したいと思いますか（H31平均）	5.10	4.90	—	—
設問9 まちづくり活動に取り組む人たちに感謝していますか（H31平均）	8.04	7.78	—	—
設問10 菊川市の魅力を友人等にどの程度の気持ちでお勧めしたいと思いますか（H31平均）	5.15	5.79	—	—
5 浜岡原発市民意識調査				
設問11 浜岡原子力発電所の今後についてどう思いますか（「停止しておいた方がよい」の回答割合）	56.1% (H26)	48.1%	—	—

7 分析

満足度・重要度のポートフォリオ分析

39の項目について満足度と重要度を点数化し、縦軸に重要度、横軸に満足度をとってグラフ化しました。

- Aゾーン：満足度が高く、重要度が高い。
- Bゾーン：満足度が高く、重要度が低い。
- Cゾーン：満足度が低く、重要度が高い。
- Dゾーン：満足度が低く、重要度が低い。



※ 上記グラフの「平均」は項目ごとの満足度及び重要度の平均を表したものです。
満足度の平均は「2.68」、重要度の平均は「3.28」です。

A 満足度が高く、重要度が高い項目

項目	満足度	重要度
(1) 子育てしやすいまちだと思えますか	2.99	3.48
(2) 安心して子どもを育てられるまちだと思えますか	3.03	3.53
(3) 子どもが安全・安心に通うことのできる教育環境が整うまちだと思えますか	2.84	3.53
(4) 学校・家庭・地域が一緒になって子どもを育むまちづくりが進められているまちだと思えますか	2.84	3.39
(5) 心身ともに健やかに生活できるまちだと思えますか	2.95	3.43
(7) 健診や健康相談など病気の予防対策が充実しているまちだと思えますか	2.77	3.36
(17) 安全・安心で魅力ある農産物が生産されているまちだと思えますか	2.97	3.32
(19) 買物がしやすいまちだと思えますか	2.84	3.46
(24) 地域が防災・防火活動に取り組んでいるまちだと思えますか	2.72	3.51
(26) 身近に犯罪がなく安心して暮らせるまちだと思えますか	2.94	3.62
(27) 防災・救急体制が整備されたまちだと思えますか	2.74	3.56
(28) 市民や企業が環境保全に取り組むまちだと思えますか	2.68	3.29
(33) 上水道が安定して供給されているまちだと思えますか	3.18	3.51

B 満足度が高く、重要度が低い項目

項目	満足度	重要度
(6) 健康づくりに取り組む人が増えているまちだと思えますか	2.71	3.16
(18) 茶の生産が盛んなまちだと思えますか	3.05	3.22
(32) 市民の憩いの場として整備された公園があるまちだと思えますか	2.68	3.22
(34) 地域のコミュニティ活動などが市のまちづくりに活かされているまちだと思えますか	2.72	3.00
(35) 広報誌・市ホームページ・出前講座などを通して市の情報が発信されているまちだと思えますか	2.91	3.07
(38) 文化や国籍が異なる人々が共に暮らしやすいまちだと思えますか	2.69	3.06

C 満足度が低く、重要度が高い項目

項目	満足度	重要度
(9) 高齢者とその家族を支える介護サービスが充実しているまちだと思えますか	2.66	3.37
(11) 障がいのある人が安心して暮らしていけるまちだと思えますか	2.49	3.35
(12) 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちだと思えますか	2.58	3.52
(23) 災害に備え防災対策が整っているまちだと思えますか	2.53	3.58
(25) 交通事故の危険が少ないまちだと思えますか	2.64	3.56
(29) 水質が保全され川がきれいなまちだと思えますか	2.50	3.37
(30) 市内外にスムーズに移動できる道路が整備されたまちだと思えますか	2.63	3.36
(31) 利用しやすい交通手段が確保されたまちだと思えますか	2.33	3.39

D 満足度が低く、重要度が低い項目

項目	満足度	重要度
(8) 高齢者が生きがいを持ち、健やかに暮らせるまちだと思えますか	2.62	3.26
(10) 市民同士が地域で互いに支え合うことができているまちだと思えますか	2.64	3.19
(13) 生涯にわたり学習活動ができるまちだと思えますか	2.53	3.06
(14) 気軽に芸術文化にふれられるまちだと思えますか	2.38	2.80
(15) 歴史・文化遺産が継承され活かされているまちだと思えますか	2.46	2.82
(16) 誰もが気軽にスポーツに取り組めるまちだと思えますか	2.51	2.91
(20) 企業（工業関係）に活力があるまちだと思えますか	2.55	3.17
(21) 観光や地域間交流など人の交流が盛んなまちだと思えますか	2.19	2.96
(22) 消費者が悪質商法の被害に遭わない消費者保護の取り組みがされているまちだと思えますか	2.50	3.25
(36) 市内外に市の魅力が発信されているまちだと思えますか	2.38	2.99
(37) 男女が個人として尊重され、ともに個性や能力を発揮できるまちだと思えますか	2.58	3.05
(39) 効率的・効果的な行財政運営が行われているまちだと思えますか	2.50	3.27

8 自由意見

<基本目標1> 子どもがいきいき育つまち【子育て・教育】

1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり

様々なイベントごとをコロナ禍で危険と決めつけず、どうやったら開催できるか検討してほしい(その年にしかない行事など)。いつもきれいな公園設備で姪っ子が喜んでます。まちづくりのみなさま、ありがとうございます。

緑が多く公園なんかも沢山有り子育ての面では非常にいい環境だと思います。

子育てしやすい街だと思います。
最近できたきくも非常に勉強しやすい環境整っておりいいと思います

子育てしやすい街と若い人に人気があると聞きます。未来に明るく良いことです。環境(自然)にやさしい街づくりをしてほしいです。コロナ禍でもあり、災害時に不安があります。人々がパニックにならないよう、ふだんから備えや心づもりしておくことが重要だと思います。市民へのわかりやすい対策をお願いします。

菊川市は大好きです。高齢者も子育て世帯も共に明るく生活できる菊川市でこれからもいてほしいです。

子育てしやすいまちというのが、どういうところなのかイマイチ実感しにくい。特別しにくいとも感じないが、どういうところをしやすいと指しているのかがわかりにくい。

駅北口の整備推進・駅北地区(日吉町内)に公園が全くないが、子供達はどこで遊べば良いのか？(開発業者にまかせ切りで良いのか?)マンション屋上を公園代わりにするとか考えないのか。

静岡市より転居して20年ほどになりますが、よいところというと、のどかであるということだけで、他には何もありません。何か誇れるものがほしいです。中内田には公園1つありません。子育て中は、車で公園まで連れて行ってました。今も近所の子らが道路などで遊んでいてかわいそうですし、迷惑でもあります。介護施設については、あたたかみのある施設がないと、聞いた事があります。何より住みにくいと感ずるのは、自治会の用事が多いことです。よくわからない行事が多いです。祭りは大きな負担です。よくわからない委員として例をあげると健康作り推進委員です。のちに私にも回ってくる様ですが、毎回参加者を集めるだけでも苦勞する状況らしいですが、これは意味のあることなのでしょう。市からの補助金がおるのでやめられないとも聞きます。他にも無意味なことはありそうです。本当に必要な事に血税を使ってほしいと切に思います。コロナ禍でさまざまな行事、会合が中止になり、正直生活しやすいです。

子供達のみで安心して遊べる公園が近くにあるとよい。掛川駅まで行ける公共交通機関がほしい。子供におつかいを頼めるような商店が近くにあるとよい。

公園の数が少ない。大人も子供も楽しめる公園や施設が必要と感じる。

内田地区には公園がほとんど無く困ってます！そしてスーパーも安く買える所が無くて困ってます！子供が食べ盛りなので田子重やビックデーのようなお店が加茂あたりに出来るととても助かります。正直菊川市が住みやすい街ランキングに入っていた事に驚きました！私は菊川市に住んで6年程になりますが、あまり住みやすいと思った事はありません。救急時の電話の対応も良くなく少しがっかりしました。

公園の質を充実させて下さい
子供や若年層、移住者に対する施策を充実させて下さい
原発を早く動かして下さい
中央線をはみ出す車を取り締まって下さい

子育て支援に力を入れてくれているのを感じます。公園の充実、アエルでのさまざまな催し物など、小さな市でありながら注力されていることに感謝します。望むらくは、支援センターでの活動がパターン化してしまっているように感じるので、さらなる創意工夫があると嬉しいです。
資源ゴミの回収が毎週あるとありがたいです。

子供遊べる場所が増えると 嬉しいです

毎月の広報等の配布文書類が多すぎる。市民が必要とするものを主に整理するべき。市民が読まない文書は8割以上では？年間の印刷製本費も莫大な金額では？ICT推進する時代に紙の文化を継承及び推進していないかチェックして欲しい。
一昨年の集中豪雨を経験して排水対策とか検討しているのか疑問。水田活用の雨水貯溜も無駄では無いが各地域の流域及び河川等(市管理)を調査して排水対策(計画)を策定して欲しい。
赤土地域は近年集合住宅や個人住宅も激増しているが子供達が安心して遊べる公園(又は広場)が皆無。居住誘導地域も指定されるようだが…まちづくりは基本的なハードがあってソフトが生きる。駅自由通路や一部の公共下水への投資を抑えて各地域に投資をして欲しい。合併が正しかったのか疑問を感じる昨今の行政運営。

保育園、幼稚園をもっとすんなり入れるようにしてほしい。

子供の医療費が無料になってくれると病院に行きやすいです。周りの方で保育園の待機が多いので、もう少し入りやすくしてほしい。(我が家も申請予定があるので心配・・・)

地元の保育園があるのに他地区の子供が通園して、地元の子供が待機しているのは、おかしいと思います。地元優先にして欲しいです。

住みやすく暮らしやすいですがもう少し
待機児童に対する対策と、土日祝日にも保育可能な園を作ってもらいたい。
サービス業の自分は復職するのにとても苦労しています。
子育てしやすい街としてうたうならもう少し力を入れて取り組んでもらいたいです

子育て支援の強化を希望します。近隣の市では医療費無料や前年は新生児へのコロナ特別給付金を対象にするなどの取組があった。またし第二子以降の出生祝金がなくなった。しかも祝金終了告知が終了の1週間前と遅すぎる対応。近隣と比較して取組が少なく感じる。

以前は今後も菊川市に住み続けたいと思っていたが、子育て支援の面で対応が遅かったり、取り組みが見られないので、近隣の市への移住を考えている。ぜひ、魅力が増すような子育て支援が充実した菊川市にして欲しい。

子育て支援の充実(子供手当プラスα)を希望いたします。
スポーツ予約や各種市役所申請のIT対応を進めることが若い世代の定着率につながると感じます。

障害がなく普通級に通える元気な子供にはとても住みやすいまちだと思いますが、発達障害や不登校、病気があれば、専門的なことは他市に頼らざるを得ない状況であると思います。一昨年の学校閉鎖を思うとインフルエンザワクチンの接種率が低いのではないが、日本脳炎のワクチンは生後6ヶ月から打てるのに、未だに3歳からの接種をしていたり、すすんでいないと思います。他市から引っ越してきたので、医療格差を感じるがあります。転入者が多い菊川市だからこそ、一人も残らず適切な支援を受けられるように行政には頑張ってほしいと思っています。

SNSを通しての情報発信が多くなり、親しみやすさを感じるようになりました。
アイディアマン長谷川市長の政策を楽しみにしています。
他市での子育ても経験しましたが、菊川市はもう一歩！という気がしています。子育て支援センターが保育園に併設されていたら、入園前に園の様子も分かりやすいし、一時保育も利用しやすいだろうあと、子供たちが小さい頃は感じていました。
小児科と皮膚科が増えることを期待します。特に皮膚科については、周りにも他市まで通院しているお宅が多いです。市民病院も、時間外で問い合わせても「(その症状の科の)担当医師がいない」と断られたことが何度かあるため、医療の充実を望みます。

けやきに用事で行くが職員の対応がすごく悪く行くのがとてもイヤだ！と言う声を耳にします。笑顔がなくどなたに声をかけたらいいのかわからず、、、。普通来客がくれば「こんにちは、どんなご用ですか？」と聞いてくるのが当たり前です。よね？職員皆が下を向いては来客が来てわかりません。あと、中学校に入学するにあたって、自転車通学の子供はそうでない子の家庭より8万~10万の出費があるのはおかしいと思う。補助があってもいいのでは？

里帰り出産の子・・・小さめのかわいい子でした。出産後、保健師さんがうかがって下さいましたが、ちょっと大変な精神状態でしたが、1回のみで、電話の連絡もありませんでした。来て下さった時は真剣でしたが、後はあまりにも知らんぷりで親子共々ショックでした。里帰り出産はどうでもよかったのでしょうか？ぐちゃぶくてすみませんです。

落ち着いて静かに暮らせるとは思いますが、観光などもっと力を入れて他の地域の人にも訪れたいと思うような市になって欲しいと思います。
子供を育てやすい町と言われてはいますが、まだまだ子供の支援は足りないと感じる時もあります。託児、就学、相談窓口など。もっともっと充実させて、子育てするならここという町にして欲しいです。

子育て支援が充実し、子供がいくつになっても相談できる場所があって欲しい
老後が健やかに過ごせるまちになって欲しい

これから子供が生まれてくるので、子育てに充実したまちづくりをしてもらいたいです。また、リーフ茶など第一産業を生かしてアピールして底から盛り上げてほしいです。社会人(企業)だけでなく、農家の方などの自営業の方がうるおってくれば、もっと菊川の魅力が増え、暮らしが向上していくと思います。コロナ禍でリーフ茶の需要が若者にできてきているので、菊川茶をもっとアピールしてほしいです。

安全、安心な町づくり、ありがとうございます。子育て中で地域の事まで考える余裕がありませんが、今後も住みやすい菊川市となるよう願っています。小笠南地区の子供たちが少なくなっています。子供達の元気な声をもっと聞けることを願っています。

菊川地区のみ発展が進んでいて、小笠地区はとり残されている。もう少し、小笠地区も発展させる様努力すべきだと思う。学校も地区にしばられたりせず近い所に通学できるようにした方がよいのでは？

若年層の減少が顕著。祭典など開催が危ぶまれている。雇用の受け皿が少ない。毎年荒れた茶畑が増加している。市の将来像を行政はどう描くのか？現状では発展していくとは思えない。都市計画税は取られ放し。市議選候補者が全員、菊川・小笠の格差是正を演説で言うのを聞くと腹が立つ。

横地小学校の人数が年々少なくなっていて、スポ少の野球チームも来期には1ヶタになり、どこかの学校と合同になるしかないくらいに減ってしまいます。これから先、環境もいいので、少しでも人数が増えてにぎわいでくれるとうれしいです。高校生の医療費も少しでも減額していただけたらうれしいです。

県道に歩道がほしい。小笠高校生が使うヤマトさん近くのバス停に街灯がほしい。夜真っ暗です。旧スキノラーメンの県道に横断歩道がほしい。先にある、フットサルクラブに子どもが県道を渡るため危ない。加茂地区、小笠地区、駅北の開発は進んでいて人口が増加していると思うが、横地地区の子どもの減少が顕著なので、対策を立ててほしい。老人が楽しめる施設があるとよい。

きくろが出来てとてもよくなりました。子どもを守るため、不審者については細かく監視してほしいです。安心して暮らせるまちがつづくとうれしいです。

車がないと少し不便かと思いますが、健康づくり、子育てには、意欲的、活動的にされていると感じます。親の看護、介護がまだ必要ないのですが、数年後、そうなった時にどうなのかは不明です。「医療の面も心配」はあり、近くに主治医はいないという現状です。何かあった時、どうするかは、常に考えています。何かあれば協力したいと考えています。よろしく願います。

菊川市が静岡県の中でも若い人達の住みたい街の上位に入っている事は嬉しく思う。考えてみれば静岡空港、東名高速、新幹線、JRが身近にあり、富士山も見え、自然も美しい、立地条件としては大変恵まれている。基幹産業のお茶、低迷しているがおいしいお茶を育てようと頑張っている人々がいる。こんなに良い所なのに、みんな幸せを感じているのか、知りたい。ひとり暮らしの人が増え、空き家も増えていると、聞く。子供達、お年寄り、外国から働きに来てくれる人たち、小さな赤ちゃんがいるお母さんたちが働きに出なくても3才くらいまでは子供と共にいられる町もいいなと思う。子供は宝ですから、住み良い街ですが問題はたくさんありますね。みんなで考え、みんなが幸せに暮らせますよう、新市長さん、議員の皆さんの動向にも期待しています。

CO2をもっと減らしてこれからの子供が将来住みやすい環境を残したいので、ゴミをなるべく出さないように自分で出来るリサイクルを頑張りたいです。菊川市でも変わらずの声掛けをお願いしたいです。

子育ても介護も、結局は「人手」の問題。在宅介護を推進したいなら、公だろうと民間だろうと、24時間中どの時間帯でも応じてくれるヘルパーサービスの提供体制が必要。昼間はデイサービス、しかし夜は徹夜で家族が介護してね、は無理な話。在宅介護ができる期間は看取り期などのごく短期間に限定すべき。

介護施設現場の虐待もいつどこで起きてもおかしくない状況。自分で食事や排泄もできない人間を「生かす」ことだけに労力をかけすぎなところが最大の問題。「人間らしく生き、それができなくなったらさっさと死ぬ」でよいと思う。自分で食事ができない場合は、入院しても食事を下げ、そのまま看取るため、寝たきりがいないという北欧の価値観に少しづつでも近づくとよいと思う。介護の問題の解決策は国内にはないので、海外を参考にするとよい。1施設でもよいので、自分が入りたいと思うような施設を作ってもらいたい(お酒OK、好きなものを食べられる、就寝時間も自由、人に迷惑をかけない限り何をしてもよい、徘徊できる体制、子供や動物とのふれあいあり、音楽あり、植物あり、など)。現在の施設は自由に外出もできない牢獄。入りたくない人がいないのも当然。

乳幼児の虐待や遺棄を防ぐには、まず中高生からの教育。望まない妊娠をした場合の相談先、具体的な支援(養子に出す、匿名出産など)を性別を問わず全員に教える必要あり。実際の妊娠、出産期にあたっては、家事育児の支援体制が重要。これも公・民間を問わず家に来て助けてくれるサービス、そして母子が一時滞在できる助産院的な施設の整備が不可欠。一番大変な時期には濃厚な援助が必要だが、これさえあれば虐待を防ぎ、徐々に自立できる。被虐待児の回復に要する援助の大きさ、虐待の連鎖のリスク、あるいは若い親が犯罪者になることを思えば、わずかな投資といえるのではないだろうか。現代の育児は、家族などの血縁者や、近所など地域からの助けが得られず、密室で孤立して行われるところに最大の問題がある。人の手をいれることが最も有効。

民間のサークルだが、「りぼん」の活躍は素晴らしい。安い料金で信頼できるスタッフが希望できる日時に自宅に来てくれる。必要なのはこういうサービスである。

子供を預かってくれるサービスも欲しい。夜勤をするシングルペアレントも想定した宿泊サービスも必要。

日本一保育士の待遇の良い街にして、保育士自身が子育てをしっかりとできるような勤務環境を整えるべき。保育士が日本中から殺到するような環境が理想。優れた保育士と保育園がそろった街、となればそれだけで若い世代が押し寄せるだろう。単に金銭面だけではなく、優れた保育の実践が重要。これも国内より海外の方が良い手本になるか。すべての教育課程の中で、幼児教育が最もコストがよいはず。安易な詰め込み教育ではなく、豊かな自然体験をたくさんさせることで人間としての土台をしっかりと育てられるよう市が援助してもらいたい。教師の質も同様に重要だが、教師の教育は市には難しいか。

人を育てることが大事、そのためには人を育てる人を育てる必要がある。時間もお金もかかるが、最も着実な発展への道。

2 親と子が健やかに成長できるまちづくり

子育て支援に力を入れてくれているのを感じます。公園の充実、アエルでのさまざまな催し物など、小さな市でありながら注力されていることに感謝します。望むらくは、支援センターでの活動がパターン化してしまっているように感じるので、さらなる創意工夫があると嬉しいです。

資源ゴミの回収が毎週あるとありがたいです。(再掲)

近隣の市が子供医療費が無料なのに500円の支払いがあると子育てに力を入れていると思えない。

子供の医療費が無料になってくれるのもっと病院に行きやすいです。周りの方で保育園の待機が多くいるので、もう少し入りやすくしてほしい。(我が家も申請予定があるので心配・・・)(再掲)

もうすこし、医療費補助金や御前崎市みたいに、中学まで給食費無料など、家庭にやさしい事を考えていただけたら、うれしくおもいます。

市役所の職員の対応がとても悪い。
障害のある人の暮らしやすい町にして欲しい。
近隣の市は子どもの医療費負担がないのに、菊川市は医療費負担がある。
男女差別しない方針のようだが、学校で下着の色など指定されるのは差別ではなくセクハラだと思う。
教員免許をもっていない先生が働いていたのが信じられない。

子供の医療費を無料にして欲しいです。

子育て中ですが、こどもの医療費を無償化して欲しい。旧小笠町の方にも公園等増やして欲しい。

子育て世代をもっとサポートしてほしい。隣市のように未満児の医療費を免除してほしい。普通の皮膚科がないので、皮膚科をつくってほしい。避難所である公民館が浸水区域になっているので、建て替えや、堤防の建設など見直して改善してほしい。

西方の堀之内小学校への通学路がこんなに何年も問題があるとして(歩道が全然確保されていない、あぶなすぎる)あげられているのに、放置している菊川市は、これでもし、事故が1件でもあれば大問題になってしまうと思う。横断歩道もないところを小さな子供たちが何度も危険にさらされながらわたっている事をちゃんと問題点としてとらえた方がいい。子供の医療費も袋井市掛川市の様に無料化してほしい。コロナの間に出産した人に補助金をわたしてほしい。ちょうどお祝金をもらえなかったり、重ねてつらいです。(再掲)

不妊治療をしやすい町をつくってほしい。買い物しやすくしてほしい。

菊川市内にある公園、和田公園や菊川公園、菊川運動公園など、大きめの公園だとは思いますが、すべての公園やグラウンドなどが、1つになっただけの広大な自然のある施設がほしい。かなりの人数が訪れても余裕があり、一日を通してゆっくりと楽しめる趣味が楽しめる、スポーツが楽しめる、子育てが楽しめる、食事が楽しめる、などなど、そんな場所がほしいです。

子供たちが遊ぶ所が無い。公会堂の広場を使用している。

原発からの強い脱退。大井川の水問題、深蒸し茶等の地域の農産物PR活動。コロナ禍の中で子供達が安心して遊べる公園、遊園地の整備。フードバンキングをはじめ、さまざまな支援活動をしていただきたい。一人親、独居後期高齢者の見守り支援。19日のコロナワクチン予約等、うっかりしてしまい遅くなりました。担当者の方々ご苦労に感謝いたしますが、今後は予約等もう少し、検討して頂きたいです。

1才の孫が希望の保育園にはいれませんでした。せつかく住みやすい街づくりをめざしているのにこれでは若い世代が他の市に家を建ててしまいます。すぐに就業前まで入れる保育園を作ってほしい。近隣の市では企業が進出できるよう市が進んで造成工事しておりますが、菊川市では新しく造成している所がありません。もっと新しく企業が進出する、できるように働きかけしてほしい。もっと若い世代が住みやすいように保育園を早急に作ってほしい。若い人が近隣の市にいってしまわないように新しい市長に期待します。又、岳洋地区はいつも大雨の時冠水します。安心できるよう根本的な対策をしてほしいです。

菊川市が静岡県の中でも若い人達の住みたい街の上位に入っている事は嬉しく思う。考えてみれば静岡空港、東名高速、新幹線、JRが身近にあり、富士山も見え、自然も美しい、立地条件としては大変恵まれている。基幹産業のお茶、低迷しているがおいしいお茶を育てようと頑張っている人々がいる。こんなに良い所なのに、みんな幸せを感じているのか、知りたい。ひとり暮らしの人が増え、空き家も増えていると、聞く。子供達、お年寄り、外国から働きに来てくれる人たち、小さな赤ちゃんがいるお母さんたちが働きに出なくても3才くらいまでは子供と共にいられる町もいいなと思う。子供は宝ですから、住み良い街ですが問題はたくさんありますね。みんなでお茶、みんなが幸せに暮らせませう、新市長さん、議員の皆さんの動向にも期待しています。(再掲)

地域により生活環境に差があり過ぎる。当地区は牧之原、高齢者には利便性が悪い。茶畑の管理も若者が少なく、今後大変になる。企業の設置などが必要になるのではないかと。子供の数も少なく、活気がないのでは？

横地小学校の人数が年々少なくなっていて、スポ少の野球チームも来期には1ヶタになり、どこかの学校と合同になるしかないくらいに減ってしまいます。これから先、環境もいなので、少しでも人数が増えてにぎわいでくれるとうれしいです。高校生の医療費も少しでも減額していただけたらうれしいです。(再掲)

里帰り出産の子・・・小さめのかわいい子でした。出産後、保健師さんがうかがって下さいましたが、ちょっと大変な精神状態でしたが、1回のみで、電話の連絡もありませんでした。来て下さった時は真剣でしたが、後はあまりにも知らんぷりで親子共々ショックでした。里帰り出産はどうでもよかったのでしょうか？ぐちゃぶくすみませんです。(再掲)

障害(精神)を持つ親として、自分たちも今後不安を持っています。私たちと同じような障害を持つ親子さん達に少しでも暮らしやすい又、将来が不安にならないように考えてもらいたいです。

未就学児を持つ家庭、多子家庭への支援をより充実させてください。支援がある場合、該当家庭への周知を徹底してください。

3 安全・安心な教育環境が整ったまちづくり

令和3年度より一人一台のiPadが各小中学生に貸されることはとても良いことだと思います。
どのような使い方をしているのか気になるので、教育委員会を中心にホームページやSNSで積極的に情報発信して下さい。
私たち夫婦にはまだ子どもがいませんが、将来的に子どもが学校にあがる頃には、変化が激しい未来に対応できる学校教育が行われることを望みます。
ICTが得意で授業がうまい先生を菊川市にたくさん集めて、より良い子どもが育つといいですね。
少子高齢化社会になり、高齢者を中心とした福祉に目が行くのも分かりますが、これからの未来を考えて、『教育』にもどんどん投資して市政運営を行って下さい。
iPadなどの機器も2・3年後には劣化していきます。
入れ替える予算なども既に考えられているのでしょうか？
また、SNSなどのメディアの利活用が得意な長谷川市長です。隣接市町村の中でフォロワー数一位を目指すなど、これまでのアナログな市政運営をどんどん変えていって下さい。応援しています！

外国人がルールを守らず、ゴミを捨てたり(ポイ捨て)困る。ルールを守らない外国人は少数かもしれないけれど、守らない所を見ると住んで欲しくないです。子供たちの通学を見守ってくれる皆様に感謝しています。私も引退したら通学を見守る役をやりたいと思っています。菊川の広報誌は、毎回楽しみにしています。作ってくれている方に感謝していますよ、ありがとうございます！

より安全な通学路を。平らな道路を。水道水がおいしい、今のままで。

学校周辺の歩道確保。できれば通学路は安全にしてほしい。

中学生の通学道路を見直してほしいです。コミュニティーバスの駐車場所を増やしてほしいです。男性が結婚しやすい町になってほしいです。

子供の通学路を早く道路を整備してほしい

中学生の自転車通学が危険。長く続いていたり、止まっている道路工事があり、無駄が多い。茶、米、いちご、野菜等生産している農作物のアピールをもっとした方がいい。体育館やグラウンドの利用機会を多くしたら良いと思う。

自転車、歩行者専用道路の道のアスファルトの間から雑草が生えていますが、その雑草を各家で刈ったり除草したりしていますが、各家で自払を切ってまで、取り除く必要があるのでしょうか？大型トラック等、交通量が多いため、作業するにも大変危険だと思います。また、小学生、中学生、高校生の学歩道にもなっているので、市で検討してもらえないでしょうか？

小学校の遊具が少ない。古い。子供の習い事でワンコインでできるような活動があるといい(スポーツ、ダンス、習字など)。六郷小からバローへの橋が狭く危ない。道路を自転車で斜めに渡る老人の方をよく見かける。

通学路など歩道を緑色などで舗装して、子供達が安全に通学できる様にして欲しい。自分の子も高校生だが小笠高校などの通学路(?)なぜ車の通りも激しい?飛ばす車も多い?ので安全のため車に分かる様、大きく安全標識をつけたり、高校生自体にも交通マナーを守ってもらう様、特に自転車(スマホしながら、傘さし運転、右側走行(場所によってはやむをえない?))2人横歩きなど。(本当は徒歩で通える道があればよいのでしょけれど)学校で年1・2回指導もあればいいな、と。(今、18才で車に乗るでしょう)。東海道線横の道、旧道などに外灯もほしい

みなみこども園、みなみ小の南側の土手の道を上平川にある土手のようにアスファルトにしてほしい。(草がのびて草刈がしてあるが切った草がかたくて歩きづらいので。子ども達が散歩できるので)。歩道を増やしてほしいです。こども園の周りをよく子ども達が散歩しますが歩道のない道を歩いているので毎日心配です。以前、電柱に車がつっ込んだ事故もありました。南こども園の周りでの車の事故はよくあるので車道と歩道をしっかり分け整備してほしいです。掛川の22世紀の丘公園のような公園が菊川市にもあるとうれしいです。

このようなアンケートは年齢によって答えることのできる内容がことなると思うので、年齢によって質問の内容を変えてほしいです。まめまめマーケットなど(フリーマーケット)はコロナが収束したら開催してもらいたいです。私は教育学部の学生です。生活困窮家庭の児童に勉強を教えることのできる活動の場を与えてください。もし、そのような活動があるのならば広報菊川で情報を提供してください。よろしくお願いします。

菊川市の人口(特に若い方)の増加が望まれますが子育て世代の交流場、雨の日でも子供達が遊べるホール大型遊具等がほしいです。藤枝、島田、磐田等では子育て世代の場所があります。大浴場等もあると世代を越えて楽しめますね。高齢者は一番に足の確保が必要です。また、スーパー以外の施設等(モール等)もほしいです。健診は20代の若い人も加えてほしいです。一番の働きざかりの人を大事にしてほしい。

高齢者の運転に非常に危ないと思う時がある。
安心して子供達が登下校できるように
バスや親族が協力して 免許を返す判断が出来やすい市にもらいたい。
また、公園が少なく感じる
密をさけるためにも もう少し欲しい

子供達のみで安心して遊べる公園が近くにあるとよい。掛川駅まで行ける公共交通機関がほしい。子供におつかいを頼めるような商店が近くにあるとよい。(再掲)

これから子供が産まれてくるので、子育てに充実したまちづくりをしてもらいたいです。また、リーフ茶など第一産業を生かしてアピールして底から盛り上げてほしいです。社会人(企業)だけでなく、農家の方などの自営業の方がうるおってくれば、もっと菊川の魅力が増え、暮らしが向上していくと思います。コロナ禍でリーフ茶の需要が若者にできてきているので、菊川茶をもっとアピールしてほしいです。(再掲)

子育て支援が充実し、子供がいくつになっても相談できる場所があって欲しい
老後が健やかに過ごせるまちになって欲しい。(再掲)

人口増、財源確保、駅北開発、災害対策、教育環境の充実を進めて下さい。

安全、安心な町づくり、ありがとうございます。子育て中で地域の事まで考える余裕がありませんが、今後も住みやすい菊川市となるよう願っています。小笠南地区の子供たちが少なくなっています。子供達の元気な声をもっと聞けることを願っています。(再掲)

けやきに用事で行くが職員の対応がすごく悪く行くのがとてもイヤだ！を言う声を耳にします。笑顔がなくどなたに声をかけたらいいのかわからず、、、普通来客がくれば「こんにちは、どんなご用ですか？」と聞いてくるのが当たり前です。よね？職員皆が下を向いては来客が来てわかりません。あと、中学校に入学するにあたって、自転車通学の子供はそうでない子の家庭より8万～10万の出費があるのはおかしいと思う。補助があってもいいのでは？(再掲)

市役所の職員の対応がとても悪い。
障害のある人の暮らしやすい町にして欲しい。
近隣の市は子どもの医療費負担がないのに、菊川市は医療費負担がある。
男女差別しない方針のようだが、学校で下着の色など指定されるのは差別ではなくセクハラだと思う。
教員免許をもっていない先生が働いていたのが信じられない。(再掲)

駅の西側にある駐輪場の整備。他所の市町村に通勤、通学している者は多い。せめて屋根を付けてあげなさい。
市の財政状況をもっと分かりやすく知らせて欲しい。

毎月の広報等の配布文書類が多すぎる。市民が必要とするものを主に整理するべき。市民が読まない文書は8割以上では？年間の印刷製本費も莫大な金額では？ICT推進する時代に紙の文化を継承及び推進していないかチェックして欲しい。
一昨年の集中豪雨を経験して排水対策とか検討しているのか疑問。水田活用の雨水貯溜も無駄では無いが各地域の流域及び河川等(市管理)を調査して排水対策(計画)を策定して欲しい。
赤土地域は近年集合住宅や個人住宅も激増しているが子供達が安心して遊べる公園(又は広場)が皆無。居住誘導地域も指定されるようだが…まちづくりは基本的なハードがあってもソフトが生きる。駅自由通路や一部の公共下水への投資を抑えて各地域に投資をして欲しい。合併が正しかったのか疑問を感じる昨今の行政運営。(再掲)

4 子どもの「生きる力」を育むまちづくり

誰もが平等に生きて行ける街にしてください。そのために出来ることは何でもします。

小学生や中学生の間に学校と連携して色々な体験をした方が子供たちの将来のための経験なると思うので伝統文化的な物の体験は増やした方がいいと思います。

公園も無駄に子供が遊びにくい所に作るのはどうかと思う。(工場団地の近く、車が飛ばす所など)運動公園や高田原などは大変有難い！けやき、きくは良いと思う。市役所近辺だけでなく他、公民館も本当に利用しやすい様に避難場所としても、文化人材交流の場としてリニューアルすべき。センター長も(子育て、若者目線というあって)女性を入れても良いと思う。横地や加茂は、新しくするのに市として少し予算を回して欲しい。(人口が増えていきます)外国人も地域日本人と交流できる場にしてほしい。(日本語教室や文化交流会をすれば良いと思う。)浅羽や磐田、浜松のように。下平川地区では流しそうめんなどブラジル学校と交流してよいと思います。

5の項目、防災についてで防災受信機が受信しないからわからない、有料なららない。外国人のマナーが悪い(一部の)。外国人が多いので友人に菊川に移住をすすめられない。学校は外国人がいるのでレベルが不安。言葉のかべもあり、子供たちの関係も心配。一部の子供うるさい。さわぐ場所を考えてほしい。

5 人を育み、若者を育てるまちづくり

若い世代からこの町の住みやすい所のアピールをできるだけ沢山の人に理解してもらうように自分が出来る事を自分なりにアピールしていきます。

第2次菊川市総合計画に基づいた「みどり、ときめきたしかな未来」を是非、本腰を入れて実践、実現して戴きたいと考えています。これから担う、若者世代の教育環境にも重点を今以上に注いで戴きたいです。緑は豊かな傾向な市ですが、市民の住んでいる地域の美化清掃に薄い関心度を感じます。市外から訪れて下さる人々が自然豊かな清掃された温かさを感じる住民、地元の生産品(ファンになって戴けるような)生産力を高め住民同士の思いやるふれあいがあるとこれから更に加齢していく老人は嬉しいです。

現在、地区の班長をやっており、高齢者が自治会費(毎月2千円)を払うのに、困難のようではあるので、高齢者の1人暮らし補助をしてほしい。また、若者の意見が通る地域にした方が良いと思う。現在の居住地区は、昭和からの流れで集まりが多すぎる。昔ながらのルールが根強く残っており変化を好まない。このままでは、子供が増えてもこの環境を嫌がり、出て行ってしまう。若い世代は育たない。毎月、常会があり、その場で回覧板が回る。回覧板の意味が無いと思う。新しい市長に変わったことで、住みやすい菊川市になることを期待しています。もともと同市内のアパートの暮らしで、現在、小笠東地区に家を建て、住んで2年になるが、同市内と思えないくらい、住みにくさを大変感じている。若者世代が意見を出して通るような地区にしてほしい。

若者の流出が多すぎると思います。高校に市内で進学する人は少なく、大学はほとんどが県外、そして県内の大学へ進学したとしても、菊川市から通っている人はいません。今から交通の便を良くする等は難しいと思いますが、若者が流出しない対策をしてほしいです。最近、市役所の近くの「サングラム」のカフェが話題になっていて、市外の友人が行っていました。茶は菊川が持つアピールポイントだと思うので、どんどん発信して欲しいです。

孫達が安心して生活できて、この町に住みつけたいと思える町づくりをお願い致します。

横地小学校の人数が年々少なくなっていて、スポ少の野球チームも来期には1ヶタになり、どこかの学校と合同になるしかないくらいに減ってしまいます。これから先、環境もいいので、少しでも人数が増えてにぎわいでくれるとうれしいです。高校生の医療費も少しでも減額していただけたらうれしいです。(再掲)

中学生の通学道路を見直してほしいです。コミュニティーバスの停車場を増やしてほしいです。男性が結婚しやすい町になってほしいです。(再掲)

新市長さんになりどんな菊川になっていくのか、とても期待しています。私は結婚相談員として、けやきの夜、休日など、廊下が暗く感じます。皆さんに良い雰囲気でご相談に来ていただきたいと思っていますので、一度見学して下さいませ。それから、私は茶農家で、お茶のアピールに「茶レンジャー」としてがんばっています。今年もお茶が心配ですが、仲間達と広く活動して行きたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。(再掲)

就職活動する世代の人が魅力を感じる職場を増やしてほしい。市役所のトイレを全て洋式トイレにしてほしい。

さまざまな面において、市の発展のために努力されていると思いますが、若い人が働ける環境があまり整っていない気がします。子供がUターンして帰ってこれる環境が来ると、活気が出てくるし、高齢社会も担えると思います。

人、企業、学校が転出する事のない様なまちに！市外からも集まって来る様な公園の様な(老若男女、晴雨関係なく)暇だから菊川のあの場所に行ってみようと思える魅力ある施設があればと思います。

外国人にもやさしく、すみよいまちをつくっていただきたい。若い夫婦が菊川市に引っ越してくるプラン、補助などをPRしてもらいたい。海外の人達が体験してきてくれる、観光を探ってもらいたい。お茶は、深蒸し茶だけではない！紅茶、ウーロン茶、抹茶いろいろなお茶を菊川茶を発信していただきたい。菊川の農産物を使った料理等の発信してください。

若い人達(20代)の意見を聴いて欲しい。将来についてどう考えて行動するか、働く場だけでなく遊ぶ場所や人々との交流が出来る(会話をする)環境を携帯すべてを済ませるではなく、肉声を発して顔を合わせて出来ることの大切さなど知らせたらと思う。

駅周辺をもっと活発にして、今の状況で県外にでなくても地元にとどまっていられるような環境が必要だと思う。

もう少し若者も楽しめるような場を作って貰えると助かります。(カフェなど)
若者が菊川市に何もお金を落とさらない状況だと経済的にも良くないのではないのでしょうか？
友人と遊ぶとなると菊川市内はまずほぼ論外です。私達も遠くに行きたくて行っているわけではないし、市外にしかないものが多すぎて進学先に市外や県外を選ぶ人が増加し、戻ってこないのではないのでしょうか？
今社会人として働いている人や子ども達の為にも市内に残りたいと思うような改革が必要だと思います。

もう少し娯楽があれば活気が出ると思います。
まだまだ田舎で、若者が住み移りたい町とは思えない。
公園は多々ありますが、どれも中途半端。もっと大きなものであっていいと思います。

明るく、何時でも音楽が、流れているような・・・街になるようにしてもらいたいです。

<基本目標2> 健康で元気に暮らせるまち【保健・福祉・医療・社会教育】

1 適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり

コロナになってから体育館でバレーが行われなくなった。早く復帰してほしい。

2 高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり

買い物には困らないしある程度自然が残っているので、療養のしやすい市だと思います。体調の良い時は気軽に公園へ花を見に行ったりするので、とても助かってます。物騒な話も聞きませんし、安心して暮らせてます。

自分も年を重ね、年をとるにつれ、何か世の中に役に立てることはないか？と考えようになりました。何か自分でもできることや、協力できること、そういう機会を発信してほしいです。

菊川市は大好きです。高齢者も子育て世帯も共に明るく生活できる菊川市でこれからもいてほしいです。(再掲)

少子高齢化が進むなか、子供たちに迷惑をかけず自立した生活を送れる環境、その為の健康維持できる市の取り組みなど、これからの時代にあったまちづくりを期待します。

老人に住みやすい、ポケにくい街を目指して欲しいです。街の公会堂には「足つぼの道」や「文字の大きな本」を置いたり、60才以降の働ける場(用務員、外国人の手助け、民生委員、子育てサポーターなど)や趣味のサークル、カフェ？憩いの場が一杯あるとよいと思います。介護している人、面倒見ている人も育児のお母さんの託児(一時保育)の様(きくるのような)制度が出来る！気楽に息抜きしやすくなるのでは？(予算や施設のマンパワーの問題もありますが・・・)

高齢化社会という現実合ったまちづくりを考えてほしいと思います。今までのやり方ではだめだと思います。

菊川市が静岡県の中でも若い人達の住みたい街の上位に入っている事は嬉しく思う。考えてみれば静岡空港、東名高速、新幹線、JRが身近にあり、富士山も見え、自然も美しい、立地条件としては大変恵まれている。基幹産業のお茶、低迷しているがおいしいお茶を育てようと頑張っている人々がいる。こんなに良い所なのに、みんな幸せを感じているのか、知りたい。ひとり暮らしの人が増え、空き家も増えていると、聞く。子供達、お年寄り、外国から働きに来てくれる人たち、小さな赤ちゃんがいるお母さんたちが働きに出なくても3才くらいまでは子供と共にいられる町もいいなと思う。子供は宝ですから、住み良い街ですが問題はたくさんありますね。みんなが考え、みんなが幸せに暮らせよう、新市長さん、議員の皆さんの動向にも期待しています。(再掲)

令和3年度より一人一台のiPadが各小中学生に貸されることはとても良いことだと思います。どのような使い方をしているのか気になるので、教育委員会を中心にホームページやSNSで積極的に情報発信して下さい。私たち夫婦にはまだ子どもがいませんが、将来的に子どもが学校にあがる頃には、変化が激しい未来に対応できる学校教育が行われることを望みます。ICTが得意で授業がうまい先生を菊川市にたくさん集めて、より良い子どもが育つといいですね。少子高齢化社会になり、高齢者を中心とした福祉に目が行くのも分かりますが、これからの未来を考えて、『教育』にもどんどん投資して市政運営を行って下さい。iPadなどの機器も2・3年後には劣化していきます。入れ替える予算なども既に考えられているのでしょうか？また、SNSなどのメディアの利活用が得意な長谷川市長です。隣接市町村の中でフォロワー数一位を目指すなど、これまでのアナログな市政運営をどんどん変えていって下さい。応援しています！(再掲)

障害者、高齢者の働きやすい、暮らしやすい、環境整備。

老人ホーム強化すべし

子育て支援が充実し、子供がいくつになっても相談できる場所があって欲しい
老後が健やかに過ごせるまちになって欲しい(再掲)

内田地区にはスーパーマーケットがなく、高齢者や子どもで、一人暮らしなど、また、障害者など遠くまで、買い物に行かなくてはならないので、不便だと思っている人がたくさんいます。よろしく願いいたします。

高齢なので交通手段がなく、病院に行くとき不便である。老人に助けを呼べる手段がほしい。

車の免許証を返納した後の「足の確保」が困難です。普段の買物、病院への足等が困難になる。返納した方が良いと判っているが、素直に返納できません。行政が返納をすすめるので有れば、実態を十分把握して、進めるべきで有ると思います。(地域の現状を良く知るべき)

地域により生活環境に差があり過ぎる。当地区は牧之原、高齢者には利便性が悪い。茶畑の管理も若者が少なく、今後大変になる。企業の設置などが必要になるのではないかと。子供の数も少なく、活気がないのでは？(再掲)

以前は検診など地区センターで行われていたが最近はけやき等に出掛けていかなければならない等、高齢者になると、中々、町部まで出かけていくのが大変になったりするのでできれば地区センターを活用していただける様にしてほしい。(バスにしても本数も少ないのでおもうように行動できないです。)

菊川市の人口(特に若い方)の増加が望まれますが子育て世代の交流場、雨の日でも子供達が遊べるホール大型遊具等がほしいです。藤枝、島田、磐田等では子育て世代の場所があります。大浴場等もあると世代を越えて楽しめますね。高齢者は一番に足の確保が必要です。また、スーパー以外の施設等(モール等)もほしいです。健診は20代の若い人も加えてほしいです。一番の働きかきりの人を大事にしてほしい。(再掲)

これといった特色がなく、他の県や市町村にアピールできる所がないのが残念です。SNSやネットなどを利用してのPRや目玉となるような場所や施設、人、団体を活用するなど考えていってほしいと思います。例)火剣山のキャンプ場の整備、トイレ、シャワーをきれいにする。ログハウスをパオのような感じの建物にするのはどうか?遊歩道の整備もすることでウォーキングも楽しめると思います。アクティビティなどもあるとキャンプだけでなくそれを目当てに人が集まるのではないのでしょうか?市内の人が楽しみリピーターになるように料金設定を考える。畑で収穫体験、お茶もみ体験、プチ登山(ガイド付き)、プロジェクトマップ、昔のあそび体験、移動カフェ。高齢者は買い物もなかなか足が思うように行けません。なので移動販売車が来てくれたり、ドアtoドアのコミュニティ車の移動などが実現すると思います。

菊川駅北口の構想から長年経過していると思いますが、ぜひ早急に進めていただきたいです。夫婦共に転勤が多く、原則市外への電車通勤のため、定住地を検討するにあたり重要視しているのが駅へのアクセスです。菊川市外で、電車通勤しやすい土地が見つければそちらへ定住するという選択肢ももちろんあります。菊川市は、県内において事業所数の多い静岡市・浜松市の間地点に位置するため、少なからず同様の境遇の方がいらっしゃるのではと思います。また、近年の開発により駅北側は商業施設やマンション・住宅が立ち並び、生活される方の中には自動車運転免許を返還し徒歩と公共交通機関による生活に移行された高齢の方も少なくないと思われます。よって、人口を維持あるいは増加させ、また、現在定住している市民の生活状況を改善させる上で、駅周辺環境整備はメリットが大きいです。

かかりつけの病院でいいところがない。まず、かかりつけ医を受診しなくてはいけないが、市内にはないため、市外になってしまう。高齢者が多くなっている中、免許返納後の交通手段やタクシーの無料券など、もっと充実すれば返納する人も増えるように思う。限られた予算の中で大変だとは思いますが、便利になっている世の中でもやはり最後は人と人の繋がりではないかと感じるので、進んで交流の場に参加し、自分から情報収集するなど、受け身だけで文句を言うような事にならないよう、協力できる事はしたいと思えます。

高齢者の運転に非常に危ないと思う時がある。
安心して子供達が登下校できるように
バスや親族が協力して 免許を返す判断が出来やすい市にしてみたい。
また、公園が少なく感じる
密をさけるためにも もう少し欲しい。(再掲)

高齢化が進んでおり、平日の日中帯は交通の無法地帯となっている。高齢ドライバーの誘導や、免許返納できるようなインフラの強化をお願いしたい。コミュニティバスも本数が少なく実効性に欠ける。また消防署も遠方で合併したなら分署を作って対応すべきと思う。道路もセンターラインが消えて分からない道路がある。(病院までの道)補修等にも力を入れて頂きたい。自治会制も高齢地区では活動ができない。役場がフォローすべきと思う。

気づいた事は、市内の人は安心して暮らせる環境がほしい整っているが、市街地から人が集まる商業施設が無い。ぶるや掛川市の施設のような施設がある方がいい。
狭い道で交通量が多い道もまだ多い。
駅前の3グラムカフェのような地域の特色を生かした商業施設がもっとあったらいい。
娯楽、外食、運動、が充実した施設が無いと感るので、市外まで出かける事が多い。
駅そばでは無いため、年寄りになった時の移動手段がとても心配。

自分は遠い昔のUターン者の一人です。Uターンしたことに後悔はない。かつての街は整備され綺麗になった。しかし、よく目を凝らして見ると、市の中心部の開発が主になり、周辺部が取り残されているように見える。周辺部は過疎化、高齢者世帯の増加、廃屋の増加が進んでいる。コミュニティバスを一つの例にすればバスは走っているものの、末端まで網羅されていない。コミュニティバスは末端部ほど重要である。免許証返納が声高に叫ばれているが、それを推進するとすれば、末端部の高齢者は移動手段が無い。ちょっとした買い物、通院ですら困難になっている。周辺部の過疎化高齢化と末端部の市民の移動手段の欠如は負のスパイラルだ。中心部の産業振興、人口増加による財政確保は一方で周辺部の過疎化と高齢者増加を産んでいる。かつての主力産業であった緑茶など農業あるいは林業生産がこの町の財政を支え発展させてきた。農林業生産が、利潤を産まなくなっている現状、かつてその担い手であった現在の高齢者を周辺部で見捨てて住みやすい町と言えるだろうか。世の中が利潤追求、費用対効果の価値観ばかりになり、本当の落ち着いた住みやすい町という理念から外れてきているのではないか。利潤追求、費用対効果ばかりの考えはコミュニティの崩壊さえ招いている。喧騒と猥雑な街よりも静謐でぬくもりのある街、豊かな文化のある街であってほしい。行政や議会を担う人は、もう一度よく隅々まで見渡してほしいと思う。

駅北の開発→マンションや葬祭センターなどが建設されていくが、駅北周辺の未来構想があり、それに見合っているのか?土地を買ってくれる企業にただ売っているように見える。→せつかくかの開発なので、高齢者にやさしい環境づくりに特化してほしい。スローモビリティの走れる道路、駅北→駅南への自動エスカレーター設置、朝市の推進他

避難所に行かなくても食料、日用品、水が手に入る様にしてください。年を多く重ねると無理もある。よろしく。

堀之内体育館を新しくしてほしいです。老人センターみたいな場所がほしいですね。

内田地区、高齢者の健康づくりのため、七曲池ふきんにグランドゴルフ場をつくってもらいたい。内田地区で管理する。

高齢者が気軽に気軽に集まれる場所などを確保していたり、イベントなどもあったり、努力が感じられる。これからは、子供たちのコミュニティの場が広がるといい。学校が終わったあと、遅くまで留守番している子供を多く目にします。学童ではなく、気楽に集まれる場所を作っていただきたい。(再掲)

公園の数が少ない。大人も子供も楽しめる公園や施設が必要と感じる。(再掲)

菊川市民への情報発信が少ないように感じています。スマートフォンを持っている方が得る事ができる情報を高齢者の方へ発信してほしいと思います。紙などで発信しなければ見る事も出来ない方が多くいると思いますので、宜しくお願いします。

高齢者にもわかりやすい情報をお願いします。

夜間、街灯が少なく、全体的に暗い街のイメージがある。特に歩行者が多い通りや、通学路、横断歩道は防犯や交通事故防止の為に街灯を増やしてほしいと思います。・市営の施設料など今後、インターネット予約になると言う話を聞きました。高齢化社会です。パソコンやスマホが使えない人もいます。今までのやり方で問題なかったものを何故、変えるのか疑問です。(その為にスポーツ活動などやめる人などででくると思いますよ。)

ワクチン接種予約に関し、高齢者がネット予約がわかりにくい、もっと簡単にできるように改良してほしい。コロナの感染状況を知らせていただけるのは、大変良い事だと思いますが、感染経路に関し調査中がありますが、その後のフォローがされていません。私達はどこで感染したのか、どこを注意したら良いのかまったくわかりません。調査中のフォローをしていただきたいです。

土木費をやめてほしい。平川地区は、土木費環境整備費があり、市民税も納めている。土木環境整備は市で行うことです。2重、3重に負担があり年金生活では大変になっている。

男・女共同参画や地区の交流など社会のことや、まして、防災など重要だが、はっきり言って、自分のすることや親の問題などで手いっぱい。ましてや、自分も持病があり、人との交流がにがてであることから、一人しよんぼりすることもある。自分自身生きていくだけで目一杯である。何かと物入りな日常、税の時期に入り、金銭面も考えなければならない。(金がない)

外国人でいうと、県内で浜松について2番目に外国人の居住が多いと聞いたことがあります。その割に国際交流が少し他の街に比べて、まだこれからという感じです。外国の方にとっても日本人としてもお互い楽しめるイベントや(剣舞、書道、カボネイラ、ズンバなど)言葉や文化を学べる場があると面白いと思います。(コロナがうまく収束すればですが)困ったり分からないことで悩んでいる外国人を手助けする、市で、地域で民生委員(日本語サポータのような)存在の方がいれば(言葉が話せないと無理でしょうが)外国人も仕事や地域にもより貢献してくれる人になると思います。広報で「地区の外人さん」差別ではない。紹介もよいか？・ゴミで7いうと、小笠のママ近くのごみ分別する収集所はとても良いと思います。シルバー雇用もできて平日でも捨てに行き易いので。菊川地区にもあればなと、思います。(私が知らないだけかもしれませんが)

高齢夫婦のみの世帯です。地区戸別のつき合いが重荷になって来ました。何か良い方法ないでしょうか？

家対策をお願いします。一人、二人世帯、80才以上の地域との関わり方、認知症などありどうやって関わればいいのか？班長になると、とても大変です。対策はありますか？川の底が浅くなっています。水害になりやすいです。どうにかありませんか？いろいろな職種の仕事があればUターン、Iターンして大学から戻っても仕事ができるのですが…。

生活道路の整備に予算を付け、田舎で年をとっても生活できる様な町。

静岡市より転居して20年ほどなりますが、よいところというと、のどかであるということだけで、他には何もありません。何か誇れるものがほしいです。中内田には公園1つありません。子育て中は、車で公園まで連れて行ってきました。今も近所の子らが道路などで遊んでいてかわいそうですし、迷惑もあります。介護施設については、あたたかみのある施設がないと、聞いた事があります。何より住みにくいと感ずるのは、自治会の用事が多いことです。よくわからない行事が多いです。祭りは大きな負担です。よくわからない委員として例をあげると健康作り推進委員です。のちに私にも回ってくる様ですが、毎回参加者を集めるだけでも苦勞する状況らしいですが、これは意味のあることなのでしょう。市からの補助金があるのでやめられないとも聞きます。他にも無意味なことはありそうです。本当に必要な事に血税を使ってほしいと切に思います。コロナ禍でさまざまな行事、会合が中止になり、正直生活しやすいです。(再掲)

病院にて高度医療機器の導入及び人の確保、介護施設の設置(グループホーム)、耐震工事の補助金の増額

原発からの強い脱退。大井川の水問題、深蒸し茶等の地域の農産物PR活動。コロナ禍の中で子供達が安心して遊べる公園、遊園地の整備。フードバンキングをはじめ、さまざまな支援活動をしていただきたい。一人親、独居後期高齢者の見守り支援。19日のコロナワクチン予約等、うっかりしてしまい遅くなりました。担当者の方々ご苦労に感謝いたしますが、今後は予約等もう少し、検討して頂きたいです。(再掲)

一人ぐらし世帯、高齢者のコミュニケーションが盛んで、健康寿命が高く生き甲斐のある町。

バスとか老人が集まる場所を作ることが大事、認知症を事前に予防できる可能性のある補聴器の啓蒙、健康に元気に生きてもらうための活動を行う、消防団の制度をなんとかしないと若い子はみんな逃げだしちゃいます、でもそういった人は結婚しないので関係ないかも

県道に歩道がほしい。小笠高校生が使うヤマトさん近くのバス停に街灯がほしい。夜真っ暗です。旧スキノラーメンの県道に横断歩道がほしい。先にある、フットサルクラブに子どもが県道を渡るため危ない。加茂地区、小笠地区、駅北の開発は進んでいて人口が増加していると思うが、横地地区の子どもの減少が顕著なので、対策を立ててほしい。老人が楽しめる施設があるとよい。(再掲)

皮膚科のお医者さんがふえてほしい。

子育てに対する手当ては充実していると思うので大変にありがたいのですが、高齢者に対しても、もう少し何かあってもよいのでは？

特別な特徴を持たない菊川市なので何か全国の方が興味をそられる物または事があればと思います。例えばサイクリングの町とかにするとしても、町の景色を鮮やかなものにする計画を同時に進行し、町に植える植物を住宅内や公園やどこでも市内で何か一つ共通の樹木、又は花を植えて名所にしていく。せめて菊川の河川敷や公園に力を入れるようにして増やしていく。自然を大切にし次の世代に残してあげたい。シルバーの方々や子供達にも協力してもらえればいいですね。ボランティアの方々も植物のお世話が生きて甲斐になるようにこの活動がイベントとしても役立つことが出来たらいいですね。公園などの場所作りは気軽に足を運んでくれないといけないので遠い場所だと公共の交通も必要になる。免許返納などでぶらっと出掛けたくてもなかなか出掛ける事が出来ない方々にも気軽に散歩できる場所になっていけたらと思います。特に菊川運動公園は子供達も遊べてスポーツ観戦もできる場所だと思っています。また、歴史的に興味を持てる場所などもいくつかあるので発掘できたらいいですね。魅力的な景色を作りあげた後には、映画のロケ地、またアニメの中にも菊川の町を使って欲しいものです。しかし、この考えの中に使わなくなったお茶畑も利用出来ないか？利益を得ることが出来るキレイな花を咲かせる樹木で実を使って菊川名物を作れないか？

例えばアーモンドの木の花が桜の花のように綺麗なので花も楽しめ、実は使わなくなったお茶工場の商品として作る。ナツツの町、菊川。メロンなどで地ビールなども作っている所があるようなのでおつまみとしても商品価値があるし、お菓子や料理にも使える。取り止めのない文章になってしまいましたが、次の世代の子供達にステキな地元を残してあげたいです。

子育ても介護も、結局は「人手」の問題。在宅介護を推進したいなら、公だろうと民間だろうと、24時間中どの時間帯でも応じてくれるヘルパーサービスの提供体制が必要。昼間はデイサービス、しかし夜は徹夜で家族が介護してね、は無理な話。在宅介護ができる期間は看取り期などのごく短期間に限定すべき。

介護施設現場の虐待もいっどこで起きてもおかしくない状況。自分で食事も排泄もできない人間を「生かす」ことだけに労力をかけすぎなところが最大の問題。「人間らしく生き、それができなくなったらさっさと死ぬ」でよいと思う。自分で食事ができない場合は、入院しても食事を下げ、そのまま看取るため、寝たきりがいないという北欧の価値観に少しづつでも近づくとよいと思う。介護の問題の解決策は国内にはないので、海外を参考にするとよい。1施設でもよいので、自分が入りたいと思うような施設を作ってもらいたい(お酒OK、好きなものを食べられる、就寝時間も自由、人に迷惑をかけない限り何をしてもよい、徘徊できる体制、子供や動物とのふれあいあり、音楽あり、植物あり、など)。現在の施設は自由に外出もできない牢獄。入りたいという人がいないのも当然。

乳幼児の虐待や遺棄を防ぐには、まず中高生からの教育。望まない妊娠をした場合の相談先、具体的な支援(養子に出す、匿名出産など)を性別を問わず全員に教える必要あり。実際の妊娠、出産期にあたっては、家事育児の支援体制が重要。これも公・民間を問わず家に来て助けてくれるサービス、そして母子が一時滞在できる助産院的な施設の整備が不可欠。一番大変な時期には濃厚な援助が必要だが、これさえあれば虐待を防ぎ、徐々に自立できる。被虐待児の回復に要する援助の大きさ、虐待の連鎖のリスク、あるいは若い親が犯罪者になることを思えば、わずかな投資といえるのではないだろうか。現代の育児は、家族などの血縁者や、近所など地域からの助けが得られず、密室で孤立して行われるところに最大の問題がある。人の手をいれることが最も有効。

民間のサークルだが、「りぼん」の活躍は素晴らしい。安い料金で信頼できるスタッフが希望できる日時に自宅に来てくれる。必要なのはこういうサービスである。

子供を預かってくれるサービスも欲しい。夜勤をするシングルペアレントも想定した宿泊サービスも必要。

日本一保育士の待遇の良い街にして、保育士自身が子育てをしっかりとできるような勤務環境を整えるべき。保育士が日本中から殺りくするような環境が理想。優れた保育士と保育園がそろった街、となればそれだけで若い世代が押し寄せるだろう。単に金銭面だけではなく、優れた保育の実践が重要。これも国内より海外の方が良い手本になるか。すべての教育課程の中で、幼児教育が最もコスパがよいはず。安易な詰め込み教育ではなく、豊かな自然体験をたくさんさせることで人間としての土台をしっかりと育てられるよう市が援助してもらいたい。教師の質も同様に重要だが、教師の教育は市には難しいか。

人を育てることが大事、そのためには人を育てる人を育てる必要がある。時間もお金もかかるが、最も着実な発展への道。

3 地域のなかで、互いに支え合うまちづくり

安心安全で静かに暮らせ仲間意識の絆があるまちづくりをお願いします。

だれも置いてきぼりにしない政策を期待する。

現在、地区の班長をやっており、高齢者が自治会費(毎月2千円)を払うのに、困難のようではあるので、高齢者の1人暮らし補助をしてほしい。また、若者の意見が通る地域にした方が良く思う。現在の居住地区は、昭和からの流れで集まりが多すぎる。昔ながらのルールが根強く残っており変化を好まない。このままでは、子供が増えてもこの環境を嫌がり、出て行ってしまふ。若い世代は育たない。毎月、常会があり、その場で回覧板が回る。回覧板の意味が無いと思う。新しい市長に変わったことで、住みやすい菊川市になることを期待しています。もともと同市内のアパートの暮らしをして、現在、小笠東地区に家を建て、住んで2年になるが、同市内と思えないくらい、住みにくさが大変感じている。若者世代が意見を出して通るような地区にしてほしい。(再掲)

富田に移転して来て数年経過し、ようやく町の雰囲気がわかって参りました。産まれ育った西部地方は活気があり、すぐに誰とでも仲良くなれる環境で困っている方が身近においでになれば声をかけて助け合う精神が満ちていたように記憶しております。時代の流れ・・・で済ますには少々淋しく感じるのは年のせいでしょうか？若者世代が今後老若男女を問わず、まずはあいさつや会釈をして一日のスタートを切れたらさわやかな日を送れることでしょう。

自治会(体)行事の負担が減るように市が考えて欲しい。本当に必要な行事は実施すれば良いが不要なものはいらぬ。祭りにしても菊川市として全体で実施すれば良い。草刈にしても委託すれば良い。税金で結局はめんどろな行事がある地域には、人が入ってこない。人口が減っていくだけ。あとはSNSなど活用すれば便利なのに回覧板とか頻度が減らせるが、老人が活用できていない。

アパートに住んでいる人たちにも、その地域の情報を(特に防災に関して)知らせてほしい。今の現状では、よそ者あつかいにひどい。

伝統継承は大事だが、人の気持ちも大事。やれることをやる、無理やりやらせることはイジメと同じ。時代に合わせた取り組みをすべき。無くす、やめる、勇気も必要であると感じます。地域のセミナーに参加したが、全く変化なし。若い人が住みたい「まちづくり」をしなければ、人口が減る。→減っている。地域ごとに問題があります。

過疎化による自治会運営危機の対策を今のうちに考えてください。
各地区の自治会長会に市の担当が参加しても良いのでは？コミュニティ協議会には参加してるのに。

知的障害者です。正社員雇用は難しく、期間工や1年契約更新、時給制などの雇用体制がほとんどです。賞与や退職金保障もほぼ無く、十分な生活費の維持に不安しかありません。障害者に優しい、安心・安定した生活が生涯保障された街造りをもっと検討実施して頂きたいと切に願います。

ひとり暮らし世帯だけへの情報、ひとりでも安心して相談できる人材、場所を知りたい。教えてほしい。(女性ひとり世帯、年齢とわず)

行政の境なのでいろいろの面で不便さを感じています。

働きたくても働けない人の支援、低所得で生活苦の世帯への支援、無収入になって生活苦になって次の働き口が見つかるまでの対策や支援など充実して欲しい。自殺防止の観点から本当に生活に困った人が自立できるまでの支援と安心して生活保護の申請ができる窓口等設置を希望します。生活保護の制度自体を知らなかったり、世間の目を気にしたり、恥であるという感情から自殺する人を減らす必要があると思います。

福祉支援でボランティアに頼るのではなく、有償にして支援者を募る方がいいと思う。(掛川市を見習ったらどうか)

原発からの強い脱退。大井川の水問題、深蒸し茶等の地域の農産物PR活動。コロナ禍の中で子供達が安心して遊べる公園、遊園地の整備。フードバンキングをはじめ、さまざまな支援活動をしていただきたい。一人親、独居後期高齢者の見守り支援。19日のコロナワクチン予約等、うっかりしてしまい遅くなりました。担当者の方々ご苦労に感謝いたしますが、今後は予約等もう少し、検討して頂きたいです。(再掲)

一人暮らし世帯、高齢者のコミュニケーションが盛んで、健康寿命が高く生き甲斐のある町。(再掲)

外国人の労働環境が悪く、病気になっても十分に入院、治療できずに退院となることがある。そのためできる限り、外国人のための就労サポートや就労後の継続支援に取り組み、病気による休暇で解雇をしているような企業を摘発し、外国人に対しても公衆衛生や医療福祉を行える街を作っていく必要があると考えられる。
そのためその分野(国際理解や医療、就業など)の専門家チームを急速に立ち上げる、このような市民調査を外国人向けに英語やポルトガル語版を作成し外国人でも安心して取り組むことができる街づくりを心がけていただきたい

きくろのフリースペースのデスクの清掃をお願いしたいです。よく、ゴミが残っていたりする。

転居してきたばかりです。市役所での手続き(新生活に使用する書類一式、ゴミ仕分けやカレンダー)等をまとめて渡してほしい。窓口ごとに書類を課ごとに取りに行くのはむだじゃないでしょうか？又、ゴミの仕分けの表をもっとこまかく書いてほしいのと、プラスチックのごみ置き場が最初からわからなかったです。(たまたまみつけれられたから良かったですが・・・)町名があるのは何でしょうか？←これも他県から来た人にはまったく不明です。道路と歩道がぼこぼこでなんとかしてください。会社が沢山あるのはわかりましたが、ハローワークもあるとうれしいです。昔から住まわれている方は住みやすい町ではありますが、新しく転居されてくる方には、不明な点も多いです。

以前は検診など地区センターで行われていたが最近はやき等に出掛けていかなければならない等、高齢者になると、中々、町部まで出かけていくのが大変になったりするのでできれば地区センターを活用していただける様にしてほしい。(バスにしても本数も少ないのでおもうように行動できないです。)(再掲)

まちづくりとは異なると思いますが、身近な人が亡くなった時、「すぐやるべきこと」を相談できる窓口、夜間ならば音声ガイドでもあったらと思います。近隣所や親族の方々で行われた事がなくなりつつあります。紙上で「どうしてよいかわからなかった」と、遺体を放置と目にとると心が痛みます。このような事がなくなればと思います。

住みやすい町ランキングでは”住みやすい”と言われています。でも、旧小笠町方面では？菊川市中心部のみの行事、活動が多いと思います。村部や車移動できない方々の参加や駐車場の用意など、工夫が行き届いていますか？市の中心部開催では私有地の無断駐車が目立ちます。隣近所の付き合い方を中々むづかしい時代です。防災無線を以前は置いていたのですが、故障が多く、今は有料になりました。全戸配布だと有難いのですが…。無線は昔と違い閉め切っている為室内には届きません。災害時スマホ頼りです。¥9500…？の値段とか…。この値段は？…。

少子高齢化が進むなか、子供たちに迷惑をかけず自立した生活を送れる環境、その為の健康維持できる市の取り組みなど、これからの時代にあったまちづくりを期待します。(再掲)

高齢者が気軽に気軽に集まれる場所などを確保していたり、イベントなどもあったり、努力が感じられる。これからは、子供たちのコミュニティの場が広がるといい。学校が終わったあと、遅くまで留守番している子供を多く目にします。学童ではなく、気楽に集まれる場所を作っていただきたい。(再掲)

かかりつけの病院でいいところがない。
まず、かかりつけ医を受診しなくてはいけないが、市内にはないため、市外になってしまう。
高齢者が多くなっている中、免許返納後の交通手段やタクシーの無料券など、もっと充実すれば返納する人も増えるように思う。限られた予算の中で大変だとは思いますが、便利になっている世の中でもやはり最後は人と人との繋がりではないかと感じるので、進んで交流の場に参加し、自分から情報収集するなど、受け身だけで文句を言うような事にならないよう、協力できる事はしたいと思います。(再掲)

消防団員の確保に力を注いで頂きたい。
辞めたら残った団員が可哀想という思いで残っている団員が年々増えている。

バスとか老人が集まる場所を作ることが大事、認知症を事前に予防できる可能性のある補聴器の啓蒙、健康に元気に生きてもらうための活動を行う、消防団の制度をなんとかしないと若い子はみんな逃げだしちゃいます、でもそういった人は結婚しないので関係ないかも(再掲)

河川沿い等、街灯が少ないことが危険だと感じる。車通りも多いため、身の危険を感じることもある。
歩道がガタガタで、歩行がしづらい。
プラごみが資源ゴミとして回収してもらえるのはありがたい。他住民の分別・洗浄もきちんと出来ており、回収所に出すときに気持ちよく出せる。

ゴミステーションの場所が遠いので数を増やしてほしい。

こんにちは。いつも、ありがとうございます。緑のきれいな、お茶のまち菊川に暮らし、当たり前のように日々を送ってきました。改めて菊川のこれからのことを思うと、このまま、あまり変わらずにいてほしいというのが本音です。
新しいものはきれいだし、魅力的です。人も集まるだろうし、お金もまわらんでしょう。テレビや新聞でも、よく見聞きます。にぎやかになります。
でも、やっぱり。菊川には、観光など、外から人を取り込んでにぎやかになるのではなく、まちのみんなが安心して暮らせる、やさしいまちであってほしいです。

自分は遠い昔のUターン者の一人です。Uターンしたことに後悔はない。かつての街は整備され綺麗になった。しかし、よく目を凝らして見ると、市の中心部の開発が主になり、周辺部が取り残されているように見える。周辺部は過疎化、高齢者世帯の増加、廃屋の増加が進んでいる。コミュニティバスを一つの例にすればバスは走っているものの、末端まで網羅されていない。コミュニティバスは末端部ほど重要である。免許証返納が声高に叫ばれているが、それを推進するとすれば、末端部の高齢者は移動手段が無い。ちょっとした買い物、通院ですら困難になっている。周辺部の過疎化高齢化と末端部の市民の移動手段の欠如は負のスパイラルだ。中心部の産業振興、人口増加による財政確保は一方で周辺部の過疎化と高齢者増加を産んでいる。かつての主力産業であった緑茶など農業あるいは林業生産がこの町の財政を支え発展させてきた。農林業生産が、利潤を産まなくなっている現状、かつてその担い手であった現在の高齢者を周辺部で見捨てて住みやすい町と言えるだろうか。世の中が利潤追求、費用対効果の価値観ばかりになり、本当の落ち着いた住みやすい町という理念から外れてきているのではないか。利潤追求、費用対効果ばかりの考えはコミュニティの崩壊さえ招いている。喧騒と猥雑な街よりも静謐でぬくもりのある街、豊かな文化のある街であってほしい。行政や議会を担う人は、もう一度よく隅々まで見渡してほしいと思う。(再掲)

特別な特徴を持たない菊川市なので何か全国の方が興味をそそられる物または事があればと思います。例えばサイクリングの町とかにすると、町の景色を鮮やかなものにする計画を同時に進行し、町に植える植物を住宅内や公園やどこでも市内で何か一つ共通の樹木、又は花を植えて名所にしていく。せめて菊川の河川敷や公園に力を入れるようにして増やしていく。自然を大切にし次の世代に残してあげたい。シルバーの方々や子供達にも協力してもらえればいいですね。ボランティアの方々が植物のお世話が生き甲斐になるようにこの活動がイベントとしても役立つことが出来たらいいですね。公園などの場所作りは気軽に足を運んでくれないといけないので遠い場所だと公共の交通も必要になる。免許返納などでぶらっと出掛けたくてもなかなか出掛ける事が出来ない方々にも気軽に散歩できる場所になっていけたらと思います。特に菊川運動公園は子供達も遊べてスポーツ観戦もできる場所だと思っています。また、歴史的に興味を持てる場所などもいくつかあるので発掘できたらいいですね。魅力的な景色を作りあげた後には、映画のロケ地、またアニメの中にも菊川の町を使って欲しいものです。しかし、この考えの中に使わなくなったお茶畑も利用出来ないか？利益を得ることが出来るキレイな花を咲かせる樹木で実を使って菊川名物を作れないか？

例えばアーモンドの木の花が桜の花のようで綺麗な花も楽しめ、実は使わなくなったお茶工場の商品として作る。ナッツの町、菊川。メロンなどで地ビールなども作っている所があるようなのでおつまみとしても商品価値があるし、お菓子や料理にも使える。取り止めのない文章になってしまいましたが、次の世代の子供達にステキな地元を残してあげたいです。(再掲)

4 障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり

障害児がいるので、いろいろな補助、支援をしていただけてありがたいと思っています。ただ、どのような補助やサービスがあるか、どこかで調べて聞かない限り知ることが出来ないで、使えるもの、これから使えるようになるものを教えていただけたら助かります。また障害児がいると、その親は働けないのが当たり前だったりするので、もう少し、障害児やその家族が暮らしやすくなるといいと思います。

誰もが平等に生きて行ける街にしてください。そのために出来ることは何でもします。(再掲)

障害児の住み良い街だとありがたいです。

障害(精神)を持つ親として、自分たちも今後不安を持っています。私たちと同じような障害を持つ親子さん達に少しでも暮らしやすい又、将来が不安にならないように考えてもらいたいです。(再掲)

子供が就労していますが、知的障害があり、親なき後、一人でどうすれば暮らしていけるのかを模索しています。今現在は生活に困っていない為、福祉サービス等を必要としないので、福祉関係から離れてしまっています。菊川は交通も東京大阪にも出やすく、また空港も近く最近はそこそこ楽しいお店もできてきて、海と山も近く、子供の遊べる自然もあり、良い所だと思っています。ただ、私の住んでいる所は交通の便が悪く、免許を返納したあとの生活が不安ではあります。菊川病院も先生が減っているのが心配です。あかつちクリニックはとても良い取り組みだと思います。

知的障害者です。正社員雇用は難しく、期間工や1年契約更新、時給制などの雇用体制がほとんどです。賞与や退職金び保障もほぼ無く、十分な生活費の維持に不安しかありません。障害者に優しい、安心・安定した生活が生涯保障された街造りをもっと検討実施して頂きたいと切に願います。(再掲)

私は耳がきこえない。駅南サロン、講演いろいろ参加したい。情報がたりないです。

内田地区にはスーパーマーケットがなく、高齢者や子どもで、一人暮らしなど、また、障害者など遠くまで、買い物に行かなくてはならないので、不便だと思っている人がたくさんいます。よろしく願いいたします。(再掲)

堤防道路で散歩中に車が後ろから来て驚くことがあります。安心して皆が散歩出来るように、車の通行をとめてもらいたいです。道路など最近では良くなってきていると感じます。歩道から信号のある横断歩道を渡ろうとしていた車椅子の男性が段差にとっても苦労していました。

もう少し障害を持った方に関心を持っていただけたらよりよいまちづくりができるのではないのでしょうか。学生という身分であり烏澁がましいのですが、そのような問題を後回しにしているように見えてしまいます。より菊川市が住みやすい街になるよう、期待しております。よろしく願い致します。

障害者、高齢者の働きやすい、暮らしやすい、環境整備。(再掲)

だれも置いてきぼりにしない政策を期待する。(再掲)

市役所の職員の対応がとても悪い。障害のある人の暮らしやすい町にして欲しい。近隣の市は子どもの医療費負担がないのに、菊川市は医療費負担がある。男女差別しない方針のようだが、学校で下着の色など指定されるのは差別ではなくセクハラだと思う。教員免許をもっていない先生が働いていたのが信じられない。(再掲)

5 入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり

コロナ対策をお願いします。

コロナ対策してください。私の実家は、住みたい街ランキング三位。モールがあり、この1ヶ月の間で駅前の床屋がPCR検査所になり、専用病院もたった1ヶ月でつくりました。さらに増設しています。備えあれば、住民は、安心です。

今一番心配している事はコロナです。この頃はマスクをしていない人もいるし、店の出入りにアルコール消毒をしない人もいます。自分のために、また人に迷惑にならないように予防を続けていかなければならないと思っています。いつ収束になるのでしょうか？ワクチン接種は私達にはいつ頃になるのでしょうか？(R3. 4. 5)

コロナ対策は継続しつつ、飲食店など活性化するようにしてほしい。

ワクチン接種予約に関し、高齢者がネット予約がわかりにくい、もっと簡単にできるように改良してほしい。コロナの感染状況を知らせていただけるのは、大変良い事だと思いますが、感染経路に関し調査中がありますが、その後のフォローがされていません。私達はどこで感染したのか、どこを注意したら良いのかまったくわかりません。調査中のフォローをしていただきたいです。(再掲)

原発からの強い脱退。大井川の水問題、深蒸し茶等の地域の農産物PR活動。コロナ禍の中での子供達が安心して遊べる公園、遊園地の整備。フードバンクをはじめ、さまざまな支援活動をしていただきたい。一人親、独居後期高齢者の見守り支援。19日のコロナワクチン予約等、うっかりしてしまい遅くなりました。担当者の方々ご苦労に感謝いたしますが、今後は予約等もう少し、検討して頂きたいです。(再掲)

高齢者と暮らしています。掛川市のような大きな行きやすい公営霊園がないのが気がかりです。最後まで安心して暮らすことのできる菊川市を希望します。

一人ぐらし世帯、高齢者のコミュニケーションが盛んで、健康寿命が高く生き甲斐のある町。(再掲)

少子高齢化が進むなか、子供たちに迷惑をかけず自立した生活を送れる環境、その為の健康維持できる市の取り組みなど、これからの時代にあったまちづくりを期待します。(再掲)

高齢になっても困らないように、交通の便をよくしてほしい。(再掲)

外国人の労働環境が悪く、病気になっても十分に入院、治療できずに退院となることがある。そのためできる限り、外国人のための就労サポートや就労後の継続支援に取り組み、病気による休暇で解雇をしているような企業を摘発し、外国人に対しても公衆衛生や医療福祉を行える街を作っていく必要があると考えられる。そのためその分野(国際理解や医療、就業など)の専門家チームを急速に立ち上げる、このような市民調査を外国人向けに英語やポルトガル語版を作成し外国人でも安心して取り組むことができる街づくりを心がけていただきたい。(再掲)

SNSを通しての情報発信が多くなり、親しみやすさを感じるようになりました。

アイディアマン長谷川市長の政策を楽しみにしています。

他市での子育ても経験しましたが、菊川市はもう一歩！という気がしています。子育て支援センターが保育園に併設されていたら、入園前に園の様子も分かりやすいし、一時保育も利用しやすいだろうなあと、子供たちが小さい頃は感じていました。

小児科と皮膚科が増えることを期待します。特に皮膚科については、周りにも他市まで通院しているお宅が多いです。市民病院も、時間外で問い合わせても「(その症状の科の)担当医師がいない」と断られたことが何度かあるため、医療の充実を望みます。(再掲)

堀ノ内体育館の新設をお願いします。皮膚科を菊川に。

菊川には皮膚科がないので、開院できたら助かります。

子育て世代をもっとサポートしてほしい。隣市のように未満児の医療費を免除してほしい。普通の皮膚科がないので、皮膚科をつくってほしい。避難所である公民館が浸水区域になっているので、建て替えや、堤防の建設など見直して改善してほしい。(再掲)

皮膚科のお医者さんがふえてほしい。

子育てに対する手当ては充実していると思うので大変にありがたいのですが、高齢者に対しても、もう少し何かあってもよいのでは？(再掲)

市の健康診断で乳がん検診40才以上はマンモのみになっていますが袋井市のようにエコーも希望者はできるようにしてほしい。

菊川市の人口(特に若い方)の増加が望まれますが子育て世代の交流場、雨の日でも子供達が遊べるホール大型遊具等がほしいです。藤枝、島田、磐田等では子育て世代の場所があります。大浴場等もあると世代を越えて楽しめます。高齢者は一番に足の確保が必要です。また、スーパー以外の施設等(モール等)もほしいです。健診は20代の若い人も加えてほしいです。一番の働きざかりの人を大事にしてほしい。(再掲)

高齢なので交通手段がなく、病院に行くとき不便である。老人に助けを呼べる手段がほしい。(再掲)

以前は検診など地区センターで行われていたが最近はけやき等に出掛けていかなければならない等、高齢者になると、中々、町部まで出かけていくのが大変になったりするのでできれば地区センターを活用していただける様にしてほしい。(バスにしても本数も少ないのでおもうよう行動できないです。)(再掲)

車がないと少し不便かと思いますが、健康づくり、子育てには、意欲的、活動的にされていると感じます。親の看護、介護がまだ必要ないのですが、数年後、そうなった時にどうなのかは不明です。「医療の面も心配」はあり、近くに主治医はいないという現状です。何かあった時、どうするかは、常に考えています。何かあれば協力したいと考えています。よろしくお願ひします。(再掲)

西方の堀之内小学校への通学路がこんなに何年も問題があるとして(歩道が全然確保されていない、あぶなすぎる)あげられているのに、放置している菊川市は、これでもし、事故が1件でもあれば大問題になってしまうと思う。横断歩道もないところを小さな子供たちが何度も危険にさらされながらわたっている事をちゃんと問題点としてとらえた方がいい。子供の医療費も袋井市掛川市の様に無料化してほしい。コロナの間に出産した人に補助金をわたしてほしい。ちよどお祝金をもらえなかったり、重ねてつらいです。(再掲)

もうすこし、医療費補助金や御前崎市みたいに、中学まで給食費無料など、家庭にやさしい事を考えていただけたら、うれしくおもいます。(再掲)

菊川市には専門の病院がない。専門的なことを知りたくても医師がいない。以前、静岡市で脳出血の大手術をしたが、菊川に居たら私の命は(脳)は、ダメだったと思う。せめて専門病院と連絡とれる制度があればと思う。菊川市役所の近くには駅も近くいろいろと便が良いのが、小笠東地区には、これといって何もない。コミュニティバスも何故菊川病院で折り返してしまうのか？先に行きたくても1時間またなくてはならない時も…。いつになったら菊川が一つになるのか…。な～。

かかりつけの病院でいいところがない。

まず、かかりつけ医を受診しなくてはならないが、市内にはないため、市外になってしまう。

高齢者が多くなっている中、免許返納後の交通手段やタクシーの無料券など、もっと充実すれば返納する人も増えるように思う。

限られた予算の中で大変だとは思いますが、便利になっている世の中でもやはり最後は人と人との繋がりではないかと感じるので、進んで交流の場に参加し、自分から情報収集するなど、受け身だけで文句を言うような事にならないよう、協力できる事はしたいと思ひます。(再掲)

菊川市立病院に入院した時、出入禁止をされたので、信用をまったく失ってしまい、二度と利用したくなく、不信感をいだいたことがある。

まちづくりが積極的に行われているのは市街地のみ、市街地から離れたら担い手の無い田畑が荒れ、住む事に困っているお宅も多いと思う。うちも茶畑の山に人が入らなくなった事でイノシシ被害で困っている。個人でも掛川のように電柵の補助金対象にしてほしい。・大雨時、どのタイミングで避難をしたらよいのかわからない。(急傾斜地崩壊警戒区域に住んでいる)何回も言っているが、菊川病院の会計が未だ個人名で呼ばれている。中東遠のように、見てわかる方法にしてほしい。高齢者はだんだんと耳が遠くなります。席を外している方もいると思ひます。会計を番号表示にして会計前のモニターに映すことはできませんか？堀之内体育館が老朽化している。菊川運動公園に集中させることでサンリーナのようにスポーツ教室などの拠点になれば、菊川市民がもっと健康的になると思ひます。アンケートからよりよい町づくりへつながる事を願っています。

病院にて高度医療機器の導入及び人の確保、介護施設の設置(グループホーム)、耐震工事の補助金の増額(再掲)

内田地区には公園がほとんど無く困ってます！そしてスーパーも安く買える所が無くて困ってます！子供が食べ盛りなので田子重やビックデーのようなお店が加茂あたりに出来るととても助かります。正直菊川市が住みやすい街ランキングに入っていた事に驚きました！私は菊川市に住んで6年程になりますが、あまり住みやすいと思っただ事はありません。救急時の電話の対応も良くなく少しがっかりしました。(再掲)

老人ホーム強化すべし(再掲)

医療機関を増やし安心して選べる町が理想です。

小笠地区のバイパス早期開通

大型商業施設の誘致

医療機関の誘致

県道の渋滞緩和(右折レーン設置)

6 生涯にわたり学べるまちづくり

ステップアップ講座の再開をお願いします。

小学校の遊具が少ない。古い。子供の習い事でワンコインでできるような活動があるといい。(スポーツ、ダンス、習字など)。六郷小からパローへの橋が狭く危ない。道路を自転車で斜めに渡る老人の方をよく見かける。(再掲)

昨年度から生涯学習施策のステップアップ講座の開催方法が変わり、講座名縮小と開催場所が中央公民館とアエルのみとなりました。予算等の問題もあると思いますが、生涯学習推進施策に言行相反と思います。従前の方法に戻していただきたい。

7 芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり

菊川市内の国や県、市指定の埋蔵文化財センターどきどき等、最近知り知らなかったと、認識不足だったと思いました。菊川市は黒田代官屋敷、潮海寺の祇園、横地城跡など菊川市の文化財を、観光して見たいと思います。コロナ禍の今だから遠くではなく近くを！

アエルでの開催イベントが月間カレンダー形式で載っていると見やすく、予定を立てやすいです。

昭和生まれの高齢者が思うことは、菊川の歴史と文化の伝承についてです。潮海寺の祇園、横地太郎坊、菊川神社(多賀大社)等、平安の世からまた、長生の髪多賀大社ゆかりの菊川神社等の忘れられている歴史を伝承する事こそ、町の文化と言えると思います。伝承館コーナーの設置良いと思います。

小学生や中学生の間に学校と連携して色々な体験をした方が子供たちの将来のための経験なると思うので伝統文化的な物の体験は増やした方がいいと思います。(再掲)

横地城を整備して観光化してもらいたい。(今、お城がブームになっているため)イオン等大型デパートを誘致してもらいたい。(ぜひ！ぜひ！)菊川茶をもっと！全国にアピールしてほしい！(掛川茶は全国にアピールしているため)

堀田の住人ですが、この地域の心配ごとは2つあります。1つは堀田北の「治水」。もう一つは堀田南の「歩道」です。安全、安心の地域としてご支援をお願い致します。もう一つ地域の財産として堀田城址を活用すべきと考えます。地域のシンボルとして、又、コミュニティの場としては是非、ご検討をお願い致します。(例:城址公園等)

2020年12月頃から加茂のしまむらの通りの電信柱が傾いており、こわいので直してほしい。外灯を設置してほしい。図書館の開館を9時からにしてほしい。本アンケートのログインIDが非常にわかりづらかかった。

お祭りとか草刈など強制的に言われるのが年齢的に大変なので止めてほしい。

伝統継承は大事だが、人の気持ちも大事。やれることをやる、無理やりやらせることはイジメと同じ。時代に合わせた取り組みをすべき。無くす、やめる、勇気も必要であると感じます。地域のセミナーに参加したが、全く変化なし。若い人が住みたい「まちづくり」をしなければ、人口が減る。一減っている。地域ごとに問題があります。(再掲)

公園も無駄に子供が遊びにくい所に作るのはどうかと思う。(工場団地の近く、車が飛ばす所など)運動公園や高田原などは大変有難い！けやき、きくは良いと思う。市役所近辺だけでなく他、公民館も本当に利用しやすい様に避難場所としても、文化人材交流の場としてリニューアルすべき。センター長も(子育て、若者目線というあって)女性を入れても良いと思う。横地や加茂は、新しくするのに市として少し予算を回して欲しい。(人口が増えていきます)外国人も地域日本人と交流できる場にしてほしい。(日本語教室や文化交流会をすれば良いと思う。)浅羽や磐田、浜松のように。下平川地区では流しそうめんなどブラジル学校と交流してよいと思います。(再掲)

私は耳がきこえない。駅南サロン、講演いろいろ参加したい。情報がたりないです。(再掲)

8 スポーツが盛んなまちづくり

堀ノ内体育館の新設をお願いします。皮膚科を菊川に。(再掲)

加茂地区のバイパスは店も多くなり、ひらけて来ているが、他の地区はあまり変わっていない。大型ショッピングセンターや掛川市のようなスポーツジムやプール、温泉など安い金額で利用できる施設が欲しいです。

中学生の自転車通学が危険。長く続いていたり、止まっている道路工事があり、無駄が多い。茶、米、いちご、野菜等生産している農作物のアピールをもっとした方がいい。体育館やグラウンドの利用機会を多くしたら良いと思う。(再掲)

堀之内体育館を新しくしてほしいです。老人センターみたいな場所がほしいですね。(再掲)

コロナになってから体育館でバレーが行われなくなった。早く復帰してほしい。(再掲)

菊川市内にある公園、和田公園や菊川公園、菊川運動公園など、大きめの公園だとは思いますが、すべての公園やグラウンドなどが、1つになつたくらいに広大な自然のある施設がほしい。かなりの人数が訪れても余裕があり、一日を通してゆっくりと楽しめる趣味が楽しめる、スポーツが楽しめる、子育てが楽しめる、食事が楽しめる、などなど、そんな場所がほしいです。(再掲)

内田地区、高齢者の健康づくりのため、七曲池ふきんにグラウンドゴルフ場をつくってもらいたい。内田地区で管理する。(再掲)

コミュニティセンターなどでスポーツができれば良いと思っています。

市営のスポーツジムがあるといいなと思います。

子育て支援の充実(子供手当プラスα)を希望いたします。
スポーツ予約や各種市役所申請のIT対応を進めることが若い世代の定着率につながると感じます。(再掲)

旧小笠町に掛川市のしーすぼのようなスポーツジムを作って頂きたいと思います。コミュニティバスはあまり利用していないように思われますので、予約して目的が同じ所に行くようにして何人かの事が出来、家まで来てくれるようになると便利だと思います。歩くのが大変な人はコミュニティバスの止まる所までは歩いていくのがむずかしいのではないのでしょうか。

まちづくりが積極的に行われているのは市街地のみ、市街地から離れたら担い手の無い田畑が荒れ、住む事に困っているお宅も多いと思う。うちも茶畑の山に人が入らなくなった事でイノシシ被害で困っている。個人でも掛川のように電柵の補助金対象にしてほしい。大雨時、どのタイミングで避難をしたらよいかかわからない。(急傾斜地崩壊警戒区域に住んでいる)。何回も言っているが、菊川病院の会計が未だ個人名で呼ばれている。中東遠のように、見てわかる方法にしてほしい。高齢者はだんだんと耳が遠くなります。席を外している方もいると思います。会計を番号表示にして会計前のモニターに映すことはできませんか？堀之内体育館が老朽化している。菊川運動公園に集中させることでサンリーナのようにスポーツ教室などの拠点になれば、菊川市民がもっと健康的になると思う。アンケートからよりよい町づくりへつながる事を願っています。(再掲)

気づいた事は、市内の人は安心して暮らせる環境がだいたい整っているが、市街地から人が集まる商業施設が無い。ふるや掛川市の施設のような施設がある方がいい。
狭い道で交通量が多い道もまだ多い。
駅前の3グラムカフェのような地域の特色を生かした商業施設がもっとあったらいい。
娯楽、外食、運動、が充実した施設が無いと感じるので、市外まで出かける事が多い。
駅そばでは無いため、年寄りになった時の移動手段がとても心配。(再掲)

人と集まれるような喫茶店が欲しい。
大きな体育館が欲しい。
社会体育をもっと気軽にできるようにして欲しい。
税金が高い。もっと下げるか、市民につながる施設整備をしてほしい。
台風が来るとすぐに電気が止まるから電柱を無くして欲しい。
暗いところが多くて、帰る時に怖い。街頭を増やして欲しい。
歩道がないところが多い、運転して危険に思う。特に、橋にないところが多いので、増やして欲しい。
ゴミを捨てるところが少なすぎる。粗大ゴミを捨てるところがほしい。
無駄な広報誌やチラシが多い。減らして欲しい。
高齢化に向けた制度の充実を期待したい。

特別な特徴を持たない菊川市なので何か全国の方が興味をそそられる物または事があればと思います。例えばサイクリングの町とかにすると、町の景色を鮮やかなものにする計画を同時に進行し、町に植える植物を住宅内や公園やどこでも市内で何か一つ共通の樹木、又は花を植えて名所にしていく。せめて菊川の河川敷や公園に力を入れるようにして増やしていく。自然を大切にし次の世代に残してあげたい。シルバーの方々や子供達にも協力してもらえればいいですね。ボランティアの方々が植物のお世話が生き甲斐になるようにこの活動がイベントとしても役立つことが出来たらいいですね。公園などの場所作りは気軽に足を運んでくれない方がいいので遠い場所だと公共の交通も必要になる。免許返納などでぶらっと出掛けたくてもなかなか出掛ける事が出来ない方々にも気軽に散歩できる場所になっていけたらと思います。特に菊川運動公園は子供達も遊べてスポーツ観戦もできる場所だと思っています。また、歴史的に興味を持てる場所などもいくつかあるので発掘できたらいいですね。魅力的な景色を作りあげた後には、映画のロケ地、またアニメの中にも菊川の町を使って欲しいものです。しかし、この考えの中に使わなくなったお茶畑も利用出来ないか？利益を得ることが出来るキレイな花を咲かせる樹木で実を使って菊川名物を作れないか？
例えばアーモンドの木の花が桜の花のように綺麗なので花も楽しめ、実は使わなくなったお茶工場の商品として作る。ナッツの町、菊川。メロンなどで地ビールなども作っている所があるようなのでおつまみとしても商品価値があるし、お菓子や料理にも使える。取り止めの無い文章になってしまいましたが、次の世代の子供達にステキな地元を残してあげたいです。(再掲)

地理的には生活圏が掛川市なので買い物スポーツ施設など市外を利用することが多く、はっきりした回答がだしにくい。

<基本目標3> 活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち【産業】

1 農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり

廃家屋、荒廃農地整理、活用、太陽光発電の推奨

企業誘致、農業支援

中学生の自転車通学が危険。長く続いていたり、止まっている道路工事があり、無駄が多い。茶、米、いちご、野菜等生産している農作物のアピールをもっとした方がいい。体育館やグラウンドの利用機会を多くしたら良いと思う。(再掲)

茶の低迷により、放置された畑が多くなり、また田んぼも雑種地なり荒地になり動物が住みつき、どうして良いのか分かりません。何とかしなくてはと、頭を悩ましています。ズーっと固定資産を払うだけでいいんでしょうか？

まちづくりが積極的に行われているのは市街地のみ、市街地から離れたら担い手の無い田畑が荒れ、住む事に困っているお宅も多いと思う。うちも茶畑の山に人が入らなくなった事でイノシシ被害で困っている。個人でも掛川のように電柵の補助金対象にしてほしい。大雨時、どのタイミングで避難をしたらよいかかわからない。(急傾斜地崩壊警戒区域に住んでいる)。何回も言っているが、菊川病院の会計が未だ個人名で呼ばれている。中東遠のように、見てわかる方法にしてほしい。高齢者はだんだんと耳が遠くなります。席を外している方もいると思います。会計を番号表示にして会計前のモニターに映すことはできませんか？堀之内体育館が老朽化している。菊川運動公園に集中させることでサンリーナのようにスポーツ教室などの拠点になれば、菊川市民がもっと健康的になると思う。アンケートからよりよい町づくりへつながる事を願っています。(再掲)

コンパクトシティ化(とやらについて)議論が必要と。こういうの、ついついというが、下手をするとハコモノ行政につながるかもしれない。例えば、菊川駅の橋上化、北側も便利になるからと大金を使って不動産屋をよこばせるだけ・・・みたいな。他のことに使ってくれ！農地に税金多くかけて宅地化をうながすのはやめてもらいたい。茶の生産・・・農業・・・何故大切にしないといけないうと工場、企業と違って逃げていかないからね。

外国人にもやさしく、すみよいまちをつくっていただきたい。若い夫婦が菊川市に引っ越してくるプラン、補助などをPRしてもらいたい。海外の人達が体験してくる、観光を探ってもらいたい。お茶は、深蒸し茶だけではない！紅茶、ウーロン茶、抹茶いろいろなお茶を菊川茶を発信していただきたい。菊川の農産物を使った料理等の発信してください。(再掲)

河川特に中小河川の整備が全くされていません。雑草等が放置状態です。大量の雨が降った時には、すぐに水嵩が増している状態です。梅雨や台風に対する早急な災害対策が必要です。(待たなしの状態と感ずます)。放置されている山林、茶畑が多く害虫も発生しています。(私の住んでいる地域では)茶畑の土が道路に落ちてカーブミラーが埋もれています。(道路が狭くなっています。)市から土地の所有者に注意喚起や場合によっては強い注意もお願いしたい。同報無線が聞き取り難い。(家がなくなったため反射してしまっている)少し数量や設置場所の見直しが必要だと思います。

自分は遠い昔のUターン者の一人です。Uターンしたことに後悔はない。かつての街は整備され綺麗になった。しかし、よく目を凝らして見ると、市の中心部の開発が主になり、周辺部が取り残されているように見える。周辺部は過疎化、高齢者世帯の増加、廃屋の増加が進んでいる。コミュニティバスを一つの例にすればバスは走っているものの、末端まで網羅されていない。コミュニティバスは末端部ほど重要である。免許証返納が声高に叫ばれているが、それを推進するとすれば、末端部の高齢者は移動手段が無い。ちょっとした買い物、通院ですら困難になっている。周辺部の過疎化高齢化と末端部の市民の移動手段の欠如は負のスパイラルだ。中心部の産業振興、人口増加による財政確保は一方で周辺部の過疎化と高齢者増加を産んでいる。かつての主力産業であった緑茶など農業あるいは林業生産がこの町の財政を支え発展させてきた。農林業生産が、利潤を産まなくなっている現状、かつてその担い手であった現在の高齢者を周辺部で見捨てて住みやすい町と言えるだろうか。世の中が利潤追求、費用対効果の価値観ばかりになり、本当の落ち着いた住みやすい町という理念から外れてきているのではないか。利潤追求、費用対効果ばかりの考えはコミュニティの崩壊さえ招いている。喧騒と猥雑な街よりも静謐でぬくもりのある街、豊かな文化のある街であってほしい。行政や議会を担う人は、もう一度よく隅々まで見渡してほしいと思う。(再掲)

特別な特徴を持たない菊川市なので何か全国の方が興味をそそられる物または事があればと思います。例えばサイクリングの町とかにすると、町の景色を鮮やかなものにする計画を同時に進行し、町に植える植物を住宅内や公園やどこでも市内で何か一つ共通の樹木、又は花を植えて名所にしていく。せめて菊川の河川敷や公園に力を入れるようにして増やしていく。自然を大切にし次の世代に残してあげたい。シルバーの方々や子供達にも協力してもらえればいいですね。ボランティアの方々や植物のお世話が生き甲斐になるようにこの活動がイベントとしても役立つことが出来たらいいですね。公園などの場所作りは気軽に足を運んでくれなければいけないので遠い場所だと公共の交通も必要になる。免許返納などでぶらっと出掛けたくてもなかなか出掛ける事が出来ない方々にも気軽に散歩できる場所になっていけたらと思います。特に菊川運動公園は子供達も遊べてスポーツ観戦もできる場所だと思っています。また、歴史的に興味を持てる場所などもいくつかあるので発掘できたらいいですね。魅力的な景色を作りあげた後には、映画のロケ地、またアニメの中にも菊川の町を使って欲しいものです。しかし、この考えの中に使わなくなったお茶畑も利用出来ないか？利益を得ることが出来るキレイな花を咲かせる樹木で実を使って菊川名物を作れないか？

例えばアーモンドの木の花が桜の花のようで綺麗なので花も楽しめ、実は使わなくなったお茶工場で作る。ナッツの町、菊川。メロンなどで地ビールなども作っている所があるようなのでおつまみとしても商品価値があるし、お菓子や料理にも使える。取り止めの無い文章になってしまいましたが、次の世代の子供達にステキな地元を残してあげたいです。(再掲)

2 活力と魅力のある茶のまちづくり

お茶作りはさかんで美味しい菊川茶を飲んでますね。スーパー、ホームセンター、(薬局)などは手頃にあって良いと思います。

深蒸し茶発祥の地なのにPRがまいちの感があります。掛川の深蒸し茶が有名になってとも悔しく残念に思っています。もっと菊川の深蒸し茶がブランドになったらいいといつも思っています。

茶農家ですが、大変、茶価が悪い中、掛川市に比べて行政の力の入れ方が悪い！

茶業で生計がなりたつようにして頂きたい。

菊川茶の宣伝、販路の拡大にもっと力を入れる。道路の整備に力を入れる。特に通学路。茶畑の農道を広くして、大型機械が入りやすくする。

若年層の減少が顕著。祭典など開催が危ぶまれている。雇用の受け皿が少ない。・毎年荒れた茶畑が増加している。市の将来像を行政はどう描くのか？現状では発展していくとは思えない。都市計画税は取られ放し。市議選候補者が全員、菊川・小笠の格差是正を演説で言うのを聞くと腹が立つ。(再掲)

今後、人口減で税収減が見込まれると思いますが、サービスの低下も仕方ないのではないかと。大井川を利用する菊川市は国やJR東海に対して水の必要性や重要性をもっとアピールすべきです。日本茶の売り上げが低下している近年、紅茶のようにティーバックも試してみたい。

横地城を整備して観光化してもらいたい。(今、お城がブームになっているため)イオン等大型デパートを誘致してもらいたい。(ぜひ！ぜひ！)菊川茶をもっと！全国にアピールしてほしい！(掛川茶は全国にアピールしているため)(再掲)

住むにはとてもいい町だと思います。観光面は少しパンチが弱いところがあるのかなと感じます。菊川と言えば〇〇というようなモノが思いつかない。お茶は、両サイドの市が強いように思います。アピールするならそれ以上にアピールするしかありません。

茶の低迷により、放置された畑が多くなり、また田んぼも雑種地なり荒地になり動物が住みつき、どうして良いのか分かりません。何とかなくてはと、頭を悩ましています。ズーっと固定資産を払うだけでいいんでしょうか？(再掲)

若者の流出が多すぎると思います。高校に市内で進学する人は少なく、大学はほとんどが県外、そして県内の大学へ進学したとしても、菊川市から通っている人はいません。今から交通の便を良くする等は難しいと思いますが、若者が流出しない対策をしてほしいです。最近、市役所の近くの「サングラム」のカフェが話題になっていて、市外の友人が行っていました。茶は菊川が持つアピールポイントだと思うので、どんどん発信してほしいです。(再掲)

お茶の生産にもっと力を入れた方がいいと思います。掛川茶の方が有名です。お茶の町ならもっと力を入れるべきだと思います。今のままだとお茶を作る人はどんどん減ってきます。

菊川市が静岡県の中でも若い人達の住みたい街の上位に入っている事は嬉しく思う。考えてみれば静岡空港、東名高速、新幹線、JRが身近にあり、富士山も見え、自然も美しい、立地条件としては大変恵まれている。基幹産業のお茶、低迷しているがおいしいお茶を育てようと頑張っている人々がいる。こんなに良い所なのに、みんな幸せを感じているのか、知りたい。ひとり暮らしの人が増え、空き家も増えていると、聞く。子供達、お年寄り、外国から働きに来てくれる人たち、小さな赤ちゃんがいるお母さんたちが働きに出なくても3才くらいまでは子供と共にいられる町もいいなと思う。子供は宝ですから、住み良い街ですが問題はたくさんありますね。みんなで考え、みんなが幸せに暮らせませう、新市長さん、議員の皆さんの動向にも期待しています。(再掲)

地域により生活環境に差があり過ぎる。当地区は牧之原、高齢者には利便性が悪い。茶畑の管理も若者が少なく、今後大変になる。企業の設置などが必要になるのではないかと。子供の数も少なく、活気がないのでは？(再掲)

コンパクトシティ化(とやらについて)議論が必要と。こういうの、ついついというが、下手をするとハコモノ行政につながるかもしれない。例えば、菊川駅の橋上化、北側も便利になるからと大金を使って不動産屋をよるこぼせるだけ・・・みたいな。他のことに使ってくれ！農地に税金多くかけて宅地化をうながすのはやめてもらいたい。茶の生産・・・農業・・・何故大切にしないといけないかと言うと工場、企業と違って逃げていかないからね。(再掲)

駅周辺、新町商店街はにぎわいがなく、まったく魅力がない街を作り出してしまっている。その上、菊川のお茶は、低迷で茶産地は農地が荒れ放ち。年齢を越えた繋がり無く、何をやっても盛り上がらない。お店はすぐにつぶれる。催しがあっても参加しようと思えない。とても白けた市なのに住みやすい、子育てしやすいとか・・・？と感じる。菊川市は街作りのお金のかけ方が間違っている。東館も一部の人の私物としか思えない。

新市長さんになりどんな菊川になっていくのか、とても期待しています。私は結婚相談員として、けやきの夜、休日など、廊下が暗く感じます。皆さんに良い雰囲気でお茶を飲んでいただきたいと思っていますので、一度見学して下さいませ。それから、私は茶農家で、お茶のアピールに「茶レンジャー」としてがんばっています。今年もお茶が心配ですが、仲間達と広く活動して行きたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

これから子供が生まれてくるので、子育てに充実したまちづくりをしてもらいたいです。また、リーフ茶など第一産業を生かしてアピールして底から盛り上げてほしいです。社会人(企業)だけでなく、農家の方などの自営業の方がうるおってくれば、もっと菊川の魅力が増え、暮らしが向上していくと思います。コロナ禍でリーフ茶の需要が若者にできてきているので、菊川茶をもっとアピールしてほしいです。(再掲)

原発からの強い脱退。大井川の水問題、深蒸し茶等の地域の農産物PR活動。コロナ禍の中での子供達が安心して遊べる公園、遊園地の整備。フードバンキングをはじめ、さまざまな支援活動をしていただきたい。一人親、独居後期高齢者の見守り支援。19日のコロナワクチン予約等、うっかりしてしまい遅くなりました。担当者の方々ご苦労に感謝いたしますが、今後は予約等もう少し、検討して頂きたいです。(再掲)

- ①東名高速道路インターチェンジ取り付け道路が狭いので、高速道路利用者が増えないのではないかと。
 - ②運動公園と西方地区へのアクセス道路を整備してほしい。
 - ③今後、高齢者だけでなく、若い世帯が暮らしやすい街づくりを望みます。
 - ④お茶の菊川と言われていますが、広報が下手だと思います。掛川市は農家、業者、行政が一体となって掛川市をアピールしているように感じます。
-

こんにちは。いつも、ありがとうございます。緑のきれいな、お茶のまち菊川に暮らし、当たり前のように日々を送ってきました。改めて菊川のこれからのことを思うと、このまま、あまり変わらずにいてほしいというのが本音です。新しいものはきれいだし、魅力的です。人も集まるだろうし、お金もまわるでしょう。テレビや新聞でも、よく見聞きます。にぎやかになります。でも、やっぱり。菊川には、観光など、外から人を取り込んでにぎやかになるのではなく、まちのみんなが安心して暮らせる、やさしいまちであってほしいです。(再掲)

河川特に中小河川の整備が全くされていません。雑草等が放置状態です。大量の雨が降った時には、すぐに水嵩が増している状態です。梅雨や台風に対する早急な災害対策が必要です。(待ったなしの状態と感じます。)。放置されている山林、茶畑が多く害虫も発生しています。(私の住んでいる地域では)茶畑の土が道路に落ちてカーブミラーが埋もれています。(道路が狭くなっています。)市から土地の所有者に注意喚起や場合によっては強い注意もお願いしたい。同報無線が聞き取り難い。(家が多くなったため反射してしまっている)少し数量や設置場所の見直しが必要だと思います。(再掲)

3 商工業が活気あるまちづくり

若年層の減少が顕著。祭典など開催が危ぶまれている。雇用の受け皿が少ない。・毎年荒れた茶畑が増加している。市の将来像を行政はどう描くのか？現状では発展していくとは思えない。都市計画税は取られ放し。市議選候補者が全員、菊川・小笠の格差是正を演説で言うのを聞くと腹が立つ。(再掲)

街にはほどよく縁があり、田畑があり、交通の便も悪すぎず、住みやすいと思います。商店街5丁目など、活性化出来たら良いな、と。それかららぼーと小笠(?)とか。(旧菊川より広い田畑がある)菊川駅に降りて「何かある」という街ぶらでできる、何かがあれば、より、良いと思います。(スイーツ?地酒?おいしいレストラン?お茶だけでない、お土産にもなる名産品・工芸品?名物おじさん?)(大東温泉もリニューアルしていますが)温泉?銭湯など市営であると老後ありがたいです。(ついでにゴミ焼却施設でプールがあってもいいかも?)

(菊川駅北発展開発について)駅北区分画は、市の将来への活性化を第一目標に見据えるべきと考える。現状では遠鉄SCの参入に依る商業施設は完成を終え、他マンション3棟を除けば大変さみしい物件も複数あり、市民だれもが”これは変だね。””おかしいね”と言わざるを得ません。駅北周辺開発は活性化が建前ありきと考えます。(町に活力がほしい)コロナ禍の折り、大変ですが、協議を進め、早期に駅北広場や駅上立体(歩行)施設等に付き、今後は市当局の主導力を大いに発揮して頂き、完成を期待したい所です。以上

まちづくりの基本は、何か特別なものを催すのではなく、通りの自宅あるいは店舗に面した部分は責任をもって各々がきれいに環境を整えるべきです。(市が行う、年に何回かの清掃にたよることなく)その大人たちの姿勢を若い人たちに見せなくてはなりません。街の通りに市民の手が入られていると感じる体制づくりをお願いしたいものです。チェーン店の皆様にも積極的に草とりなどの活動を出店をするのならば、是非、協力をしていただきたいと思います。

菊川駅北口の構想から長年経過していると思いますが、ぜひ早急に進めていただきたいです。夫婦共に転勤が多く、原則市外への電車通勤のため、定住地を検討するにあたり重要視しているのが駅へのアクセスです。菊川市外で、電車通勤しやすい土地が見つかればそちらへ定住するという選択肢ももちろんあります。菊川市は、県内において事業所数の多い静岡市・浜松市の間地点に位置するため、少なからず同様の境遇の方がいらっしゃるのではと思います。また、近年の開発により駅北側は商業施設やマンション・住宅が立ち並び、生活される方の中には自動車運転免許を返還し徒歩と公共交通機関による生活に移行された高齢の方も少なくないと思われます。よって、人口を維持あるいは増加させ、また、現在定住している市民の生活状況を改善させる上で、駅周辺環境整備はメリットが大きいと考えます。(再掲)

住みやすい町ランキングでは”住みやすい”と言われています。でも、旧小笠町方面では?菊川市中心部だけの行事、活動が多いと思います。村部や車移動できない方々の参加や駐車場の用意など、工夫が行き届いていますか?市の中心部開催では私有地の無断駐車が目立ちます。・隣近所の付き合い方を中々むつかしい時代です。防災無線を以前は置いていたのですが、故障が多く、今は有料になりました。全戸配布だと有難いのですが…。無線は昔と違い閉め切っている為室内には届きません。災害時スマホ頼りです。¥9500?の値段とか…。この値段は?…。(再掲)

企業誘致、農業支援(再掲)

就職活動する世代の人が魅力を感じる職場を増やしてほしい。市役所のトイレを全て洋式トイレにしてほしい。(再掲)

1才の孫が希望の保育園にはいれませんでした。せっかく住みやすい街づくりをめざしているのにこれでは若い世代が他の市に家を建ててしまいます。すぐに就業前まで入れる保育園を作ってほしい。近隣の市では企業が進出できるような市が進んで造成工事しておりますが、菊川市では新しく造成している所がありません。もっと新しく企業が進出する、できるように働きかけしてほしい。もっと若い世代が住みやすいように保育園を早急に作ってほしい。若い人が近隣の市にいつまでもいられないように新しい市長に期待します。又、岳洋地区はいつも大雨の時冠水します。安心できるよう根本的な対策をしてほしいです。(再掲)

地域により生活環境に差があり過ぎる。当地区は牧之原、高齢者には利便性が悪い。茶畑の管理も若者が少なく、今後大変になる。企業の設置などが必要になるのではないか。子供の数も少なく、活気がないのでは？(再掲)

人、企業、学校が転出する事のない様なまちに！市外からも集まって来る様な公園の様な(老若男女、晴雨関係なく)暇だから菊川のあの場所に行ってみようと思える魅力ある施設があればと思います。(再掲)

若者にまちづくりについて考える機会を与えるべきと感じる。

若者の起業家、飲食店経営者など、今後の菊川市の未来を担っていくような若い力に対する援助を前向きに検討し、まちづくりに参加してもらえるような仕組みづくり、声掛けを行ってほしい。

空家対策をお願いします。一人、二人世帯、80才以上の地域との関わり方、認知症などありどうやって関わればいいのか？班長になると、とても大変です。対策はありますか？川の底が浅くなっています。水害になりやすいです。どうにかありませんか？いろいろな職種の仕事があればUターン、Iターンして大学から戻っても仕事ができるのですが・・・。(再掲)

さまざまな面において、市の発展のために努力されていると思いますが、若い人が働ける環境があまり整っていない気がします。子供がUターンして帰ってこれる環境が来ると、活気が出てくるし、高齢社会も担えると思います。(再掲)

働く場所の推進

リニア問題についてぜひ、菊川市の状況を鑑みた判断を期待したい。市内でのテレワーク就業がしやすい環境づくりを整えてほしい。

内田地区にはスーパーマーケットがなく、高齢者や子どもで、一人暮らしなど、また、障害者など遠くまで、買い物に行かなくてはならないので、不便だと思っている人がたくさんいます。よろしく願いいたします。(再掲)

内田地区には公園がほとんど無く困ってます！そしてスーパーも安く買える所が無くて困ってます！子供が食べ盛りなので田子重やビックデーのようなお店が加茂あたりに出来るととても助かります。正直菊川市が住みやすい街ランキングに入っていた事に驚きました！私は菊川市に住んで6年程になりますが、あまり住みやすいと思った事はありません。救急時の電話の対応も良くなく少しがっかりしました。(再掲)

地理的には生活圏が掛川市なので買い物スポーツ施設など市外を利用することが多く、はっきりした回答がだしにくい。(再掲)

加茂地区や小笠地区にお店が多いので掛川寄りの西方地区にの店の出店をお願いしたいです。よろしくお願いします。

神尾なので、家の周りに、お店、スーパーなどが、全くないので、建てて欲しいです。街灯がないので、付けて欲しいです。山、森の環境を良くして、動物を死なせないようにして欲しいです。よろしくお願いします??

加茂地区のバイパスは店も多くなり、ひらけて来ているが、他の地区はあまり変わっていない。大型ショッピングセンターや掛川市のようなスポーツジムやプール、温泉など安い金額で利用できる施設が欲しいです。(再掲)

菊川駅南側にも少々大きめのスーパーなどの商業施設があるといいのになと思います。

もっとCDやDVDがある店を作ってもらいたい。ブックオフも市内にほしいです。

第2次菊川市総合計画に基づいた「みどり、ときめきたしかな未来」を是非、本腰を入れて実践、実現して戴きたいと考えています。これからを担う、若者世代の教育環境にも重点を今以上に注いで戴きたいです。緑は豊かな傾向な市ですが、市民の住んでいる地域の美化清掃に薄い関心度を感じます。市外から訪れて下さる人々が自然豊かな清掃された温かさを感じる住民、地元の生産品(ファンになって戴けるような)生産力を高め住民同士の思いやるふれあいがあるとこれから更に加齢していく老人は嬉しいです。(再掲)

不妊治療しやすい町をつくってほしい。買い物しやすくしてほしい。(再掲)

駅周辺、新町商店街はにぎわいがなく、まったく魅力がない街を作り出してしまっている。その上、菊川のお茶は、低迷で茶産地は農地が荒れ放ち。年齢を越えた繋がりは無く、何をやっても盛り上がらない。お店はすぐにつぶれる。催しがあっても参加しようと思えない。とても白けた市なのに住みやすい、子育てしやすいとか・・・？と感じる。菊川市は街作りのお金のかけ方が間違っている。東館も一部の人だけの私物としか思えない。(再掲)

もっと遊べる場所やレンタルショップを(ツタヤ)増やしてほしい。

菊川市の人口(特に若い方)の増加が望めますが子育て世代の交流場、雨の日でも子供達が遊べるホール大型遊具等がほしいです。藤枝、島田、磐田等では子育て世代の場所があります。大浴場等もあると世代を越えて楽しめます。高齢者は一番に足の確保が必要です。また、スーパー以外の施設等(モール等)もほしいです。健診は20代の若い人も加えてほしいです。一番の働きざかりの人を大事にしてほしい。(再掲)

子供達のみで安心して遊べる公園が近くにあるとよい。掛川駅まで行ける公共交通機関がほしい。子供におつかいを頼めるような商店が近くにあるとよい。(再掲)

近くにスーパーが無いので不便です。コンビニでもあれば良いですが、無いです。

若い人達(20代)の意見を聴いて欲しい。将来についてどう考えて行動するか、働く場だけでなく遊ぶ場所や人々との交流が出来る(会話をする)環境を携帯ですべてを済ませるのではなく、肉声を発して顔を合わせて出来ることの大切さなど知らせたらと思う。(再掲)

駅周辺をもっと活発にして、今の状況で県外にでれなくても地元にとどまっていられるような環境が必要だと思う。(再掲)

ショッピングモール、映画館等、大型店舗誘致が有ると栄えるのでは？

もう少し若者も楽しめるような場を作って貰えると助かります。(カフェなど)
若者が菊川市に何もお金を落とさらない状況だと経済的にも良くないのではないのでしょうか？
友人と遊ぶとなると菊川市内はまずほほ論外です。私達も遠くに行きたくて行っているわけではないし、市外にしかないものが多すぎて進学先に市外や県外を選ぶ人が増加し、戻ってこないのではないのでしょうか？
今社会人として働いている人や子ども達の為にも市内に残りたいと思うような改革が必要だと思います。(再掲)

もっと買い物できる場所を増やして欲しい

コロナ対策は継続しつつ、飲食店など活性化するようにしてほしい。(再掲)

生活に不便はないが子どもと行けるような飲食店、商業施設がもう少しあれば嬉しい。
加茂のかすみそう付近に住んでますが同報無線がほぼ聞こえないし声が二重になっていて内容も聞き取れない。

小笠地区、菊川地区の差を減らしてほしい。
本屋まで距離がありすぎて、学生としては不便だった。

もう少し娯楽が有れば活気が出ると思います。
まだまだ田舎で、若者が住み移りたい町とは思えない。
公園は多々ありますが、どれも中途半端。もっと大きなものであっていいと思います。(再掲)

明るく、何時でも音楽が、流れているような・・・街になるようにしてもらいたいです。(再掲)

気づいた事は、市内の人は安心して暮らせる環境がだいたい整っているが、市街地から人が集まる商業施設が無い。
ぶるや掛川市の施設のような施設がある方がいい。
狭い道で交通量が多い道もまだ多い。
駅前の3グラムカフェのような地域の特色を生かした商業施設がもっとあったらいい。
娯楽、外食、運動、が充実した施設が無いと感じるので、市外まで出かける事が多い。
駅そばでは無いため、年寄りになった時の移動手段がとても心配。(再掲)

大型ショッピングセンターがほしいです。菊川市には温泉施設がないので天然温泉でなくていいので、作って頂きたい。

遠くまで行かないと無いので、大きなショッピングモールがあればとても便利だと思う

ショッピングセンター、外食する店などが少ない為、市外に行く事が多い。つまらない町

大型商業施設の誘致をして欲しいです

ショッピングモールがあれば？

小笠地区のバイパス早期開通
大型商業施設の誘致
医療機関の誘致
県道の渋滞緩和(右折レーン設置)(再掲)

大きな商業施設があれば良い
イオン、ららぽーと等

4 人が訪れるまちづくり

昭和生まれの高齢者が思うことは、菊川の歴史と文化の伝承についてです。潮海寺の祇園、横地太郎坊、菊川神社(多賀大社)等、平安の世からまた、長生の髪多賀大社ゆかりの菊川神社等の忘れられている歴史を伝承する事こそ、町の文化と言えると思います。伝承館コーナーの設置良いと思います。(再掲)

菊川市にもたくさん観光になる所があるのでもっとPRして活気ある町に！他県の人も呼べる様に！(丹野池、応声院、黒田邸、棚田等々)菊川の駅前通りも人が居ないので淋しい通りです。何とか活気のある通りに出来ないか？東名ののり面にごみがたくさん落ちているが美化を徹底。

菊川市内の国や県、市指定の埋蔵文化財センターどきどき等、最近知り知らなかったと、認識不足だったと思いました。菊川市は黒田代官屋敷、潮海寺の祇園、横地城跡など菊川市の文化財を、観光して見たいと思います。コロナ禍の今だから遠くではなく近くを！(再掲)

横地城を整備して観光化してもらいたい。(今、お城がブームになっているため)イオン等大型デパートを誘致してもらいたい。(ぜひ！ぜひ！)菊川茶をもっと！全国にアピールしてほしい！(掛川茶は全国にアピールしているため)(再掲)

菊川市内にある公園、和田公園や菊川公園、菊川運動公園など、大きめの公園だとは思いますが、すべての公園やグラウンドなどが、1つになっただけの広大な自然のある施設がほしい。かなりの人数が訪れても余裕があり、一日を通してゆっくりと楽しめる趣味が楽しめる、スポーツが楽しめる、子育てが楽しめる、食事が楽しめる、などなど、そんな場所がほしいです。(再掲)

これといった特色がなく、他の県や市町村にアピールできる所がないのが残念です。SNSやネットなどを利用したPRや目玉となるような場所や施設、人、団体を活用するなど考えてほしいと思います。例)火剣山のキャンプ場の整備、トイレ、シャワーをきれいにする。ログハウスをパオのような感じの建物にするのはどうか？遊歩道の整備もすることでウォーキングも楽しめると思います。アックティビティなどもあるとキャンプだけでなくそれを目当てに人が集まるのではないのでしょうか？市内の人が楽しみりピーターになるように料金設定を考える。畑で収穫体験、お茶もみ体験、プチ登山(ガイド付き)、プロジェクトマッピング、昔のあそび体験、移動カフェ。高齢者は買い物もなかなか足が思うように行けません。なので移動販売車が来てくれたり、ドアtoドアのコミュニティ車での移動などが実現するとういと思っています。(再掲)

菊川駅周辺の整備についてお願いします。街、道路はきれいになってますが、お茶の一杯を飲んで、ゆっくり電車を待つ場所に店が無く、友人が来た時とかはずかしいと思います。住みたい街とかTVで聞きましたが、住んでいる私には？？？です。自然環境には問題なくきれいで自慢できる街ですが、楽しい街になって欲しいと思います。

駅前のあき地→駐車場ばかりで市の発展につながらない。人の寄り付く事を考えて下さい。駅前に食事処がない。→来訪者が言います。市に人が寄り付く事を考えていますか→例えば桜並木を作って花見が出来る様にするとか、外の市を参考にするとよい。前市長は何もせずあんなに長く市長をやっているしませぬ。今度の市長に期待します。

街にはほどよく縁があり、田畑があり、交通の便も悪すぎず、住みやすいと思います。商店街5丁目など、活性化出来たら良いな、と。それからららぽーと小笠(?)とか。(旧菊川より広い田畑がある)菊川駅に降りて「何かある」という街ぶらでできる、何かがあれば、より、良いと思います。(スイーツ?地酒?おいしいレストラン?お茶だけでない、お土産にもなる名産品・工芸品?名物おじさん?)(大東温泉もリニューアルしていますが)温泉?銭湯など市営であると老後ありがたいです。(ついでにゴミ焼却施設でプールがあってもよいかも?)(再掲)

駅周辺は居酒屋ばかりで日中に入れる店も殆どなくコンビニもファミレスもなく広い駐車場もない。子育て世代を誘致したいなら、カフェ、体に良い食事を提供する飲食店、無添加の美味しいパン屋や惣菜屋、百町森のような本・おもちゃ屋、スーパー、シッターサービスやキッズスペースを誘致、子供や犬を遊ばせられる木陰のある芝生、広い駐車場、が必要。

南側は、完全なる都市計画の失敗。駅前には駐車場、ショッピングセンター、マンションの時代。歩行者天国の需要はない。今からでも歩行者天国を廃止してはどうか。

北側を発展させたいなら、市がお金を出してもJR北口を作るべき。また、北側にこれ以上、「隣にあって欲しくない施設(宗教施設、葬儀場など)」を作らせるべきではない。

気づいた事は、市内の人は安心して暮らせる環境がほしい整っているが、市街地から人が集まる商業施設が無い。ふるるや掛川市の施設のような施設がある方がいい。
狭い道で交通量が多い道もまだ多い。
駅前の3グラムカフェのような地域の特色を生かした商業施設がもっとあったらいい。
娯楽、外食、運動、が充実した施設が無いと感じるので、市外まで出かける事が多い。
駅そばでは無いため、年寄りになった時の移動手段がとても心配。(再掲)

人と集まれるような喫茶店が欲しい。
大きな体育館が欲しい。
社会体育をもっと気軽にできるようにして欲しい。
税金が高い。もっと下げるか、市民につながる施設整備をしてほしい。
台風が来るとすぐに電気が止まるから電柱を無くして欲しい。
暗いところが多くて、帰る時に怖い。街頭を増やして欲しい。
歩道がないところが多い、運転して危険に思う。特に、橋にないところが多いので、増やして欲しい。
ゴミを捨てる場所が少なすぎる。粗大ゴミを捨てる場所がほしい。
無駄な広報誌やチラシが多い。減らして欲しい。
高齢化に向けた制度の充実を期待したい。(再掲)

第2次菊川市総合計画に基づいた「みどり、ときめきたしかな未来」を是非、本腰を入れて実践、実現して戴きたいと考えています。これからを担う、若者世代の教育環境にも重点を今以上に注いで戴きたいです。緑は豊かな傾向な市ですが、市民の住んでいる地域の美化清掃に薄い関心度を感じます。市外から訪れて下さる人々が自然豊かな清潔された温かさを感じる住民、地元の生産品(ファンになって戴けるような)生産力を高め住民同士の思いやるふれあいがあるとこれから更に加齢していく老人は嬉しいです。(再掲)

生活しやすく老若男女、住みやすい市だと思っています。なので特にこれといった意見、要望も思いつきません。遠くの知人は菊川市のことは知らなくて、掛川市や御前崎の町はわかるらしいので、菊川市の良い所をもっと宣伝してほしいかなあと思います。(再掲)

駅の近くはだんだんときれいになって来ましたが、小笠地区特に丹野古谷はすたれる一方です。何か、温泉施設とか市の経営で作って頂ければ活気がでると思います。三橋さんのお屋敷がなくなり土地が広くあいています。ぜひ、お願いします。

コミュニティバスを利用して、菊川市内の公園名所等に行けるコースの案内をしてほしい。

老人に住みやすい、ボケにくい街を目指して欲しいです。街の公会堂には「足つぼの道」や「文字の大きな本」を置いたり、60才以降の働ける場(用務員、外国人の手助け、民生委員、子育てサポーターなど)や趣味のサークル、カフェ?憩いの場が一杯あるとよいと思います。介護している人、面倒見ている人も育児のお母さんの託児(一時保育)の様な(きくろのような)制度が出来ると! 気楽に息抜きしやすくなるのでは?(予算や施設のマンパワーの問題もありますが...)(再掲)

人、企業、学校が転出する事のない様なまちに! 市外からも集まって来る様な公園の様な(老若男女、晴雨関係なく)暇だから菊川のあの場所に行ってみようと思える魅力ある施設があればと思います。(再掲)

もう少し若者も楽しめるような場を作って貰えると助かります。(カフェなど)
若者が菊川市に何もお金を落とさらない状況だと経済的にも良くないのではないのでしょうか?
友人と遊ぶとなると菊川市内はまずほぼ論外です。私達も遠くに行きたくて行っているわけではないし、市外にしかないものが多すぎて進学先に市外や県外を選ぶ人が増加し、戻ってこないのではないのでしょうか?
今社会人として働いている人や子ども達の為にも市内に残りたいと思うような改革が必要だと思っています。(再掲)

落ち着いた静かに暮らせるとは思いますが、観光などもっと力を入れて他の地域の人も訪れたいと思うような市になって欲しいと思います。
子供を育てやすい町と言われているが、まだまだ子供の支援は足りないと感じる時もあります。託児、就学、相談窓口など。もっともっと充実させて、子育てするならここという町にして欲しいです。(再掲)

他の県から来た人に観光を案内できるような場所が欲しい(あるならばもっと大々的に発信して欲しい)

桜並木・つつじ公園・菖蒲園・ひまわり畑・ラベンダー畑・梅園 など四季の花が楽しめる癒しの公園が菊川市にあったらいいなあと思います。

5 消費者が安心して暮らせるまちづくり

※自由意見なし

<基本目標4> 快適な環境で安心して暮らせるまち【防災・環境・社会資本整備】

1 防災力を高めるまちづくり

緑豊かでとても住みやすい菊川市だと思います。自宅が河川の近くなので、防災氾濫については、特に注意しています。

菊川の水害対策の充実

菊川の氾濫が心配。早急にご対応を！アンケート協力のため、粗品を下さい。ネットスーパーがない！

菊川市水害が心配です。(黒沢川の川底の草が気になります。)牧之原市から越してきたのですが、ゴミがすくなくと思います。分別もしっかりできていると思います。

水害があっても大丈夫な河川にしてほしいです。交通が多いので高齢の方や子どもが一人でも安心して歩ける整備にしてほしいです。ゴミが落ちていない町づくり計画をしてほしいです。人の温かさが絶えない町でいてほしいです。

1才の孫が希望の保育園にはいれませんでした。せっかく住みやすい街づくりをめざしているのにこれでは若い世代が他の市に家を建ててしまいます。すぐに就業前まで入れる保育園を作ってほしい。近隣の市では企業が進出できるような市が進んで造成工事しておりますが、菊川市では新しく造成している所がありません。もっと新しく企業が進出する、できるように働きかけてほしい。もっと若い世代が住みやすいように保育園を早急に作ってほしい。若い人が近隣の市にいつまでもいってしまわないように新しい市長に期待します。又、岳洋地区はいつも大雨の時冠水します。安心できるよう根本的な対策をしてほしいです。(再掲)

浜岡原発について今後稼働は反対です。水害対策・菊川の水量増加のため、草木の除去及び川幅を確保のため土砂の除去が必要だと思います。

台風が来るたびに牛淵川と菊川の水位を随時気にかけています。完璧な対策は厳しいとは思われます。せめて水位の情報だけでも昼夜を問わずにすぐに入ってくるようにしていただければ安心できます。妹の成人式が今年コロナでやれなかったのは可哀想だなと感じました。基本的には住みやすい街だと思います。お仕事頑張ってください。

空家対策をお願いします。一人、二人世帯、80才以上の地域との関わり方、認知症などありどうやって関わればいいのか？班長になると、とても大変です。対策はありますか？川の底が浅くなっています。水害になります。どうにかありませんか？いろいろな職種の仕事があればUターン、Iターンして大学から戻っても仕事ができるのですが・・・。(再掲)

堀田の住人ですが、この地域の心配ごとは2つあります。1つは堀田北の「治水」。もう一つは堀田南の「歩道」です。安全、安心の地域としてご支援をお願い致します。もう一つ地域の財産として堀田城址を活用すべきと考えます。地域のシンボルとして、又、コミュニティの場として是非、ご検討をお願い致します。(例:城址公園等)(再掲)

河川特に中小河川の整備が全くされていません。雑草等が放置状態です。大量の雨が降った時には、すぐに水嵩が増している状態です。梅雨や台風に対する早急な災害対策が必要です。(待ったなしの状態と感ずます。)。放置されている山林、茶畑が多く害虫も発生しています。(私の住んでいる地域では)茶畑の土が道路に落ちてカーブミラーが埋もれています。(道路が狭くなっています。)市から土地の所有者に注意喚起や場合によっては強い注意もお願いしたい。同報無線が聞き取り難い。(家がなくなったため反射してしまっている)少し数量や設置場所の見直しが必要だと思います。(再掲)

いつも大雨の時には、NHKニュースアプリの河川カメラを活用しています。しかし、先日の大雨の時、菊川のアエル周辺のカメラが5台故障中で活用できませんでした。(3月末～4/4現在も)また、夜なのに、昼間の写真のままだったり、ここへ伝えるべきことかわかりませんが、大切な情報ツールだと思っており、早めに直してほしいと思っています。また、いつも水害が起こる地域は小笠の方と決まっており、それ以外の地域だと避難勧告が出てここは大丈夫かなとつい過信してしまっている現状があるので、高齢の両親を説得しているうちに逃げ遅れやしないかと心配です。また菊川と西方川に挟まれて避難指定場所も道中も危険に感じます。菊川氾濫時には菊川のどこが氾濫したのか、細かい情報が欲しいと思っています

私は中山間地に住んでおり台風等自然災害の起こりやすい状況にあります。今後の治山治水政策に期待しております。

毎月の広報等の配布文書類が多すぎる。市民が必要とするものを主に整理するべき。市民が読まない文書は8割以上では？年間の印刷製本費も莫大な金額では？ICT推進する時代に紙の文化を継承及び推進していないかチェックして欲しい。一昨年の集中豪雨を経験して排水対策とか検討しているのか疑問。水田活用の雨水貯溜も無駄では無いが各地域の流域及び河川等(市管理)を調査して排水対策(計画)を策定して欲しい。赤土地域は近年集合住宅や個人住宅も激増しているが子供達が安心して遊べる公園(又は広場)が皆無。居住誘導地域も指定されるようだが…まちづくりは基本的なハードがあってソフトが生きる。駅自由通路や一部の公共下水への投資を抑えて各地域に投資をして欲しい。合併が正しかったのか疑問を感じる昨今の行政運営。(再掲)

まちづくりではないですが、実家のある河城地区の沢水加川の川底が土砂や草が多くて気になっています。昭和57年に水害を受けているため、雨が降ると心配です。巨大勢力の台風も発生していて更に心配です。夜間に大雨が降ることが多く、親も近所の方も高齢で、川のすぐ近くに住んでいるので、早急に対策をお願いしたいです。河川について菊川市の管轄でなければ河川管理者に繋いで頂きたいです。よろしく願います。

避難所に行かなくても食料、日用品、水が手に入る様にしてください。年を多く重ねると無理もある。よろしく。(再掲)

5の項目、防災についてで防災受信機が受信しないからわからない、有料なららない。外国人のマナーが悪い(一部の)・外国人が多いので友人に菊川に移住をすすめられない。学校は外国人がいるのでレベルが不安。言葉のかべもあり、子供たちの関係も心配。一部の子供うるさい。さわぐ場所を考えてほしい。(再掲)

同報無線を自宅に設置してあるが、雑音が多く、役に立っていないし、自治会に設置してある所より遠いため実際に避難する時に情報が入るか心配である。

私の住んでいる所は電波の谷間で同報無線は、聞きとれないです。市から借りている個別無線機は電波がとどかなくてピーピーガーで物にならない状態です。

住みやすい町ランキングでは”住みやすい”と言われています。でも、旧小笠町方面では？菊川市中心部のみの行事、活動が多いと思います。村部や車移動できない方々の参加や駐車場の用意など、工夫が行き届いていますか？市の中心部開催では私有地の無断駐車が目立ちます。隣近所の付き合い方を中々むづかしい時代です。防災無線を以前は置いていたのですが、故障が多く、今は有料になりました。全戸配布だと有難いのですが…。無線は昔と違い閉め切っている為室内には届きません。災害時スマホ頼りで。¥9500…？の値段とか…。この値段は？…。(再掲)

生活に不便はないが子どもと行けるような飲食店、商業施設がもう少しあれば嬉しい。
加茂のかすみそう付近に住んでますが同報無線がほぼ聞こえないし声が二重になっていて内容も聞き取れない。(再掲)

ハザードマップの事、言葉は知っていますが、どこで見聞きするのか解りません。福島県のように10mのつながりがきた場合、どこらへんまで来るのか知りたいです。同報無線を新しいラジオ付きにしたのですが、よく聞こえず、場所を変えてもザーザーと鳴る時もあり、ラジオと無線は別々の物にした方が良いのではと思います。地震があった時、家のカワラが落ちた時、ブルーシートを市で用意してもらえるのか？(1件2、3枚)

外国人がルールを守らず、ゴミを捨てたり(ポイ捨て)困る。ルールを守らない外国人は少数かもしれないけれど、守らない所を見ると住んで欲しくないです。子供たちの通学を見守ってくれる皆様に感謝しています。私も引退したら通学を見守る役をやりたいと思っています。菊川の広報誌は、毎回楽しみにしています。作ってくれている方に感謝していますよ、ありがとう！(再掲)

子育てしやすい街と若い人に人気があると聞きます。未来に明るく良いことです。環境(自然)にやさしい街づくりをしてほしいです。コロナ禍でもあり、災害時に不安があります。人々がパニックにならないよう、ふだんから備えや心づもりしておくことが重要だと思います。市民へのわかりやすい対策をお願いします。(再掲)

防災の為に個人的に設備を直す時にも補助金を出してほしい。

地域ごとのハザードマップを作成して欲しい。(地区:例えば横地地区の)そのマップに避難場所(地震の場合、洪水の場合など)を明記するとか。津波や洪水などでも土地の低い避難場所に行っても意味が無いし、逆に自宅にいた方が良い場合もあるので。

もっと市民の声を聞いてほしい。今の避難指示の発表の仕方はわからない人が多いと思う。

大地震や水害などの防災には少し弱い市だと思う。もっと避難場所などの確保が必要なのではないか？隣市への移動には交通の便が悪い。掛川市への道の整備、国一への道の整備、東名移動だけでなく道の整備をしてほしい。(浜松～掛川 国一バイパスにて20～30で移動できるが、掛川～菊川の一般道で20～30分かかってしまう。)

自治会の役員になって防災との面でのやり方が違うので、役割等また、新入居者と以前から住んでいる人々との地区に対する接し方は協力の仕方も解らない点がある。

道路の整備について、林道などの伐採がされて無い、もし火事など発生したら消防車など侵入が出来ないと思われるがどういいうものか？市算を取り整備が必要と思うが？

どのような活動を行っているか、詳しくなく、回答に”？”の質問があり、困った。防災には力を注いでいただきたい。

アパートに住んでいる人たちにも、その地域の情報を(特に防災に関して)知らせてほしい。今の現状では、よそ者あつかいにひとしい。(再掲)

人口増、財源確保、駅北開発、災害対策、教育環境の充実を進めて下さい。(再掲)

災害に備え避難場所等、最低限の確保がされるよう望みます。

きくるが避難所として機能するか疑問。あの狭さに加え、ガラスが割れたら使い物にならないだろうし、停電時に空調なしで真夏に中にいられるとは思えない。夏に災害が起きた時には熱中症で多くの死者が出るだろう。発電機と、空調のあるテントの確保が生死をわける。近隣の自治体、県とも協力しての備蓄が必要。防災の意味でも市街の緑化、公園の緑化は重要。原発で事故が起きた時に、どこに何台のバスを手配できるのかシミュレーションできているのか疑問。災害時に、どこの道路が通行可能でどこが通行不能なのか、リアルタイムで街の地図にアップデート表示される仕組みがあると避難の役に立ちそう。ツイッターでの情報を集めて地図上に更新していく、など。

高齢になっても困らないように、交通の便をよくしてほしい。(再掲)

今住んでいる所が大雨が降ると毎年洪水になります。貯水地からの流れの水路が寸断されているようで他の工事があるから予算が取れないようで早急に考えて欲しいです

菊川市はどれくらいの備蓄品があるか知りたい。

防災委員に女性が必要です。地域毎に人数を決めて、強制的ではあるが作る必要があると思います。

良いまちを創っていききたい、市民にも「まちづくり」に関心を持ってほしい、との思いは理解できます。しかし、「まちづくり」という言葉がひとり歩きしているようで、最近はその言葉に嫌悪感を覚えています。「まちづくり」とは何なのか、何のための「まちづくり」なのか、ということをも根本から問い直す必要があると感じています。

個人的には、市民一人ひとりがそれぞれの幸せを追求し、それぞれが持っている能力を発揮し自己実現できるようなまちであってほしいと思います。行政の皆さまには「まちづくり」ではなく、市民一人ひとりの幸せと自己実現のために頑張ってくださいたいです。そうすれば、市民はまちに感謝と愛着を持つようになるのではないかと考えています。

具体的なコミュニティ施策に対する要望ですが、多文化共生にもっと力を入れて頂きたいです。菊川市は外国人住民の占める割合が静岡県内で1番高く、全国的にも上位に入っています。その特色をもっと活かしてほしいです。外国人住民が多いから多文化共生を進めなければいけないという考えから、もっと外国人を受け入れていくために環境を整えようという前向きな発想で取り組んでほしいです。世界中から人材を受け入れることで、活気のあるまちになるのではないのでしょうか。最後に、防災・安全は最重要です。鉄道会社で社長を務められた長谷川市長のリーダーシップに期待しています。

子育て世代をもっとサポートしてほしい。隣市のように未満児の医療費を免除してほしい。普通の皮膚科がないので、皮膚科をつくってほしい。避難所である公民館が浸水区域になっているので、建て替えや、堤防の建設など見直して改善してほしい。(再掲)

道路の路側線が消えていたり、街灯が少なく安心して歩くことができません。

下水を道路側溝に流している家庭があり、歩いていると臭いが気になります。下水管の整備が必要です。

人と集まれるような喫茶店が欲しい。

大きな体育館が欲しい。

社会体育をもっと気軽にできるようにしてほしい。

税金が高い。もっと下げるか、市民につながる施設整備をしてほしい。

台風が来るとすぐに電気が止まるから電柱を無くしてほしい。

暗いところが多くて、帰る時に怖い。街頭を増やしてほしい。

歩道がないところが多い、運転して危険に思う。特に、橋にないところが多いので、増やしてほしい。

ゴミを捨てる場所が少なすぎる。粗大ゴミを捨てる場所がほしい。

無駄な広報誌やチラシが多い。減らしてほしい。

高齢化に向けた制度の充実を期待したい。(再掲)

●個別受信機について→以前は各家庭に配布されていたが、現在も配布しているか？壊れた昔の受信機があるが、新しい物と交換可能か？

●ハザードマップについて→小笠北が避難場所となっているものがあるようだ。地区公民館にしても、家と避難の状況は変わらないので、小笠北小を避難場所とするべき。

嶺田地区の河川、菊川の河川敷が水害のための？工事をしているが、あれだけで本当に大丈夫か？

大雨があった場合の氾濫対策、

地震の津波がきた場合の水害が気になります。

●意見

いつも環境整備や情報発信等、ありがとうございます。茶こちゃんメールでの日々のお知らせや、Instagramでの菊川市の魅力等、楽しみに拝見しています。

菊川市は設備の整った公園等小さな子どもがいる我が家はとても住みやすい環境の整った町だと感じています。

小笠の学びの庭構想も、小中一貫教育、地域密着で連携して子どもを育てていただいております。是非その中に小笠北幼稚園も入れていただき、幼小中一貫教育となってくれたらさらに子供達の成長に繋がるのではと感じます。

子ども達が高校になると、交通の便が悪いがために、家から自分で通うことのできる学校が限られてしまいます。

将来のための選択肢を増やすためにも、交通の便はとても重要です。

最近、市のコミュニティバスの経路が変わり、以前に比べたら便利になったと思いますが、我が家の免許返納した祖父はバスを利用したことがないようです。

どのくらい活用されているのかも気になります。

そして、高齢者だけでなく、学生達の為にも、まだまだ改善できる場所があると思います。

小笠地区は菊川駅へのアクセスが非常に悪いです。

しずてつバスの経路や時間を増やしてもらおう等、交通の便を良くするため働きかけて頂けるとさらに住みやすくなります。

ショッピングモールの誘致もお願いします！

家の周りの道路がガタガタのと、電灯がなく、冬になると子ども達の下校が心配です。

2 交通事故・犯罪のないまちづくり

道路のミラーを増やしてほしい。

河川特に中小河川の整備が全くされていません。雑草等が放置状態です。大量の雨が降った時には、すぐに水嵩が増している状態です。梅雨や台風に対する早急な災害対策が必要です。(待ったなしの状態と感ずます。)。放置されている山林、茶畑が多く害虫も発生しています。(私の住んでいる地域では)茶畑の土が道路に落ちてカーブミラーが埋もれています。(道路が狭くなっています。)市から土地の所有者に注意喚起や場合によっては強い注意もお願いしたい。同報無線が聞き取り難い。(家がなくなったため反射してしまっている)少し数量や設置場所の見直しが必要だと思います。(再掲)

2020年12月頃から加茂のしまむらの通りの電信柱が傾いており、こわいので直してほしい。外灯を設置してほしい。図書館の開館を9時からにしてほしい。本アンケートのログインIDが非常にわかりづらかかった。(再掲)

夜間、街灯が少なく、全体的に暗い街のイメージがある。特に歩行者が多い通りや、通学路、横断歩道は防犯や交通事故防止の為に街灯を増やしてほしいと思います。・市営の施設料など今後、インターネット予約になると言う話を聞きました。高齢化社会です。パソコンやスマホが使えない人もいます。今までのやり方で問題なかったものを何故、変えるのか疑問です。(その為にスポーツ活動などやめる人などでできるとおもいますよ。)(再掲)

街灯が少なすぎて、子供が大きくなったら通学が心配

河川沿い等、街灯が少ないことが危険だと感じる。車通りも多いため、身の危険を感じることもある。歩道がガタガタで、歩行がしづらい。プラゴミが資源ゴミとして回収してもらえるのはありがたい。他住民の分別・洗浄もきちんと出来ており、回収所に出すときに気持ちよく出せる。(再掲)

神尾なので、家の周りに、お店、スーパーなどが、全くないので、建てて欲しいです。街灯がないので、付けて欲しいです。山、森の環境を良くして、動物を死なせないようにして欲しいです。よろしくお願ひします??(再掲)

より安全な通学路を。平らな道路を。水道水がおいしい、今のままで。(再掲)

学校周辺の歩道確保。できれば通学路は安全にしてほしい。(再掲)

市内の道路の白線がすれて見えにくくなっているところを、くっきりとわかりやすく印刷(?)して下さい。

中学生の自転車通学が危険。長く続いていたり、止まっている道路工事が、無駄が多い。茶、米、いちご、野菜等生産している農作物のアピールをもっとした方がいい。体育館やグラウンドの利用機会を多くしたら良いと思う。(再掲)

水害があっても大丈夫な河川にしてほしいです。交通が多いので高齢の方や子どもが一人でも安心して歩ける整備にしてほしいです。ゴミが落ちていない町づくり計画をしてほしいです。人の温かさが絶えない町でいてほしいです。(再掲)

交通安全について、応声教院前から長池へ通じている道や下内田交差点から加茂方面へ向かう道など、コーナー付近でセンターラインをまたいでコーナーをぬける車が多い。スピードを出しすぎているのも原因なので、センターラインにポールなどはみ出し防止対策をしてほしい。

自転車、歩行者専用道路の道のアスファルトの間から雑草が生えていますが、その雑草を各家で刈ったり除草したりしていますが、各家で自払を切つてまで、取り除く必要があるのでしょうか？大型トラック等、交通量が多いため、作業するにも大変危険だと思います。また、小学生、中学生、高校生の学歩道にもなっているので、市で検討してもらえないでしょうか？(再掲)

小学校の遊具が少ない。古い。子供の習い事でワンコインでできるような活動があるといい。(スポーツ、ダンス、習字など)。六郷小からパローへの橋が狭く危ない。道路を自転車で斜めに渡る老人の方をよく見かける。(再掲)

きぐるが出来てとてもよくなりなした。子どもを守るため、不審者については細かく監視してほしいです。安心して暮らせるまちがつづくとうれしいです。(再掲)

犯罪のない町にしてほしいです。犯罪への取締りを強めてほしいです。

転居してきたばかりです。市役所での手続き(新生活に使用する書類一式、ゴミ仕分けやカレンダー)等をまとめて渡してほしい。窓口ごとに書類を課ごとに取りに行くのはむだじゃないでしょうか？又、ゴミの仕分けの表をもっとこまかく書いてほしいのと、プラスチックのごみ置き場が最初からわからなかったです。(たまたまみつけれられたから良かったですが...)町名があるのは何でしょうか？←これも他県から来た人にはまったく不明です。道路と歩道がぼこぼこでなんとかしてください。会社が沢山あるのはわかりましたが、ハローワークもあるとうれしいです。昔から住まわれている方は住みやすい町ではありますが、新しく転居されてくる方には、不明な点も多いです。(再掲)

昔に比べると人が多くなったと感じる。がそれと同時に住みづらく、監視されているような気さえる。駅の裏に創価学会が出来たが、関係しているのか。車や自転車のルールも悪く、いつ事故が起きてもおかしくない。若い世代も少しづつ増えたが、道路やスーパーで道をふさいでのおしゃべりも多く、早朝の子供の大声も注意しない。市で"モラル教育"を宗教者も含め、行ってほしい。すごく騒がしくなり、残念だ。

西方の堀之内小学校への通学路がこんなに何年も問題があるとして(歩道が全然確保されていない、あぶなすぎる)あげられているのに、放置している菊川市は、これでもし、事故が1件でもあれば大問題になってしまうと思う。横断歩道もないところを小さな子供たちが何度も危険にさらされながらわたっている事をちゃんと問題点としてとらえた方がいい。子供の医療費も袋井市掛川市の様に無料化してほしい。コロナの間に出産した人に補助金をわたしてほしい。ちよどお祝金をもらえなかったり、重ねてつらいです。(再掲)

堤防道路で散歩中に車が後ろから来て驚くことがあります。安心して皆が散歩出来るように、車の通行をとめてもらいたいと思いました。道路など最近では良くなってきていると感じます。歩道から信号のある横断歩道を渡ろうとしていた車椅子の男性が段差にとっても苦労していました。(再掲)

歩道が狭い道があるので改善して欲しいのと街灯が少なく感じますのでどちらも改善して欲しいです。

これからますます犯罪は増え、社会情勢は悪化していきだろう。犯罪の多い街に住みたい人はいない。街灯が少ない薄暗い通りは犯罪を誘発させる。人が通った時に反応するタイプの省エネ街灯でもあればどうか。不審者のメールが迅速にくる仕組みは有用。

交通安全

すべての年代が車で動く社会になっている。

高齢者の運転が非常に危険。車道を無視してわたる高齢者も多い。免許証返納とセットにした、高齢者の足の確保が急務。巡回バスの充実だけでは不十分で、タクシー型のサービスの充実が必要。交通事故による損失を考えれば、税金を投入する価値があるのでは。

年代を問わず、自転車の逆走も多いので、罰則の啓発とセットで、地道な教育活動が重要。

堀之内小学校のすぐ近くに、保育園が建設中だが、あのあたりの通行の危険性は非常に危惧される。必ず、重大な事故が起きるだろう。一方通行にする、歩道にガードレールをつけるなどの対策が必要。通学時間帯には、横断歩道に市が安全確保のための人員を手配すべきでは。

通学路など歩道を緑色などで舗装して、子供達が安全に通学できる様にして欲しい。自分の子も高校生だが小笠高校などの通学路(?)なぜ車の通りも激しい?飛ばす車も多い?ので安全のため車に分かる様、大きく安全標識をつけたり、高校生自体にも交通マナーを守ってもらう様、特に自転車(スマホしながら、傘さし運転、右側走行(場所によってはやむをえない?))2人横歩きなど。(本当は徒歩で通える道があればよいのでしょうか)学校で年1・2回指導もあればいいな、と。(今、18才で車に乗るでしょう)★東海道線横の道、旧道などに外灯もほしい。(再掲)

みなみこども園、みなみ小の南側の土手の道を上平川にある土手のようにアスファルトにしてほしい。(草がのびて草刈がしてあるが切った草がかたくて歩きづらいので。子ども達が散歩できるので)。歩道を増やしてほしいです。こども園の周りをよく子ども達が散歩しますが歩道のない道を歩いているので毎日心配です。以前、電柱に車がつっ込んだ事故もありました。南こども園の周りでの車の事故はよくあるので車道と歩道をしっかり分け整備してほしいです。掛川の22世紀の丘公園のような公園が菊川市にもあるとうれしいです。(再掲)

菊川ICの流入(南からの)で一旦停止(信号)待ちは必要ないと思う。

朝の渋滞をなんとかしてほしい。南から北へは道路はあるが、東西の道路のつながりがわるい。早く青葉台方面から打上をとおって掛川へぬける道を整備してほしい。

旧小笠町時代より住み始め約46年、菊川市になってからは南部がとり残されている様に感じているのは私だけでしょうか?都市計画税等しているのに、小笠地域は道路の舗装等市道はひどい所があります。小松洗い橋の歩道の設置について早く考えていただきたい。

子供の通学路を早く道路を整備してほしい(再掲)

高齢者の運転に非常に危ないと思う時がある。

安心して子供達が登下校できるように

バスや親族が協力して 免許を返す判断が出来やすい市にしてみたい。

また、公園が少なく感じる

密をさけるためにも もう少し欲しい(再掲)

街路樹があるといい事もあると思うが、夜間に横断歩道の歩行者が、木の影に入ってしまう、見にくい所があり、事故も多々あるため改善してほしい。

公園の質を充実させて下さい

子供や若年層、移住者に対する施策を充実させて下さい

原発を早く動かして下さい

中央線をはみ出す車を取り締まって下さい(再掲)

気づいた事は、市内の人は安心して暮らせる環境がだいたい整っているが、市街地から人が集まる商業施設が無い。

ぶるや掛川市の施設のような施設がある方がいい。

狭い道で交通量が多い道もまだ多い。

駅前の3グラムカフェのような地域の特色を生かした商業施設がもっとあったらいい。

娯楽、外食、運動、が充実した施設が無いと感じるので、市外まで出かける事が多い。

駅そばでは無いため、年寄りになった時の移動手段がとても心配。(再掲)

人と集まれるような喫茶店が欲しい。

大きな体育館が欲しい。

社会体育をもっと気軽にできるようにしてほしい。

税金が高い。もっと下げるか、市民につながる施設整備をしてほしい。

台風が来るとすぐに電気が止まるから電柱を無くしてほしい。

暗いところが多くて、帰る時に怖い。街頭を増やしてほしい。

歩道がないところが多い、運転して危険に思う。特に、橋にないところが多いので、増やしてほしい。

ゴミを捨てるところが少なすぎる。粗大ゴミを捨てるところがほしい。

無駄な広報誌やチラシが多い。減らしてほしい。

高齢化に向けた制度の充実を期待したい。(再掲)

県道に歩道がほしい。小笠高校生が使うヤマトさん近くのバス停に街灯がほしい。夜真っ暗です。旧スキノラーメンの県道に横断歩道がほしい。先にある、フットサルクラブに子どもが県道を渡るため危ない。加茂地区、小笠地区、駅北の開発は進んでいて人口が増加していると思うが、横地地区の子どもの減少が顕著なので、対策を立ててほしい。老人が楽しめる施設があるとよい。(再掲)

小笠地区のバイパス早期開通
大型商業施設の誘致
医療機関の誘致
県道の渋滞緩和(右折レーン設置)(再掲)

中央線のない生活道路を制限速度オーバーで通行する車が増えた。
環境負荷や財政面において、将来世代へ負担を先送りすることがないように施策をお願いします。
また、人種や性別、年齢、障害に関係なく人権や個が尊重される多様性のあるまちになるとよいと思います

道路整備
渋滞解消のため交通信号の青の時間の設定変更

先日、市役所付近(ミニストップ交差点)にて夕方の交通指導(?)を行っている様子を見ました。一か所にこんな人数が必要?と思いました。小田石油交差点を毎日歩いていますが、朝晩、交通量が多いです。急いでいるのは分かりますが、何度も車と接触しそうになる事があります。一か所で大勢の指導を行うより定期的に少しでも多くの場所へ立ってもらえるありがたいです。あと、駅前の自転車置き場から駅にむかって道路の横断が目立ちます。事故がおこりそうな時もあります。とても危険だと思います。

3 消防力を高めるまちづくり

消防団員の確保に力を注いで頂きたい。
辞めたら残った団員が可哀想という思いで残っている団員が年々増えている。(再掲)

高齢化が進んでおり、平日の日中帯は交通の無法地帯となっている。高齢ドライバーの誘導や、免許返納できるようなインフラの強化をお願いしたい。コミュニティバスも本数が少なく実効性に欠ける。また消防署も遠方で合併したなら分署を作って対応すべきと思う。道路もセンターラインが消えて分からない道路がある。(病院までの道)
補修等にも力を入れて頂きたい。自治会制も高齢地区では活動ができない。役場がフォローすべきと思う。(再掲)

4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり

住みやすいまちです

緑が多く公園なんかも沢山有り子育ての面では非常にいい環境だと思います。(再掲)

今後、人口減で税収減が見込まれると思いますが、サービスの低下も仕方ないのではないかと。大井川を利用する菊川市は国やJR東海に対して水の必要性や重要性をもっとアピールすべきです。日本茶の売り上げが低下している近年、紅茶のようにティーバックも試してみればどうか。(再掲)

リニア問題についてぜひ、菊川市の状況を鑑みた判断を期待したい。市内でのテレワーク就業がしやすい環境づくりを整えてほしい。(再掲)

河川の草刈り、お宮掃除、公民館掃除、排プラ当番等、出席しなければ課金される町のボランティア活動が多く負担です。50代ですが、交通事故で後遺症がありどれも出席できません。その為年老いた母に出てもらおう状況です。主人は、土・日が仕事の為、出席するのは難しいです。町を町民できれいにするのは大事だと思いますが、河川の草刈りは危険を伴います。排プラ当番では集まったピンを1つつ洗う様になりましたが、コロナ感染が恐いです。もう少し市民の負担を減らして住みよい菊川市にして頂きたいです。茶農家が多かった時代から今は職業も様々です。生活スタイルも変化しました。今の時代に合ったやり方を考察して市民が住み続けたいと思える環境に是非して下さい。

ごみ資源のことで、古油の回収をしてほしいです。

タバコのなげすてや空カンのなげすてがあります。なんとかなくなる方法はないのでしょうか？コンビニ弁当の空弁も袋に入れてすててあります。

菊川市にもたくさん観光になる所があるのでもっとPRして活気ある町に！他県の人も呼べる様に！（丹野池、応声院、黒田邸、棚田等々）菊川の駅前通りも人が居ないので淋しい通りです。何とか活気のある通りに出来ないか？東名ののり面にごみがたくさん落ちていますが美化を徹底。(再掲)

CO2をもっと減らしてこれからの子供が将来住みやすい環境を残したいので、ゴミをなるべく出さないように自分で出来るリサイクルを頑張りたいです。菊川市でも変わらずの声掛けをお願いしたいです。(再掲)

廃家屋、荒廃農地整理、活用、太陽光発電の推奨(再掲)

子育てしやすい街と若い人に人気があると聞きます。未来に明るく良いことです。環境(自然)にやさしい街づくりをしてほしいです。コロナ禍でもあり、災害時に不安があります。人々がパニックにならないよう、ふだんから備えや心づもりをしておくことが重要だと思います。市民へのわかりやすい対策をお願いします。(再掲)

元の小笠町の農道の桜並木が余りよくありません。もう少し手入れをして下さい。

道路などに花がもっと咲けばいいなあと思います。

まちづくりの基本は、何か特別なものを催すのではなく、通りの自宅あるいは店舗に面した部分は責任をもって各々がきれいに環境を整えるべきです。(市が行う、年に何回かの清掃にたよることなく)その大人たちの姿勢を若い人たちに見せなくてはなりません。街の通りに市民の手が入られていると感じる体制づくりをお願いしたいものです。チェーン店の皆様にも積極的に草とりなどの活動を出店をするのならば、是非、協力をしていただきたいと願います。(再掲)

買い物には困らないしある程度自然が残っているので、療養のしやすい市だと思います。体調の良い時は気軽に公園へ花を見に行けたりするので、とても助かっています。物騒な話も聞きませんし、安心して暮らせてます。(再掲)

神尾なので、家の周りに、お店、スーパーなどが、全くないので、建てて欲しいです。街灯がないので、付けて欲しいです。山、森の環境を良くして、動物を死なせないようにして欲しいです。よろしくお願いします??(再掲)

桜並木・つつじ公園・菖蒲園・ひまわり畑・ラベンダー畑・梅園 など四季の花が楽しめる癒しの公園が菊川市にあったらいいなあと思います。(再掲)

特別な特徴を持たない菊川市なので何か全国の方が興味をそられる物または事があればと思います。例えばサイクリングの町とかにするとしても、町の景色を鮮やかなものにする計画を同時に進行し、町に植える植物を住宅内や公園やどこでも市内で何か一つ共通の樹木、又は花を植えて名所にしていく。せめて菊川の河川敷や公園に力を入れるようにして増やしていく。自然を大切にし次の世代に残してあげたい。シルバーの方々や子供達にも協力してもらえればいいですね。ボランティアの方々が植物のお世話が生き甲斐になるようにこの活動がイベントとしても役立つことが出来たらいいですね。公園などの場所作りは気軽に足を運んでくれなければいけないので遠い場所だと公共の交通も必要になる。免許返納などでぶらっと出掛けたくてもなかなか出掛ける事が出来ない方々にも気軽に散歩できる場所になっていけたらと思います。特に菊川運動公園は子供達も遊べてスポーツ観戦もできる場所だと思っています。また、歴史的に興味を持っている場所などもいくつかあるので発掘できたらいいですね。魅力的な景色を作りあげた後には、映画のロケ地、またアニメの中にも菊川の町を使って欲しいものです。しかし、この考えの中に使わなくなったお茶畑も利用出来ないか？利益を得ることが出来るキレイな花を咲かせる樹木で実を使って菊川名物を作れないか？

例えばアーモンドの木の花が桜の花のようで綺麗なので花も楽しめ、実は使わなくなったお茶工場で商品として作る。ナッツの町、菊川。メロンなどで地ビールなども作っている所があるようなのでおつまみとしても商品価値があるし、お菓子や料理にも使える。取り止めのない文章になってしまいましたが、次の世代の子供達にステキな地元を残してあげたいです。(再掲)

第2次菊川市総合計画に基づいた「みどり、ときめきたしかな未来」を是非、本腰を入れて実践、実現して載せたいと考えています。これからを担う、若者世代の教育環境にも重点を今以上に注いで載せたいです。緑は豊かな傾向な市ですが、市民の住んでいる地域の美化清掃に薄い関心度を感じます。市外から訪れて下さる人々が自然豊かな清掃された温かさを感じる住民、地元の生産品(ファンになって戴けるような)生産力を高め住民同士の思いやるふれあいがあるとこれから更に加齢していく老人は嬉しいです。(再掲)

浜岡原発について今後稼働は反対です。水害対策・菊川の水量増加のため、草木の除去及び川幅を確保のため土砂の除去が必要だと思います。(再掲)

菊川市の人口(特に若い方)の増加が望まれますが子育て世代の交流場、雨の日でも子供達が遊べるホール大型遊具等がほしいです。藤枝、島田、磐田等では子育て世代の場所があります。大浴場等もあると世代を越えて楽しめますね。高齢者は一番に足の確保が必要です。また、スーパー以外の施設等(モール等)もほしいです。健診は20代の若い人も加えてほしいです。一番の働きざかりの人を大事にしてほしい。(再掲)

家の前が下水の川？なのか？夕方にとつもない量の虫が玄関の前に集まってきてストレスを感じます。家でできる虫の対策やスプレーをまきますが、スプレーもお金がかかるし…。市で何かしてもらえないことないですか？とってもきもちわるいです。

これといった特色がなく、他の県や市町村にアピールできる所がないのが残念です。SNSやネットなどを利用してのPRや目玉となるような場所や施設、人、団体を活用するなど考えていってほしいと思います。例)火剣山のキャンプ場の整備、トイレ、シャワーをきれいに。ログハウスをパオのような感じの建物にするのはどうか？遊歩道の整備もすることでウォーキングも楽しめると思います。アクティビティなどがあるとキャンプだけでなくそれを目当てに人が集まるのではないのでしょうか？市内の人が楽しみりピーターになるように料金設定を考える。畑で収穫体験、お茶もみ体験、プチ登山(ガイド付き)、プロジェクトジョンマッピング、昔のあそび体験、移動カフェ。高齢者は買い物もなかなか足がなく思うように行けません。なので移動販売車が来てくれたり、ドアtoドアのコミュニティ車での移動などが実現するとういと思っています。(再掲)

浜岡原発をできれば再稼働しない方がいいと思います。公園のトイレの清掃が定期お願いします。菊川市河東前岡池東の芝生があり、トイレがありますが、なぜ、池の横につくったのか(公園)？私わかりません。池の木の柵も考えていただきたいと思っています。

菊川が汚すぎる。木陰で水遊びや魚釣りのできる川を作ればそれだけで人は集まる。人が集まれば物が売れる。

派手に何かを造るのではなく、本当に必要な所に費用を掛けたり、地味でも意味のある(感じる)まちづくりをして頂きたいです。

かかりつけの病院でいいところがない。

まず、かかりつけ医を受診しなくては行けないが、市内にはないため、市外になってしまう。

高齢者が多くなっている中、免許返納後の交通手段やタクシーの無料券など、もっと充実すれば返納する人も増えるように思う。

限られた予算の中で大変だとは思いますが、便利になっている世の中でもやはり最後は人と人の繋がりではないかと感じるので、進んで交流の場に参加し、自分から情報収集するなど、受け身だけで文句を言うような事にならないよう、協力できる事はしたいと思えます。(再掲)

菊川市として浜岡原発再稼働には同意しないことを強く主張してほしい。一度福島のような事故が起これば居住できない事態になり得る可能性が大きい。

散歩していると道端にゴミの不法投棄が目につきます。地球環境を守る人材育成のため、幼少中高を通し今以上に啓蒙してほしい。捨ててあるゴミを拾うことは苦ではありませんが聊かむなしくなります。環境センター周辺路上に捨てられた吸い殻を指摘したこともあります。

また目立つような気がします。菊川市というきれいな市の名前を汚さないためにも一人一人が意識を持ってゴミのない市を目指していただきたい。

道路の路側線が消えていたり、街灯が少なく安心して歩くことができません。

下水を道路側溝に流している家庭があり、歩いていると臭いが気になります。下水管の整備が必要です。(再掲)

菊川市に来てみたいと思うような魅力を伝える情報を教えてください。

全地区に下水道設備を作ってほしい。

5 良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり

菊川駅があることは凄く魅力です。駅周辺の見直し、駐車場の整備

駅北口再開発を望みます。

駅の北側の開発をもっと進めて欲しい

菊川駅の北口を建設して欲しいです。

菊川駅北口な開発計画の進展を希望します。

菊川駅北口を作ってほしい。

都市ガスを整備して頂きたいです。

駅北口の整備推進・駅北地区(日吉町内)に公園が全くないが、子供達はどこで遊べば良いのか？(開発業者にまかせ切りで良いのか？)マンション屋上を公園代わりにするとか考えないのか。(再掲)

駅北の開発→マンションや葬祭センターなどが建設されていくが、駅北周辺の未来構想があり、それに見合っているのか？土地を買ってくれる企業にただ売っているように見える。→せっかくなので、高齢者にやさしい環境づくりに特化してほしい。スローモビリティの走れる道路、駅北→駅南への自動エスカレーター設置、朝市の推進他(再掲)

駅北の人達が北改札口を作らなくても良いので南改札口へ廻る、例えば地下道又は現在ある駅内の歩道橋を使ったりして南口へ来る方法を考えるべきです。あちこちに行き止まりの道をスムーズに通りぬける道をほしい(車のまま)。駅北から国道1号線に抜ける道をほしい。昭和の時から国政の構想はあったのに実現されていない。

駅北発展のためにも少しでも早く駅北口改札を！PS8月に営業開始予定の動物焼却場について地元が反対しているのだから、もっと行政は間に入って住民、市民のために動いて欲しかった。今後のまちづくりにもブレーキがかかるものだと思う…。

駅前のあき地→駐車場ばかりで市の発展につながらない。人の寄りかたを考えて下さい。駅前に食事処がない。→来訪者が言います。市に人が寄り付く事を考えていますか→例えば桜並木を作って花見が出来る様にするとか、外の市を参考にするとよい。・前市長は何もせずあんなに長く市長をやっているしませぬ。今度の市長に期待します。(再掲)

人口増、財源確保、駅北開発、災害対策、教育環境の充実を進めて下さい。(再掲)

駅周辺を活気のある街にして欲しい。駐車場の確保、整備を含め、まずは駅北口の開設を急いで欲しい。

(菊川駅北発展開発について)駅北区画は、市の将来への活性化を第一目標に見据えるべきと考える。現状では遠鉄SCの参入に依る商業施設は完成を終え、他マンション3棟を除けば大変さみしい物件も複数あり、市民だれもが”これは変だね。””おかしいね”と言わざるを得ません。駅北周辺開発は活性化が建前ありきと考えます。(町に活力がほしい)コロナ禍の折り、大変ですが、協議を進め、早期に駅北広場や駅上立体(歩行)施設等に付き、今後は市当局の主導力を大いに発揮して頂き、完成を期待したい所です。以上(再掲)

駅周辺をもう少し整備して魅力あるまちにして欲しい。自転車置き場、歩道など綺麗とは言えない。駅ももう少し魅力ある駅にしたい。

駅前の乗降場が混むのでとても不便です。オブジェはいらないと、思います。

菊川駅周辺の整備についてのお願いです。街、道路はきれいになってますが、お茶の一杯を飲んで、ゆっくり電車を待つ場所に店が無く、友人が来た時とかはずかしいと思います。住みたい街とかTVで聞きましたが、住んでいる私には???です。自然環境には問題なくきれいで自慢できる街ですが、楽しい街になって欲しいと思います。(再掲)

中学生の自転車通学が危険。・長く続いていたり、止まっている道路工事があり、無駄が多い。茶、米、いちご、野菜等生産している農作物のアピールをもっとした方がいい。体育館やグラウンドの利用機会を多くしたら良いと思う。(再掲)

自転車、歩行者専用道路の道のアスファルトの間から雑草が生えていますが、その雑草を各家で刈ったり除草したりしていますが、各家で自払を切つてまで、取り除く必要があるのでしょうか？大型トラック等、交通量が多いため、作業するにも大変危険だと思えます。また、小学生、中学生、高校生の学歩道にもなっているので、市で検討してもらえないでしょうか？(再掲)

車の免許証を返納した後の「足の確保」が困難です。普段の買物、病院への足等が困難になる。返納した方が良いと判っているが、素直に返納できません。行政が返納をすすめるので有れば、実態を十分把握して、進めるべきで有ると思います。(地域の現状を良く知るべき)(再掲)

交通の便がもう少しよくなってほしい。

菊川市に住んでいて良かったと思われる町にしてください。

将来、車の運転をやめた時に、コミュニティバスをもう少しふやしてほしい。

旧小笠町にも、財政、行政、地域づくり等にスポットを当ててもらいたい。例、都市計画税を納めているが、具体的に道路などに反映されていないような気がする。税金を有効(平等)に生かしてもらいたい。

道路両脇の草がいつも伸びっぱなし状態が続いている。平川地区～北小通りのつじのかればなしがもう何年もそのままになっている。せめて平川地区中心地だけでも道路わきの草はいつもない状態にしてほしいです。

菊川にくらべれば小笠もよくなりました。まだまだ周辺をよく見てくれると大変助かります。よろしく願いいたします。

歩道が狭い道があるので改善して欲しいのと街灯が少なく感じますのでどちらも改善して欲しいです。(再掲)

大地震や水害などの防災には少し弱い市だと思う。もっと避難場所などの確保が必要なのではないか？隣市への移動には交通の便が悪い。掛川市への道の整備、国一への道の整備、東名移動だけでなく道の整備をしてほしい。(浜松～掛川 国一バイパスにて20～30で移動できるが、掛川～菊川の一般道で20～30分かかってしまう。)(再掲)

駅の近くはだんだんときれいになって来ましたが、小笠地区特に丹野古谷はすたれる一方です。何か、温泉施設とか市の経営で作って頂ければ活気がでると思います。三橋さんのお屋敷がなくなり土地が広くあいています。ぜひ、お願いします。(再掲)

コミュニティーバスを利用して、菊川市内の公園名所等に行けるコースの案内をしてほしい。(再掲)

今はまだ車の運転が出来るが、その後の事が心配。交通手段もあまりなく、あっても長い時間かかっている。タクシー券などがあればと思う。(運割引)(自宅～病院)

掛川浜岡線の運動公園の先を早く整備してほしい。

家の前の道を大きな車が通るたびに大きく家が揺れて家が傾きはじめています。どうにかならないでしょうか。地震以上に怖く感じています。

コンパクトシティ化(とやらについて)議論が必要と。こういうの、ついついというが、下手をするとハコモノ行政につながるかもしれない。例えば、菊川駅の橋上化、北側も便利になるからと大金を使って不動産屋をよろこばせるだけ・・・みたいな。他のことに使ってくれ！農地に税金多くかけて宅地化をうながすのはやめてもらいたい。茶の生産・・・農業・・・何故大切にしないといけないかと言うと工場、企業と違って逃げていかないからね。(再掲)

人、企業、学校が転出する事のない様なまちに！市外からも集まって来る様な公園の様な(老若男女、晴雨関係なく)暇だから菊川のあの場所に行ってみようと思える魅力ある施設があればと思います。(再掲)

菊川茶の宣伝、販路の拡大にもっと力を入れる。・道路の整備に力を入れる。特に通学路。茶畑の農道を広くして、大型機械が入りやすくする。(再掲)

空家対策をお願いします。一人、二人世帯、80才以上の地域との関わり方、認知症などありどうやって関わればいいのか？班長になると、とても大変です。対策はありますか？川の底が浅くなっています。水害になりやすいです。どうにかありませんか？いろいろな職種の仕事があればUターン、Iターンして大学から戻っても仕事ができるのですが・・・。(再掲)

朝の渋滞をなんとかしてほしい。南から北へは道路はあるが、東西の道路のつながりがわるい。早く青葉台方面から打上をとおって掛川へぬける道を整備してほしい。(再掲)

菊川駅周辺、ガード越した方面又、バイパス通りは大変発展しているが、小笠地区方面は全々発展していない。むしろ過疎化している。もう少し、小笠方面に手を差し伸べてもらいたい。代わった市長さんに宜しく頼みたい。

生活道路の整備に予算を付け、田舎で年をとっても生活できる様な町。(再掲)

子供達のみで安心して遊べる公園が近くにあるとよい。掛川駅まで行ける公共交通機関がほしい。子供におつかいを頼めるような商店が近くにあるとよい。(再掲)

堀田の住人ですが、この地域の心配ごとは2つあります。1つは堀田北の「治水」。もう一つは堀田南の「歩道」です。安全、安心の地域としてご支援をお願い致します。もう一つ地域の財産として堀田城址を活用すべきと考えます。地域のシンボルとして、又、コミュニティの場として是非、ご検討をお願い致します。(例:城址公園等)(再掲)

道路の整備について、林道などの伐採がされて無い、もし火事など発生したら消防車など侵入が出来ないと思われるがどういいうものか？市算を取り整備が必要と思うが？(再掲)

旧小笠町時代より住み始め約46年、菊川市になってからは南部がとり残されている様に感じているのは私だけでしょうか？都市計画税等しているのに、小笠地域は道路の舗装等市道はひどい所があります。小松洗い橋の歩道の設置について早く考えていただきたい。(再掲)

浜岡原発をできれば再稼働しない方がいいと思います。公園のトイレの清掃が定期お願いします。・菊川市河東前岡池東の芝生があり、トイレがありますが、なぜ、池の横につくったのか(公園)？私わかりません。池の木の柵も考えていただきたいと思います。(再掲)

公園の数が少ない。大人も子供も楽しめる公園や施設が必要と感じる。(再掲)

内田地区には公園がほとんど無く困ってます！そしてスーパーも安く買える所が無くて困ってます！子供が食べ盛りなので田子重やビックデーのようなお店が加茂あたりに出来るととても助かります。正直菊川市が住みやすい街ランキングに入っていた事に驚きました！私は菊川市に住んで6年程になりますが、あまり住みやすいと思った事はありません。救急時の電話の対応も良くなく少しがっかりしました。(再掲)

旧小笠地区のインフラ等の整備が不十分と思う。

温暖化対策

緑が少なく、コンクリートとアスファルトばかりだ。日差しが強いため年の半分は(5月-10月)外を歩きづらい時代になっているが、温暖化に環境整備が全く追いついていない。公園ですら満足な日陰がなく、ほとんど遊ぶ姿も見られない。酷暑対策が全くなされていない。菊川の土手に桜並木を植えようと青年会が昔企画した時にも、植木が風にあおられることで土手の決壊のリスクが高まるため許可が下りなかつたが信じられないくらい愚かな考えだと思う。「夏でも外を安心して歩ける街」「歩いて楽しい街」にしてもらいたい。けやき通りなど街路樹の刈り方もひどすぎる。日陰もできず、見栄えも悪く植えている意味がない。海外ならオーストラリアのパースや、バンクーバー、日本なら名古屋市など海外の豊かな街路樹を見習って欲しい。緑豊かで日陰と駐車場があれば、それだけで人は集まる。暑くて外を歩けないような街で子育ても何も無い。

車がないと生活できない街ですよ。

菊川駅北口の構想から長年経過していると思いますが、ぜひ早急に進めていただきたいです。夫婦共に転勤が多く、原則市外への電車通勤のため、定住地を検討するにあたり重要視しているのが駅へのアクセスです。菊川市外で、電車通勤しやすい土地が見つければそちらへ定住するという選択肢ももちろんあります。菊川市は、県内において事業所数の多い静岡市・浜松市の間地点に位置するため、少なからず同様の境遇の方がいらっしゃるのではと思います。また、近年の開発により駅北側は商業施設やマンション・住宅が立ち並び、生活される方の中には自動車運転免許を返還し徒歩と公共交通機関による生活に移行された高齢の方も少なくないと思われます。よって、人口を維持あるいは増加させ、また、現在定住している市民の生活状況を改善させる上で、駅周辺の環境整備はメリットが大きいと考えます。(再掲)

河川沿い等、街灯が少ないことが危険だと感じる。車通りも多いため、身の危険を感じることもある。歩道がガタガタで、歩行がしづらい。プラごみが資源ゴミとして回収してもらえるのはありがたい。他住民の分別・洗浄もきちんと出来ており、回収所に出すときに気持ちよく出せる。(再掲)

他市に比べて市の宣伝がされていないのでは？市内道路の作りが中途半端に思う。信号のタイミングや、道路の間隔のせいか走りにくいです。

通勤時の道路の渋滞が酷く改善してほしい。

年数がある程度経っている公園の遊具の点検がしっかりなされているか心配です

もっと小さい子ども遊べる公園を増やして欲しい。

近年の道路の充実で、移動は随分と楽にできます。コミュニティバスはありますが、やはり自家用車がないと不便はあります。とくに、町部以外に住むバスに乗れない高齢者や障害者。高齢独居や夫婦のみの世帯。今は介護サービスが充実しているため、サービスを受けている人はよいかもしれないが、町づくりの色々な活動に参加したいが、仕事で時間がとれないのが現実。

もう少し娯楽があれば活気が出ると思います。
まだまだ田舎で、若者が住み移りたい町とは思えない。
公園は多々ありますが、どれも中途半端。もっと大きなものであっていいと思います。(再掲)

- ①東名高速道路インターチェンジ取り付け道路が狭いので、高速道路利用者が増えないのではないかと。
 - ②運動公園と西方地区へのアクセス道路を整備してほしい。
 - ③今後、高齢者だけでなく、若い世帯が暮らしやすい街づくりを望みます。
 - ④お茶の菊川と言われていますが、広報が下手だと思います。掛川市は農家、業者、行政が一体となって掛川市をアピールしているように感じます。(再掲)
-

回答の選択に困る質問が多かった。
浜岡原発は安全確認後再稼働させ耐用年数、償却年数などの区切りで廃炉、最終的には原発以外の発電施設に置換するのが良いと考えています。反対だけしていても前に進まないし、あれだけ投資した中電が現状廃炉にする事はないのでは？
安全な通学路確保と傷んだ道路の再舗装は推進して下さい。

高齢化が進んでおり、平日の日中帯は交通の無法地帯となっている。高齢ドライバーの誘導や、免許返納できるようなインフラの強化をお願いしたい。コミュニティバスも本数が少なく実効性に欠ける。また消防署も遠方で合併したなら分署を作って対応すべきと思う。道路もセンターラインが消えて分からない道路がある。(病院までの道)
補修等にも力を入れて頂きたい。自治会制も高齢地区では活動ができない。役場がフォローすべきと思う。(再掲)

車が増えてきて渋滞が多い。
国一バイパスへのアクセスが悪い。直線的な道が欲しい。

子供が就労していますが、知的障害があり、親なき後、一人でどうすれば暮らしていけるのかを模索しています。今現在は生活に困っていないが、福祉サービス等を必要としないので、福祉関係から離れてしまっています。
菊川は交通も東京大阪にも出やすく、また空港も近く最近はそこそこ楽しいお店もできてきて、海と山も近く、子供の遊べる自然もあり、良い所だと思っています。
ただ、私の住んでいる所は交通の便が悪く、免許を返納したあとの生活が不安ではあります。
菊川病院も先生が減っているのが心配です。あかつちクリニックはとても良い取り組みだと思います。(再掲)

小笠地区のバイパス早期開通
大型商業施設の誘致
医療機関の誘致
県道の渋滞緩和(右折レーン設置)(再掲)

自転車通学?にやさしい環境を提供するとか、街灯を増やすとか、もっと市民の立場に踏み込んだインフラを進めてほしい
駅の改修も北口に改札を置くの必要最低限でいいと思う
市民に負担のかかる税金の使い方は将来的に税収がきつくなるとしか思えず、若い世代の今後の町離れの要因になり得る上に魅力のない町を促進しているに他ならないと思う
あとこのアンケートの重要度が何に對してなのかわかりにくいので重要度に関しては入力しないと進めないのが適当です 悪しからず

道路整備
渋滞解消のため交通信号の青の時間の設定変更(再掲)

中学生の通学道路を見直してほしいです。コミュニティーバスの停車場を増やしてほしいです。男性が結婚しやすい町になってほしいです。(再掲)

交通の不便さ

車がないと少し不便かと思いますが、健康づくり、子育てには、意欲的、活動的にされていると感じます。親の看護、介護がまだ必要ないのですが、数年後、そうなった時にどうなのかは不明です。「医療の面も心配」はあり、近くに主治医はいないという現状です。何かあった時、どうするかは、常に考えています。何かあれば協力したいと考えています。よろしくお願いします。(再掲)

子育て中ですが、こどもの医療費を無償化して欲しい。旧小笠町の方にも公園等増やして欲しい。(再掲)

静岡市より転居して20年ほどになりますが、よいところというと、のどかであるということだけで、他には何もありません。何か誇れるものがほしいです。中内田には公園1つありません。子育て中は、車で公園まで連れて行ってました。今も近所の子らが道路などで遊んでいてかわいそうですし、迷惑でもあります。介護施設については、あたたかみのある施設がないと、聞いた事があります。何より住みにくいと感ずるのは、自治会の用事が多いことです。よくわからない行事が多いです。祭りは大きな負担です。よくわからない委員として例をあげると健康作り推進委員です。のちに私にも回ってくる様ですが、毎回参加者を集めるだけでも苦勞する状況らしいですが、これは意味のあることなのでしょう。市からの補助金がおりののでやめられないとも聞きます。他にも無意味なことはありそうです。本当に必要な事に血税を使ってほしいと切に思います。コロナ禍でさまざまな行事、会合が中止になり、正直生活しやすいです。(再掲)

内田地区にものびのびと遊べる公園を作って欲しいです。

菊川市内にある公園、和田公園や菊川公園、菊川運動公園など、大きめの公園だとは思いますが、すべての公園やグラウンドなどが、1つになっただけの広大な自然のある施設がほしい。かなりの人数が訪れても余裕があり、一日を通してゆっくりと楽しめる趣味が楽しめる、スポーツが楽しめる、子育てが楽しめる、食事が楽しめる、などなど、そんな場所がほしいです。(再掲)

市営住宅の取り扱いについて。完璧な型で返す為に30~40万円費用が掛かると聞いている。その完璧のほうは、天井のかべ紙のはがれ、ベランダ側のカギ破損(直した方がいいかと入居者に聞いたとありえない話し)洗濯場の排水のつまり、水道の蛇口がグラグラ等、市の方が何も確認していないのがよくわかる。空部屋だらけで、すぐ直すはずもないのに見積りや請求書を出して下さい。請求書から敷金を引いて下さい。賃貸の常識です。60代の方が入居の際「終いの住みかにしないう様に」と言われてます。60を過ぎての入居者にとって終いの住みかには決まってる。これを聞いて、私はア然としました。公務員の本文を忘れた発言。市民に寄り添った対応を望みます。私は掛川市営に22年くらしました。退去時、当り前の汚れだからと敷金以外何も支払いが発生しませんでした。退去時の費用が多すぎて出るに出来ない状態の方も居る事をもっと承知しておいて下さい。

コミュニティバスよりもタクシー券の配布やタクシーの補助に力を入れた方が良く思う。スマホ、タブレットからの入力が途中で不具合が生じるので紙での回答にしました。

バスの利用を便利にしてほしい。駅まで行かないと大きなバスがないのは不便。

車の免許のない人のために、菊川市コミュニティバスの増と各場所より駅・病院など巡回するバスをほしいと思います。

旧小笠町に掛川市のしーすぽのようなスポーツジムを作って頂きたいと思います。コミュニティバスはあまり利用していないように思われますので、予約して目的が同じ所に行くようにして何人かの事が出来、家まで来てくれるようになると便利だと思います。歩くのが大変な人はコミュニティバスの止まる所までは歩いていくのがむずかしいのではないのでしょうか。(再掲)

高齢者でも移動が容易になるように、交通手段の充実を図ってください。

6 上水道が安全に安定して供給されるまちづくり

より安全な通学路を。平らな道路を。水道水がおいしい、今のままで。(再掲)

リニア問題についてぜひ、菊川市の状況を鑑みた判断を期待したい。市内でのテレワーク就業がしやすい環境づくりを整えてほしい。(再掲)

2016年に下水道工事を実施したが、現在、普及率は30%未満と聞いている。工事費の負担、毎月の水道料金のUP等、家計への負担も大きい、未だに実施していない世帯も近所では多く、不公平感が残る。普及率UPのための施策が必要ではないか？(例えば水道料金UP等)

今後、人口減で税収減が見込まれると思いますが、サービスの低下も仕方ないのではないかと。大井川を利用する菊川市は国やJR東海に対して水の必要性や重要性をもっとアピールすべきです。日本茶の売り上げが低下している近年、紅茶のようにティーバックも試してみてもどうか。(再掲)

水道代が高すぎる。住む市によってこんなにも違いすぎるのは不満がある。(焼津市は2ヶ月で2116円から上がったことはなかった)

<基本目標5> まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち【コミュニティ・自助・共助・公助】

1 市民と行政との協働によるまちづくり

住みよい町づくりをよろしく願います。

住みよいまちづくりをよろしく願います。

若者にまちづくりについて考える機会を与えるべきと感じる。

若者の起業家、飲食店経営者など、今後の菊川市の未来を担っていくような若い力に対する援助を前向きに検討し、まちづくりに参加してもらえるような仕組みづくり、声掛けを行ってほしい。(再掲)

たとえば、菊川市の50年後を考えると公共の施設や道路を新しくしても人口が今の半分以下になってしまうと思われます。税金を納める人が少なくなると、また、作った公共の建物は維持費が大変になるので、先を考えた「まちづくり」をしなればダメだと思う。広報誌に各地区で行っている「まちづくり」がどんなことを行っているか載せてほしい。(予算はどうなっているか)

自分も年を重ね、年をとるにつれ、何か世の中に役に立てることはないか？と考えようになりました。何か自分でもできることや、協力できること、そういう機会を発信してほしいです。(再掲)

菊川地区のみ発展が進んでいて、小笠地区はとり残されている。もう少し、小笠地区も発展させる様努力すべきだと思う。学校も地区にしばられたりせず近い所に通学できるようにした方がよいのでは？(再掲)

現在、地区の班長をやっており、高齢者が自治会費(毎月2千円)を払うのに、困難のようではあるので、高齢者の1人暮らし補助をしてほしい。また、若者の意見が通る地域にした方がよいと思う。現在の居住地区は、昭和からの流れで集まりが多すぎる。昔ながらのルールが根強く残っており変化を好まない。このままでは、子供が増えてもこの環境を嫌がり、出て行ってしまふ。若い世代は育たない。毎月、常会があり、その場で回覧板が回る。回覧板の意味が無いと思う。新しい市長に変わったことで、住みやすい菊川市になることを期待しています。もともと同市内のアパートの暮らしで、現在、小笠東地区に家建て、住んで2年になるが、同市内と思えないくらい、住みにくさが大変感じている。若者世代が意見を出して通るような地区にしてほしい。(再掲)

誰もが平等に生きて行ける街にしてください。そのために出来ることは何でもします。(再掲)

若年層の減少が顕著。祭典など開催が危ぶまれている。雇用の受け皿が少ない。・毎年荒れた茶畑が増加している。市の将来像を行政はどう描くのか？現状では発展していくとは思えない。・都市計画税は取られ放し。市議選候補者が全員、菊川・小笠の格差是正を演説で言うのを聞くと腹が立つ。(再掲)

お祭りとか草刈りなど強制的に言われるのが年齢的に大変なので止めてほしい。(再掲)

静岡市より転居して20年ほどになりますが、よいところというと、のどかであるということだけで、他には何もありません。何か誇れるものがほしいです。中内田には公園1つありません。子育て中は、車で公園まで連れて行ってました。今も近所の子らが道路などで遊んでいてかわいそうですし、迷惑でもあります。介護施設については、あたたかみのある施設がないと、聞いた事があります。何より住みにくいと感ずるのは、自治会の用事が多いことです。よくわからない行事が多いです。祭りは大きな負担です。よくわからない委員として例をあげると健康作り推進委員です。のちに私にも回ってくる様ですが、毎回参加者を集めるだけでも苦勞する状況らしいですが、これは意味のあることなのでしょう。市からの補助金があるのでやめられないとも聞きます。他にも無意味なことはありそうです。本当に必要な事に血税を使ってほしいと切に思います。コロナ禍でさまざまな行事、会合が中止になり、正直生活しやすいです。(再掲)

5の項目、防災についてで防災受信機が受信しないからわからない、有料ならいらない。外国人のマナーが悪い(一部の外国人)・外国人が多いので友人に菊川に移住をすすめられない。学校は外国人がいるのでレベルが不安。言葉のかべもあり、子供たちの関係も心配。一部の子供うるさい。さわぐ場所を考えてほしい。(再掲)

西方より町部地区に転居しましたが、「町部」という名称に違和感を覚えました。他地区は「村」なのか・・・というような気がして何となく変な感じがしました。何かの会合で他の方もそのような事を言っていました。昔からの呼称であればあえて変えることもないでしょうが・・・いつも気になってしまいます。

河川の草刈り、お宮掃除、公民館掃除、排プラ当番等、出席しなければ課金される町のボランティア活動が多く負担です。50代ですが、交通事故で後遺症がありどれも出席できません。その為年老いた母に出てもらう状況です。主人は、土・日が仕事の為、出席するのは難しいです。町を町民できれいにするのは大事だと思いますが、河川の草刈りは危険を伴います。排プラ当番では集まったピンを1つつ洗う様になりましたが、コロナ感染が怖い。もう少し市民の負担を減らして住みよい菊川市にして頂きたいです。茶農家が多かった時代からは職業も様々です。生活スタイルも変化しました。今の時代に合ったやり方を考察して市民が住み続けたいと思える環境に是非して下さい。(再掲)

土木費をやめてほしい。平川地区は、土木費環境整備費があり、市民税も納めている。土木環境整備は市で行うことです。2重、3重に負担があり年金生活では大変になっている。(再掲)

「まちづくり」は重要だと思いますが、借金(市債等)を減らすべき。人件費(公務員)をもっと圧縮するなり、手段はあると思います。市役所に行くとのんびりした雰囲気を感じます。後ろの方でふんぞり返っている人もいますし。

回覧の多さに今の時代とは逆行している気がします。

駅北発展のためにも少しでも早く駅北口改札を！PS8月に営業開始予定の動物焼却場について地元が反対しているのだから、もっと行政は間に入って住民、市民のために動いて欲しかった。今後のまちづくりにもブレーキがかかるものだと思う・・・。(再掲)

もっと市民の声を聞いてほしい。今の避難指示の発表の仕方はわからない人が多いと思う。(再掲)

自治会自体戸数が少ないので、いろいろ役員がまわってくるので、年をとってもずっとやれるかわからない。自治会の戸数の多いところに住まないと自治会長をやる人がいない。必要でない役員は減らしてもらいたい。

過疎化による自治会運営危機の対策を今のうちに考えてください。
各地区の自治会長会に市の担当が参加しても良いのでは？コミュニティ協議会には参加してるのに。(再掲)

近年の道路の充実で、移動は随分と楽にできます。コミュニティバスはありますが、やはり自家用車がないと不便はあります。とくに、町部以外に住むバスに乗れない高齢者や障害者。高齢独居や夫婦のみの世帯。今は介護サービスが充実しているため、サービスを受けている人はよいかもしれないが、町づくりの色々な活動に参加したいが、仕事で時間がとれないのが現実。(再掲)

福祉支援でボランティアに頼るのではなく、有償にして支援者を募る方がいいと思う。(掛川市を見習ったらどうか)(再掲)

コロナ禍の中でイベント等の開催が難しくなっておりますが、感染対策で気をつけながら交流の場所を提供して頂けたらと思います。大変な事がまだまだ多いと思いますが、皆様も体調には気を付けて頑張ってください。有難うございます。

まちづくりが積極的に行われているのは市街地のみ、市街地から離れたら担い手の無い田畑が荒れ、住む事に困っているお宅も多いと思う。うちも茶畑の山に人が入らなくなった事でイノシシ被害で困っている。個人でも掛川のように電柵の補助金対象にしてほしい。大雨時、どのタイミングで避難をしたらよいのかわからない。(急傾斜地崩壊警戒区域に住んでいる)。何回も言っているが、菊川病院の会計が未だ個人名で呼ばれている。中東遠のように、見てわかる方法にしてほしい。高齢者はだんだんと耳が遠くなります。席を外している方もいると思います。会計を番号表示にして会計前のモニターに映すことはできませんか？堀之内体育館が老朽化している。菊川運動公園に集中させることでサンリーナのようスポーツ教室などの拠点になれば、菊川市民がもっと健康的になると思う。アンケートからよりよい町づくりへつながる事を願っています。(再掲)

身近なところで、まちづくりに参加されている方を知っているので、できる事があれば、力になりたいという気持ちはあります。

菊川市は住み良い町といわれています。今後もこれが向上するよう市行政に期待します。私達市民もいろいろなことに関して努力したいと思っています。お互い、頑張りましょう！新市長に期待しています。

菊川駅のまわりを整備したのに駐車場は少なく市のPは下の方にあり駅まで登坂です。止めて歩くだけでも大変、使う気になりません。あれではJR菊川駅のまわりはかんさんとしていて魅力ない町と感じます。市役所に入ればカウンターの中はパソコンのおしりが出むかえていて人の顔はみえない。市民は市役所にとってお客様なのにお客様から”こんにちは”と言わないと気がつかない。こんな市役所では人々を大切にしていると思えない。私達市民の税金で給料もらっているのにその人達を大事にしてほしいです。それにあれだけパソコンがあっても以前の職員が全々減っていない。どんな働き方をしているのだろう。一般の企業では考えられない仕事ぶりです。お金をかせがない所にどうしたら費用をへらせるかをずっと考えて仕事をしてほしい。とくに長と名前がつく方はどう人を動かすのか、働かせるか、働いている人の能力をもっとみい出して使ってほしいです！新しい市長さん、お願い致します。

市役所の対応が悪いと思うことがあります。協力的でないというか、たらい回しに感じてしまいました。

転居してきたばかりです。市役所での手続き(新生活に使用する書類一式、ゴミ仕分けやカレンダー)等をまとめて渡してほしい。窓口ごとに書類を課ごとに取りに行くのはむだじゃないでしょうか？又、ゴミの仕分けの表をもっとこまかく書いてほしいのと、プラスチックのごみ置き場が最初からわからなかったです。(たまたまみつけれられたから良かったですが...)町名があるのは何でしょうか？←これも他県から来た人にはまったく不明です。道路と歩道がぼこぼこでなんとかしてください。会社が沢山あるのはわかりましたが、ハローワークもあるとうれしいです。昔から住まわれている方は住みやすい町ではありますが、新しく転居されてくる方には、不明な点も多いです。(再掲)

市民アンケート配布ありがとうございます。希望として①高齢夫婦の生活の為、いざという時は近所の人達のお世話になるのが今までの慣習でした。が、子供達も他県に住んでおりより簡潔にわかりやすく処理できるように市役所内に窓口をもうけて指導してもらえる様に出来たらと願っております。②知恵と力と勇気をもって、もっと行政と市民が一体になり、細かな所で工夫して楽しく過ごせる町づくりをお願いします。

まちづくりの基本は、何か特別なものを催すのではなく、通りの自宅あるいは店舗に面した部分は責任をもって各々がきれいに環境を整えるべきです。(市が行う、年に何回かの清掃にたよることなく)その大人たちの姿勢を若い人たちに見せなくてはなりません。街の通りに市民の手が入れていると感じる体制づくりをお願いしたいものです。チェーン店の皆様にも積極的に草とりなどの活動を出店をするのならば、是非、協力をしていただきたいと願います。(再掲)

とても住みよく、愛着を持っている町です。のどかでこじんまりした菊川が好きなので、急な観光や発展は望んでいません。地域の人たちのつながりがより強くなるようなイベントに積極的に参加して、みんなが笑顔で過ごせるような幸福度の高い町づくりに自分も協力したいと思っています。

駅前や緑茶ペットボトルなど、小山ゆうさんのイラストを利用したものが多くあります。古くから菊川出身のイラストレーターとして親しまれてきましたが、今回久しぶりに市長が新しくなったこともありますし、菊川市出身の大村勇貴さんのイラストを使わせてもらうのはいかがでしょうか。京アニ事件の風化を防ぐ意味でも良いと思うのですが、これからも菊川の様々な活動を応援したいと思っています。

バスとか老人が集まる場所を作ることが大事、認知症を事前に予防できる可能性のある補聴器の啓蒙、健康に元気に生きてもらうための活動を行う、消防団の制度をなんとかしないと若い子はみんな逃げだしちゃいます、でもそういった人は結婚しないので関係ないかも(再掲)

2 まちの元気・魅力が発信されるまちづくり

SNSを通しての情報発信が多くなり、親しみやすさを感じるようになりました。

アイディアマン長谷川市長の政策を楽しみにしています。

他市での子育ても経験しましたが、菊川市はもう一歩！という気がしています。子育て支援センターが保育園に併設されていたら、入園前に園の様子も分かりやすいし、一時保育も利用しやすいだろうなあと、子供たちが小さい頃は感じていました。

小児科と皮膚科が増えることを期待します。特に皮膚科については、周りにも他市まで通院しているお宅が多いです。市民病院も、時間外で問い合わせても「(その症状の科の)担当医師がいない」と断られたことが何度かあるため、医療の充実を望みます。(再掲)

長谷川寛彦市長様が変わってから自宅では静岡新聞を購読していますが、菊川市の話題が多く拝見する事でうれしく思っています。

長谷川市長に代わり、新聞で菊川市のことが多く載るようになった気がしています。SNSを見ない高齢者には新聞での情報はとても大切です。これからも色々発信してほしいです。住みやすいまち作りに期待しています。(再掲)

市長さんも変わり菊川市がいままでより、いっそう発展しますよう応援します。

住んでいていい市なので、もっとよくして活性化してもらいたい。

横地城を整備して観光化してもらいたい。(今、お城がブームになっているため)イオン等大型デパートを誘致してもらいたい。(ぜひ！ぜひ！)菊川茶をもっと！全国にアピールしてほしい！(掛川茶は全国にアピールしているため)(再掲)

住むにはとてもいい町だと思います。観光面は少しパンチが弱いところがあるのかなと感じます。菊川と言えば〇〇というようなモノが思いつかない。お茶は、両サイドの市が強いように思います。アピールするならそれ以上にアピールするしかありません。(再掲)

若者の流出が多すぎると思います。高校に市内で進学する人は少なく、大学はほとんどが県外、そして県内の大学へ進学したとしても、菊川市から通っている人はいません。今から交通の便を良くする等は難しいと思いますが、若者が流出しない対策をしてほしいです。最近、市役所の近くの「サングラム」のカフェが話題になっていて、市外の友人が行っていました。茶は菊川が持つアピールポイントだと思うので、どんどん発信して行ってほしいです。(再掲)

菊川市民への情報発信が少ないように感じています。スマートフォンを持っている方が得る事ができる情報を高齢者の方へ発信してほしいと思います。紙などで発信しなければ見る事も出来ない方が多くいると思いますので、宜しく願います。(再掲)

市の魅力をもっとアピールできませんか。

この市を皆に知らせ続けて下さい。

これといった特色がなく、他の県や市町村にアピールできる所がないのが残念です。SNSやネットなどを利用したPRや目玉となるような場所や施設、人、団体を活用するなど考えてほしいと思います。例)火剣山のキャンプ場の整備、トイレ、シャワーをきれいにする。ログハウスをパオのような感じの建物にするのはどうか？遊歩道の整備もすることでウォーキングも楽しめると思います。アクティビティなどがあるとキャンプだけでなくそれを目当てに人が集まるのではないのでしょうか？市内の人が楽しみリピーターになるように料金設定を考える。畑で収穫体験、お茶もみ体験、プチ登山(ガイド付き)、プロジェクトマップ、昔のあそび体験、移動カフェ。高齢者は買い物もなかなか足がなく思うように行けません。なので移動販売車が来てくれたり、ドアtoドアのコミュニティ車で移動などが実現するとういと思っています。(再掲)

これから子供が生まれてくるので、子育てに充実したまちづくりをしてもらいたいです。また、リーフ茶など第一産業を生かしてアピールして底から盛り上げてほしいです。社会人(企業)だけでなく、農家の方などの自営業の方がうるおってくれば、もっと菊川の魅力が増え、暮らしが向上していくと思います。コロナ禍でリーフ茶の需要が若者にできてきているので、菊川茶をもっとアピールしてほしいです。(再掲)

県外アピールをもっとしても良いかと思う。

他市に比べて市の宣伝がされていないのでは？

市内道路の作りが中途半端に思う。信号のタイミングや、道路の間隔のせいか走りにくいです。(再掲)

他の県から来た人に観光を案内できるような場所が欲しい(あるならばもっと大々的に発信して欲しい)(再掲)

もう少し若者も楽しめるような場を作って貰えると助かります。(カフェなど)

若者が菊川市に何もお金を落とさらない状況だと経済的にも良くないのではないのでしょうか？

友人と遊ぶとなると菊川市内はまずほぼ論外です。私達も遠くに行きたくて行っているわけではないし、市外にしかないものが多すぎて進学先に市外や県外を選ぶ人が増加し、戻ってこないのではないのでしょうか？

今社会人として働いている人や子ども達の為にも市内に残りたいと思うような改革が必要だと思います。(再掲)

若い世代からこの町の住みやすい所のアピールをできるだけ沢山の人に理解してもらうように自分ができる事を自分なりにアピールしていきます。(再掲)

外国人がルールを守らず、ゴミを捨てたり(ポイ捨て)困る。ルールを守らない外国人は少数かもしれないけれど、守らない所を見ると住んで欲しくないです。子供たちの通学を見守ってくれる皆様に感謝しています。私も引退したら通学を見守る役をやりたいと思っています。菊川の広報誌は、毎回楽しみにしています。作ってくれている方に感謝していますよ、ありがとう！(再掲)

富田に移転して来て数年経過し、ようやく町の雰囲気がわかって参りました。産まれ育った西部地方は活気があり、すぐに誰とでも仲良くなれる環境で困っている方が身近においでになれば声をかけて助け合う精神が満ちていたように記憶しております。時代の流れ・・・で済ますには少々淋しく感じるのは年のせいでしょうか？若者世代が今後老若男女を問わず、まずはあいさつや会釈をして一日のスタートを切れたらさわやかな日を送れることでしょう。(再掲)

今年地区の役員として、菊川市の活動に参加しましたが、住民のためにしているとは思えませんでした。市の仕事をただこなすだけにしか思えず、これでは、住民サービスではないと思いました。本当に住民のためにやることに予算を使い、ただ予算消化のためにしているのでは意味がありません。このアンケートも是非生かしてもらい、アンケートの内容ももっと精選して恣意的にならない形にしたいと思います。この結果はどこで公表してもらえるのか・・・書いてありませんが・・・。

様々なイベントごとをコロナ禍で危険と決めつけず、どうやったら開催できるか検討してほしい(その年にしかない行事など)。いつもきれいな公園設備で姪っ子が喜んでます。まちづくりのみなさま、ありがとうございます。(再掲)

菊川駅周辺の整備についてお願いします。街、道路はきれいになってますが、お茶の一杯を飲んで、ゆっくり電車を待つ場所に店が無く、友人が来た時とかはずかしいと思います。住みたい街とかTVで聞きましたが、住んでいる私には？？？です。自然環境には問題なくきれいで自慢できる街ですが、楽しい街になって欲しいと思います。(再掲)

駅北の開発→マンションや葬祭センターなどが建設されていくが、駅北周辺の未来構想があり、それに見合っているのか？土地を買ってくれる企業にただ売っているように見える。→せつかくかの開発なので、高齢者にやさしい環境づくりに特化してほしい。スローモビリティの走れる道路、駅北→駅南への自動エスカレーター設置、朝市の推進他(再掲)

平和な日々が続いていますが、何か菊川にしかない魅力を作って今まで以上に素晴らしい菊川になる様に輝いた町になる様に計画を立てていただきたいと感じております。

自治会(体)行事の負担が減るように市が考えて欲しい。・本当に必要な行事は実施すれば良いが不要なものはいらぬ。祭りにしても菊川市として全体で実施すれば良い。草刈にしても委託すれば良い。税金で結局はめんどろな行事がある地域には、人が入ってこない。人口が減っていくだけ。あとはSNSなど活用すれば便利なのに回覧板とか頻度が減らせるが、老人が活用できていない。(再掲)

生活しやすく老若男女、住みやすい市だと思っています。なので特にこれといった意見、要望も思いつきません。遠くの知人は菊川市のことは知らなくて、掛川市や御前崎の町はわかるらしいので、菊川市の良い所をもっと宣伝してほしいかなあとと思います。(再掲)

駅周辺、新町商店街はにぎわいがなく、まったく魅力がない街を作り出してしまっている。その上、菊川のお茶は、低迷で茶産地は農地が荒れ放た。年齢を越えた繋がりは無く、何をやっても盛り上がらない。お店はすぐにつぶれる。催しがあっても参加しようと思えない。とても白けた市なのに住みやすい、子育てしやすいとか・・・？と感じる。菊川市は街作りのお金のかけ方が間違っている。東館も一部の人のだけの私物としか思えない。(再掲)

毎月発行している広報誌、もっと市民が必ず読む様な内容、確実に必要な物を作ってほしいです。

堀田の住人ですが、この地域の心配ごとは2つあります。1つは堀田北の「治水」。もう一つは堀田南の「歩道」です。安全、安心の地域としてご支援をお願い致します。もう一つ地域の財産として堀田城址を活用すべきと考えます。地域のシンボルとして、又、コミュニティの場として是非、ご検討をお願い致します。(例:城址公園等)(再掲)

旧菊川町にくらべ旧小笠町が合併してから、まったく変化がないように思われます。新しい市議さん、新市長さんには期待しています。お願いします。

若い人達(20代)の意見を聴いて欲しい。将来についてどう考えて行動するか、働く場だけでなく遊ぶ場所や人々との交流が出来る(会話をする)環境を・・・携帯ですべてを済ませるのではなく、肉声を発して顔を合わせて出来ることの大切さなど知らせたらと思う。(再掲)

アパートに住んでいる人たちにも、その地域の情報を(特に防災に関して)知らせてほしい。今の現状では、よそ者あつかいにひどい。(再掲)

よりよいまちづくりのため、邁進し続けていただきたい。

駅周辺をもっと活発にして、今の状況で県外にでれなくても地元にとどまっていられるような環境が必要だと思う。(再掲)

きくる広場等でのイベントをもっと簡単にLINEで知れたら良いと思う

何を狙っているのかわかりづらい。

令和3年度より一人一台のiPadが各小中学生に貸されることはとても良いことだと思います。どのような使い方をしているのか気になるので、教育委員会を中心にホームページやSNSで積極的に情報発信して下さい。私たち夫婦にはまだ子どもがいませんが、将来的に子どもが学校にあがる頃には、変化が激しい未来に対応できる学校教育が行われることを望みます。ICTが得意で授業がうまい先生を菊川市にたくさん集めて、より良い子どもが育つといいですね。少子高齢化社会になり、高齢者を中心とした福祉に目が行くのも分かりますが、これからの未来を考えて、『教育』にもどんどん投資して市政運営を行って下さい。iPadなどの機器も2・3年後には劣化していきます。入れ替える予算なども既に考えられているのでしょうか？また、SNSなどのメディアの活用が得意な長谷川市長です。隣接市町村の中でフォロワー数一位を目指すなど、これまでのアナログな市政運営をどんどん変えていって下さい。応援しています！(再掲)

これからも近隣の市に負けない魅力あるまちづくりに期待しております！

より良くしてください、

菊川駅北口の構想から長年経過していると思いますが、ぜひ早急に進めていただきたいです。夫婦共に転勤が多く、原則市外への電車通勤のため、定住地を検討するにあたり重要視しているのが駅へのアクセスです。菊川市外で、電車通勤しやすい土地が見つかればそちらへ定住するという選択肢ももちろんあります。菊川市は、県内において事業所数の多い静岡市・浜松市の間地点に位置するため、少なからず同様の境遇の方がいらっしゃるのではと思います。また、近年の開発により駅北側は商業施設やマンション・住宅が立ち並び、生活される方の中には自動車運転免許を返還し徒歩と公共交通機関による生活に移行された高齢の方も少なくないと思われます。よって、人口を維持あるいは増加させ、また、現在定住している市民の生活状況を改善させる上で、駅周辺の環境整備はメリットが大きいと考えます。(再掲)

とても住みよく、愛着を持っている町です。のどかでこじんまりした菊川が好きなので、急な観光や発展は望んでいません。地域の人たちのつながりがより強くなるようなイベントに積極的に参加して、みんなが笑顔で過ごせるような幸福度の高い町づくりに自分も協力したいと思っています。駅前や緑茶ペットボトルなど、小山ゆうさんのイラストを利用したものが多くあります。古くから菊川出身のイラストレーターとして親しまれてきましたが、今回久しぶりに市長が新しくなったこともありますし、菊川市出身の大村勇貴さんのイラストを使わせてもらうのはいいかでしょうか。京アニ事件の風化を防ぐ意味でも良いと思うのですが。これからも菊川の様々な活動を応援したいと思っています。(再掲)

きくのん大好き！

派手に何かを造るのではなく、本当に必要な所に費用を掛けたり、地味でも意味のある(感じる)まちづくりをして頂きたいです。(再掲)

もう少しわかりやすいホームページや表示をした方が、検索をしやすいし、理解しやすくなると思います。InstagramなどのSNSを活用することで、様々な年齢の人にアピールすることができ、市内外や県外の人にも魅力を伝えられるようになると思います。わかりやすい掲示にしていきたいです。知りたい情報を検索した時、あまり細かく出てくることがない場合があるので、もっと簡単に検索して分かるようにして欲しいです。今やっていること等が分かりやすく知ることができると、市内の行政など個人が理解して行動できるようになるとと思います。

アンケートに基づいて、具体的に何をどうしたか、どうするのかしっかり発信して欲しい。

今後も「住みやすい魅力ある菊川市」を目指して下さい。

コロナ対策してください。私の実家は、住みたい街ランキング三位。モールがあり、この1ヶ月の間で駅前の床屋がPCR検査所になり、専用病院もたった1ヶ月でつくりました。さらに増設してます。備えあれば、住民は、安心です。(再掲)

各種手段を用いて具体的な内容を発信して欲しい

未就学児を持つ家庭、多子家庭への支援をより充実させてください。支援がある場合、該当家庭への周知を徹底してください。(再掲)

-
- ①東名高速道路インターチェンジ取り付け道路が狭いので、高速道路利用者が増えないのではないかな。
 - ②運動公園と西方地区へのアクセス道路を整備してほしい。
 - ③今後、高齢者だけでなく、若い世帯が暮らしやすい街づくりを望みます。
 - ④お茶の菊川と言われていますが、広報が下手だと思います。掛川市は農家、業者、行政が一体となって掛川市をアピールしているように感じます。(再掲)
-

情報の公開。
開かれた議会。
市民の声が届く議会が町づくりにとって何より大事なことです。

若者にまちづくりについて考える機会を与えるべきと感じる。
若者の起業家、飲食店経営者など、今後の菊川市の未来を担っていくような若い力に対する援助を前向きに検討し、まちづくりに参加してもらえるような仕組みづくり、声掛けを行ってほしい。(再掲)

菊川市に来てみたいと思うような魅力を伝える情報を教えてください。
全地区に下水道設備を作ってほしい。(再掲)

アエルでの開催イベントが月間カレンダー形式で載っていると見やすく、予定を立てやすいです。(再掲)

障害児がいるので、いろいろな補助、支援をしていただけてありがたいと思っています。
ただ、どのような補助やサービスがあるか、どこかで調べて聞かない限り知ることが出来ないで、使えるもの、これから使えるようになるものを教えていただけたら助かります。
また障害児がいると、その親は働けないのが当たり前だったりするので、もう少し、障害児やその家族が暮らしやすくなるといいと思います。(再掲)

特別な特徴を持たない菊川市なので何か全国の方が興味をそられる物または事があればと思います。例えばサイクリングの町とかにするとしても、町の景色を鮮やかなものにする計画を同時に進行し、町に植える植物を住宅内や公園やどこでも市内で何か一つ共通の樹木、又は花を植えて名所にしていく。せめて菊川の河川敷や公園に力を入れるようにして増やしていく。自然を大切にし次の世代に残してあげたい。シルバーの方々や子供達にも協力してもらえればいいですね。ボランティアの方々が植物のお世話が生き甲斐になるようにこの活動がイベントとしても役立つことが出来たらいいですね。公園などの場所作りは気軽に足を運んでくれなければいけないので遠い場所だと公共の交通も必要になる。免許返納などでぶらっと出掛けたくてもなかなか出掛ける事が出来ない方々にも気軽に散歩できる場所になっていけたらと思います。特に菊川運動公園は子供達も遊べてスポーツ観戦もできる場所だと思っています。また、歴史的に興味を持てる場所などもいくつかあるので発掘できたらいいですね。魅力的な景色を作りあげた後には、映画のロケ地、またアニメの中にも菊川の町を使って欲しいものです。しかし、この考えの中に使わなくなったお茶畑も利用出来ないか？利益を得ることが出来るキレイな花を咲かせる樹木で実を使って菊川名物を作れないか？
例えばアーモンドの木の花が桜の花のようで綺麗なので花も楽しめ、実は使わなくなったお茶工場の商品として作る。ナッツの町、菊川。メロンなどで地ビールなども作っている所があるようなのでおつまみとしても商品価値があるし、お菓子や料理にも使える。
取り止めのない文章になってしまいましたが、次の世代の子供達にステキな地元を残してあげたいです。(再掲)

菊川市は、交通の便が良く、緑豊かで、市内でほとんどの買い物や済ませられ、いろんな催し物も開催され、いろいろな意味でとても住みやすい市だと感じています。子供達も菊川市が大好きなようです。ただ、私個人としては昼間は忙しく、市のいろいろな活動に参加できていません。講演会など、夜の時間にしていただくと参加しやすいな～と感じています。
これからも住みやすい菊川市になるように協力したいと思います。

3 性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり

外国人にもやさしく、すみよいまちをつくらせていただきたい。若い夫婦が菊川市に引っ越してくるプラン、補助などをPRしてもらいたい。海外の人達が体験してくる、観光を探ってもらいたい。お茶は、深蒸し茶だけではない！紅茶、ウーロン茶、抹茶いろいろなお茶を菊川茶を発信していただきたい。菊川の農産物を使った料理等の発信してください。(再掲)

外国人の労働環境が悪く、病気になっても十分に入院、治療できずに退院となることがある。そのためできる限り、外国人のための就労サポートや就労後の継続支援に取り組み、病気による休暇で解雇をしているような企業を摘発し、外国人に対しても公衆衛生や医療福祉を行える街を作っていく必要があると考えられる。
そのためその分野(国際理解や医療、就業など)の専門家チームを急速に立ち上げる、このような市民調査を外国人向けに英語やポルトガル語版を作成し外国人でも安心して取り組むことができる街づくりを心がけていただきたい。(再掲)

5の項目、防災についてで防災受信機が受信しないからわからない、有料なら知らない。外国人のマナーが悪い(一部の外国人)。外国人が多いので友人に菊川に移住をすすめるられない。学校は外国人がいるのでレベルが不安。言葉のかべもあり、子供たちの関係も心配。一部の子供うるさい。さわぐ場所を考えてほしい。(再掲)

外国人がルールを守らず、ゴミを捨てたり(ポイ捨て)困る。ルールを守らない外国人は少数かもしれないけれど、守らない所を見ると住んで欲しくないです。子供たちの通学を見守ってくれる皆様に感謝しています。私も引退したら通学を見守る役をやりたいと思っています。菊川の広報誌は、毎回楽しみにしています。作ってくれている方に感謝していますよ、ありがとう！(再掲)

良いまちを創っていきたい、市民にも「まちづくり」に関心を持ってほしい、との思いは理解できます。しかし、「まちづくり」という言葉がひとり歩きしているようで、最近はその言葉に嫌悪感を覚えています。「まちづくり」とは何なのか、何のための「まちづくり」なのか、ということをも根本から問い直す必要があると感じています。

個人的には、市民一人ひとりがそれぞれの幸せを追求し、それぞれが持っている能力を発揮し自己実現できるようなまちであってほしいと思います。行政の皆さまには「まちづくり」ではなく、市民一人ひとりの幸せと自己実現のために頑張ってくださいたいです。そうすれば、市民はまちに感謝と愛着を持つようになるのではないかと考えています。

具体的なコミュニティ施策に対する要望ですが、多文化共生にもっと力を入れて頂きたいです。菊川市は外国人住民の占める割合が静岡県内で1番高く、全国的にも上位に入っています。その特色をもっと活かしてほしいです。外国人住民が多いから多文化共生を進めなければいけないという考えから、もっと外国人を受け入れていくために環境を整えようという前向きな発想で取り組んでほしいです。世界中から人材を受け入れることで、活気のあるまちになるのではないのでしょうか。

最後に、防災・安全は最重要です。鉄道会社で社長を務められた長谷川市長のリーダーシップに期待しています。(再掲)

市と自分の間に距離があると思う。

昔に比べると人が多くなったと感じる。がそれと同時に住みづらく、監視されているような気さえする。駅の裏に創価学会が出来たが、関係しているのか。車や自転車のルールも悪く、いつ事故が起きてもおかしくない。若い世代も少しづつ増えたが、道路やスーパーで道をふさいでのおしゃべりも多く、早朝の子供の大声も注意しない。市で“モラル教育”を宗教者も含め、行ってほしい。すごく騒がしくなり、残念だ。(再掲)

市外からの移住者を受け入れ増やしているイメージが強いですが、外国人の方々のマナーが悪くて困っています。窓をあけて大きな声で音楽をずっとかけている。ゴミ出しのルールが全く守られていない→自治会長が当番制でフォローしている。転入手続きをする段階で、行政側が市のルールを守るよう厳しく呼びかけるべきだと思います。人数だけを増やしても治安が悪くなったら、人口流出につながります！

菊川市が静岡県の中でも若い人達の住みたい街の上位に入っている事は嬉しく思う。考えてみれば静岡空港、東名高速、新幹線、JRが身近にあり、富士山も見え、自然も美しい、立地条件としては大変恵まれている。基幹産業のお茶、低迷しているがおいしいお茶を育てようと頑張っている人々がいる。こんなに良い所なのに、みんな幸せを感じているのか、知りたい。ひとり暮らしの人が増え、空き家も増えていると、聞く。子供達、お年寄り、外国から働きに来てくれる人たち、小さな赤ちゃんがいるお母さんたちが働きに出なくても3才くらいまでは子供と共にいられる町もいいなと思う。子供は宝ですから、住み良い街ですが問題はたくさんありますね。みんなで考え、みんなが幸せに暮らせませう、新市長さん、議員の皆さんの動向にも期待しています。(再掲)

小笠の町がもう少し住み良い所であると良いと思う。(アパートの人も)

公園も無駄に子供が遊びにくい所に作るのはいかがかと思う。(工場団地の近く、車が飛ばす所など)運動公園や高田原などは大変有難い！けやき、きくは良いと思う。市役所近辺だけでなく他、公民館も本当に利用しやすい様に避難場所としても、文化人材交流の場としてリニューアルすべき。センター長も(子育て、若者目線というあって)女性を入れても良いと思う。横地や加茂は、新しくするのに市として少し予算を回して欲しい。(人口が増えていきます)外国人も地域日本人と交流できる場にしてほしい。(日本語教室や文化交流会をすれば良いと思う。)浅羽や磐田、浜松のように、下平川地区では流しそうめんなどブラジル学校と交流してよいと思います。(再掲)

正直、福祉等にはまったくわかりません。関心もありません。

私は耳がきこえない。駅南サロン、講演いろいろ参加したい。情報がたりないです。(再掲)

中央線のない生活道路を制限速度オーバーで通行する車が増えた。環境負荷や財政面において、将来世代へ負担を先送りすることがないような施策をお願いします。また、人種や性別、年齢、障害に関係なく人権や個が尊重される多様性のあるまちになるとよいと思います。(再掲)

4 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり

10年後20年後の孫達が幸せと感じるまちづくりをお願いしたいと思っています。

人口増、財源確保、駅北開発、災害対策、教育環境の充実を進めて下さい。(再掲)

市職員数の見直しをして財政の検討。駅前の都市計画は成功・失敗？今のままではまるで、住宅街。

若年層の減少が顕著。祭典など開催が危ぶまれている。雇用の受け皿が少ない。毎年荒れた茶畑が増加している。市の将来像を行政はどう描くのか？現状では発展していくとは思えない。都市計画税は取られ放し。市議選候補者が全員、菊川・小笠の格差是正を演説で言うのを聞くと腹が立つ。(再掲)

「まちづくり」は重要だと思いますが、借金(市債等)を減らすべき。人件費(公務員)をもっと圧縮するなり、手段はあると思います。市役所に行くとのんびりした雰囲気を感じます。後ろの方でふんぞり返っている人もいますし。(再掲)

旧小笠町にも、財政、行政、地域づくり等にスポットを当ててもらいたい。例、都市計画税を納めているが、具体的に道路などに反映されていないような気がする。税金を有効(平等)に生かしてもらいたい。(再掲)

たとえば、菊川市の50年後を考えると公共の施設や道路を新しくしても人口が今の半分以下になってしまうと思われます。税金を納める人が少なくなると、また、作った公共の建物は維持費が大変になるので、先を考えた「まちづくり」をしなければダメだと思う。広報誌に各地区で行っている「まちづくり」がどんなことを行っているか載せてほしい。(予算はどうなっているか)(再掲)

毎月の配布物が多すぎる。菊川市の特定の印刷業者の利益の為にやっているのではないかと強く疑っています。アパートに住んでいますが、市の広報のチラシで郵便受けが満杯の世帯をけっこう見かける。そんなお金があるなら、市民一人ひとりに現金給付をすべきです。税金の使いみちは出来る限り、各市民の自由意思に任せるべき。

駅北口の整備推進・駅北地区(日吉町内)に公園が全くないが、子供達はどこで遊べば良いのか？(開発業者にまかせ切りで良いのか?)マンション屋上を公園代わりにするとか考えないのか。(再掲)

廃家屋、荒廃農地整理、活用、太陽光発電の推奨(再掲)

具体的な計画を開示してほしい。

今年地区の役員として、菊川市の活動に参加しましたが、住民のためにしているとは思えませんでした。市の仕事をただこなすだけにしか思えず、これでは、住民サービスではないと思いました。本当に住民のためにやることに予算を使い、ただ予算消化のためにしているのでは意味がありません。このアンケートも是非生かしてもらい、アンケートの内容をもっと精選して恣意的にならない形にしたいと思います。この結果はどこで公表してもらえるのか・・・書いてありませんが・・・。(再掲)

転居してきたばかりです。市役所での手続き(新生活に使用する書類一式、ゴミ仕分けやカレンダー)等をまとめて渡してほしい。窓口ごとに書類を課ごとに取りに行くのはむだじゃないでしょうか?又、ゴミの仕分けの表をもっとこまかく書いてほしいのと、プラスチックのごみ置き場が最初からわからなかったです。(たまたまみつけれられたから良かったですが・・・)町名があるのは何でしょうか?←これも他県から来た人にはまったく不明です。道路と歩道がぼこぼこでなんとかしてください。会社が沢山あるのはわかりましたが、ハローワークもあるとうれしいです。昔から住まわれている方は住みやすい町ではありますが、新しく転居されてくる方には、不明な点も多いです。(再掲)

第2次菊川市総合計画を初めて知りました。

外国人でいうと、県内で浜松について2番目に外国人の居住が多いと聞いたことがあります。その割に国際交流が少し他の街に比べて、まだこれからという感じです。外国の方にとっても日本人としてもお互い楽しめるイベントや(剣舞、書道、カボネイラ、ズンバなど)言葉や文化を学べる場があると面白いと思います。(コロナがうまく収束すればですが)困ったり分からないことで悩んでいる外国人を手助けする、市で、地域で民生委員(日本語サポーターのような)存在の方がいれば(言葉が話せない無理でしょうが)外国人も仕事や地域にもより貢献してくれる人になると思います。広報で「地区の外人さん」差別ではない。紹介もよいか?・ゴミで7いうと、小笠のママ近くのごみ分別する収集所はとても良いと思います。シルバー雇用もできて平日でも捨てに行き易いので、菊川地区にもあればなど、思います。(私が知らないだけかもしれませんが)(再掲)

菊川駅のまわりを整備したのに駐車場は少なく市のPは下の方にあり駅まで登坂です。止めて歩くだけでも大変、使う気になりません。あれではJR菊川駅のまわりはかんさんとしていて魅力ない町と感ずます。市役所に入ればカウンターの中はパソコンのおしりが出むかえていて人の顔はみえない。市民は市役所にとってお客様なのにお客様から”こんにちは”と言わないと気がつかない。こんな市役所では人々を大切にしていると思えない。私達市民の税金で給料もらっているのにその人達を大事にしてほしいです。それにあれだけパソコンがあっても以前の職員が全々減っていない。どんな働き方をしているのだろう。一般の企業では考えられない仕事ぶりです。お金をかせがない所にどうしたら費用をへらせるかを考えて仕事をしてほしい。とくに長と名前がつく方はどう人を動かすのか、働かせるか、働いている人の能力をもっとみい出して使ってほしいです!新しい市長さん、お願い致します。(再掲)

今の生活に満足しています。

原発からの強い脱退。・大井川の水問題、深蒸し茶等の地域の農産物PR活動。コロナ禍の中での子供達が安心して遊べる公園、遊園地の整備。フードバンキングをはじめ、さまざまな支援活動をしていただきたい。一人親、独居後期高齢者の見守り支援。・19日のコロナワクチン予約等、うっかりしてしまい遅くなりました。担当者の方々ご苦労に感謝いたしますが、今後は予約等もう少し、検討して頂きたいです。(再掲)

私は地方の出身者ですが、菊川に来た時、穏やかな市民気質と自治会の活動が活発で、町全体が綺麗だと感じました。反面、常に周りの市町村の反応を伺ってから物事を決定するという感が強く、菊川市としての独自の考え方、決定力が乏しいように感じています。長年の慣習やしきたりにこだわることなく、時代に合った画期的な政策に期待します。

減税と税金活用情報常時共有

駅の西側にある駐輪場の整備。他所の市町村に通勤、通学している者は多い。せめて屋根を付けてあげなさい。市の財政状況をもっと分かりやすく知らせて欲しい。(再掲)

公園の質を充実させて下さい
子供や若年層、移住者に対する施策を充実させて下さい
原発を早く動かして下さい
中央線をはみ出す車を取り締まって下さい(再掲)

特にありませんが、もっと裕福な街にして欲しい

菊川市は良い街だと思います。市民活動が活発に行われ意識の高い市民が多いと感じています。しかし市役所の体質は事なかれ主義が定着し冒険心に欠けていると思います。市民に寄り添った活動の支援体制を各部署が持つ必要があるのではないのでしょうか。新市長のお話で「行政はサービス業だ！」と言われていましたが、その言葉が職員の皆さんに浸透することを願っています。

マイナンバーカードの受け取りに苦労しました。平日17:00まで、あるいは土日受け取ることが出来る日を設けるなどしてほしいです。

情報の公開。
開かれた議会。
市民の声が届く議会が町づくりにとって何より大事なこと。(再掲)

毎月の広報等の配布文書類が多すぎる。市民が必要とするものを主に整理するべき。市民が読まない文書は8割以上では？年間の印刷製本費も莫大な金額では？ICT推進する時代に紙の文化を継承及び推進していないかチェックして欲しい。
一昨年の集中豪雨を経験して排水対策とか検討しているのか疑問。水田活用の雨水貯溜も無駄では無いが各地域の流域及び河川等(市管理)を調査して排水対策(計画)を策定して欲しい。
赤土地域は近年集合住宅や個人住宅も激増しているが子供達が安心して遊べる公園(又は広場)が皆無。居住誘導地域も指定されるようだが…まちづくりは基本的なハードがあってソフトが生きる。駅自由通路や一部の公共下水への投資を抑えて各地域に投資をして欲しい。合併が正しかったのか疑問を感じる昨今の行政運営。(再掲)

自転車通学?にやさしい環境を提供するとか、街灯を増やすとか、もっと市民の立場に踏み込んだインフラを進めてほしい
駅の改修も北口に改札を置くの必要最低限でいいと思う
市民に負担のかかる税金の使い方は将来的に税収がきつくなるとしか思えず、若い世代の今後の町離れの要因になり得る上に魅力のない町を促進しているに他ならないと思う
あとこのアンケートの重要度が何に対してなのかわかりにくいので重要度に関しては入力しないと進めないのが適当です 悪しからず(再掲)

自分は遠い昔のUターン者の一人です。Uターンしたことに後悔はない。かつての街は整備され綺麗になった。しかし、よく目を凝らして見ると、市の中心部の開発が主になり、周辺部が取り残されているように見える。周辺部は過疎化、高齢者世帯の増加、廃屋の増加が進んでいる。コミュニティバスを一つの例にすればバスは走っているものの、末端まで網羅されていない。コミュニティバスは末端部ほど重要である。免許証返納が声高に叫ばれているが、それを推進するとすれば、末端部の高齢者は移動手段が無い。ちょっとした買い物、通院ですら困難になっている。周辺部の過疎化高齢化と末端部の市民の移動手段の欠如は負のスパイラルだ。中心部の産業振興、人口増加による財政確保は一方で周辺部の過疎化と高齢者増加を産んでいる。かつての主力産業であった緑茶など農業あるいは林業生産がこの町の財政を支え発展させてきた。農林業生産が、利潤を産まなくなっている現状、かつてその担い手であった現在の高齢者を周辺部で見捨てて住みやすい町と言えるだろうか。世の中が利潤追求、費用対効果の価値観ばかりになり、本当の落ち着いた住みやすい町という理念から外れてきているのではないか。利潤追求、費用対効果ばかりの考えはコミュニティの崩壊さえ招いている。喧騒と猥雑な街よりも静謐でぬくもりのある街、豊かな文化のある街であってほしい。行政や議会を担う人は、もう一度よく隅々まで見渡してほしいと思う。(再掲)

中央線のない生活道路を制限速度オーバーで通行する車が増えた。
環境負荷や財政面において、将来世代へ負担を先送りすることがないような施策をお願いします。
また、人種や性別、年齢、障害に関係なく人権や個が尊重される多様性のあるまちになるとよいと思います。(再掲)

—あなたはどのように感じていますか？ **声**をお聴かせください—

令和3年度 菊川市民アンケート

日頃から、市政に関しまして格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。



菊川市では、平成29年度から第2次菊川市総合計画に基づき、『みどり ときめきたしかな未来 菊川市』を将来像とした取り組みを進めているところです。

この調査の目的は、「第2次菊川市総合計画」の取り組みが、暮らしの中でどのように実感され、どのような成果が挙げられているのかについて、広く市民の皆様のご意見、ご意向をお伺いし、これからの行政運営に反映させるために実施するものです。

つきましては、大変お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年4月 菊川市長 長谷川 寛彦

ご記入にあたって

対象者	市内在住の18歳以上の方から無作為抽出した2,000人の皆様を対象です。
回答者	宛名のご本人様をお願いします。ご本人による回答が難しい場合は、お手伝いいただける方がご本人から聞き取り、回答してください。
回答方法	<p>令和3年4月20日（火）までにご回答ください。</p> <p>※回答に要する時間は10～15分です。</p> <p>◆インターネットでの回答がとても便利です</p> <p>スマートフォン、タブレット、パソコンからいつでも回答できます。</p> <p>①アクセスする  → ②ログインする ログイン ID <input type="text"/> → ③回答する </p> <p>※ログインIDは重複回答を避けるために付与するものであり、個人を特定するものではありません。</p> <p>◆この調査票による回答 インターネットでの回答が難しい方は、本調査票に直接記入し、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご投函ください。</p>
集計・公表	回答内容はすべて統計的に処理し、個人に関わる情報が公表されることはありません。調査結果は、市ホームページ及び広報菊川において公表いたします。

※ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

菊川市役所 企画財政部 企画政策課 企画係
電話:0537-35-0900 FAX:0537-35-2117
E-mail:kikaku@city.kikugawa.shizuoka.jp

1 暮らしの実感などについて

菊川市にお住まいのみなさんの日常的な暮らしの実感などについてお伺いします。

設問1 次の各項目について、あなたは満足していますか？また、重要に感じていますか？あなたの生活の状況や実感に**最も近い番号をそれぞれ1つ選び、□に数字を記入してください。**

満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要ではない	重要ではない
4	3	2	1	4	3	2	1

分野	No.	項目	満足度	重要度
			4~1の数字を記入	
	例	菊川市は○○○なまちだと思いますか	4	3
子育て・教育	1	子育てしやすいまちだと思いますか		
	2	安心して子どもを育てられるまちだと思いますか		
	3	子どもが安全・安心に通うことのできる教育環境が整うまちだと思いますか		
	4	学校・家庭・地域が一緒になって子どもを育むまちづくりが進められているまちだと思いますか		
保健・福祉・医療・社会教育	5	心身ともに健やかに生活できるまちだと思いますか		
	6	健康づくりに取り組む人が増えているまちだと思いますか		
	7	健診や健康相談など病気の予防対策が充実しているまちだと思いますか		
	8	高齢者が生きがいを持ち、健やかに暮らせるまちだと思いますか		
	9	高齢者とその家族を支える介護サービスが充実しているまちだと思いますか		
	10	市民同士が地域で互いに支え合うことができているまちだと思いますか		
	11	障がいのある人が安心して暮らしていけるまちだと思いますか		

(設問1つづき) 次の各項目について、あなたは満足していますか？また、重要に感じていますか？
あなたの生活の状況や実感に**最も近い番号**をそれぞれ1つ選び、**口**に数字を記入してください。

満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	重要	どちらかとい えば重要	どちらかとい えば重要 ではない	重要では ない
4	3	2	1	4	3	2	1

分野	No.	項目	満足度	重要度
			4~1の数字を記入	
保健・福祉・医療・社会教育	12	入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちだと思いますか		
	13	生涯にわたり学習活動ができるまちだと思いますか		
	14	気軽に芸術文化にふれられるまちだと思いますか		
	15	歴史・文化遺産が継承され活かされているまちだと思いますか		
	16	誰もが気軽にスポーツに取り組めるまちだと思いますか		
産業	17	安全・安心で魅力ある農産物が生産されているまちだと思いますか		
	18	茶の生産が盛んなまちだと思いますか		
	19	買物がしやすいまちだと思いますか		
	20	企業（工業関係）に活力があるまちだと思いますか		
	21	観光や地域間交流など人の交流が盛んなまちだと思いますか		
	22	消費者が悪質商法の被害に遭わない消費者保護の取り組みがされているまちだと思いますか		
社会資本整備 防災・環境	23	災害に備え防災対策が整っているまちだと思いますか		
	24	地域が防災・防火活動に取り組んでいるまちだと思いますか		

分野	No.	項目	満足度	重要度
			4~1の数字を記入	
防災・環境・社会資本整備	25	交通事故の危険が少ないまちだと思いますか		
	26	身近に犯罪がなく安心して暮らせるまちだと思いますか		
	27	防災・救急体制が整備されたまちだと思いますか		
	28	市民や企業が環境保全に取り組むまちだと思いますか		
	29	水質が保全され川がきれいなまちだと思いますか		
	30	市内外にスムーズに移動できる道路が整備されたまちだと思いますか		
	31	利用しやすい交通手段が確保されたまちだと思いますか		
	32	市民の憩いの場として整備された公園があるまちだと思いますか		
	33	上水道が安定して供給されているまちだと思いますか		
コミュニティ・自助・共助・公助	34	地域のコミュニティ活動などが市のまちづくりに活かされているまちだと思いますか		
	35	広報誌・市ホームページ・出前講座などを通して市の情報が発信されているまちだと思いますか		
	36	市内外に市の魅力が発信されているまちだと思いますか		
	37	男女が個人として尊重され、ともに個性や能力を発揮できるまちだと思いますか		
	38	文化や国籍が異なる人々が共に暮らしやすいまちだと思いますか		
	39	効率的・効果的な行財政運営が行われているまちだと思いますか		

2 暮らしやすさについて

菊川市の全般的な住みやすさなどについてお伺いします。

設問2 総合的にみて、菊川市は住みよいところだと感じますか？該当する項目を次の中から1つ選び、□にレ点チェックをつけてください。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 住みやすい | <input type="checkbox"/> どちらかといえば住みやすい |
| <input type="checkbox"/> どちらかといえば住みにくい | <input type="checkbox"/> 住みにくい |

設問3 ここ数年の間に、お住まいの周辺の生活環境は、全般的にどのようになったと感じますか？該当するものを次の中から1つ選び、□に番号を記入してください。

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 以前より住みやすくなった | <input type="checkbox"/> 良くも悪くもなっていない |
| <input type="checkbox"/> 以前より住みにくくなった | <input type="checkbox"/> わからない |

その理由は何ですか？

具体的に

設問4 今後も菊川市に住み続けたいと思いますか？該当する項目を次の中から1つ選び、□にレ点チェックをつけてください。

- | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 住み続けたい | <input type="checkbox"/> 市外に移りたい | <input type="checkbox"/> わからない |
|---------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|

市外に移りたい理由は何ですか？該当する項目を次の中から3つまで選び□に番号を記入してください。

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 医療・福祉施設が不足している | 2 教育や子育ての環境が良くない |
| 3 買物や外食が不便 | 4 道路・下水道など都市基盤整備が遅れている |
| 5 交通の便が良くない | 6 災害や犯罪など安全面で不安が大きい |
| 7 まちに魅力や活気がない | 8 文化やスポーツにふれる機会が少ない |
| 9 地域での人間関係が良くない | 10 学校や仕事、家族の都合 |
| 11 その他（ | ） |

回答欄			
-----	--	--	--

3 日常生活・まちづくり活動について

設問5 日常生活に関する次の各項目について、「はい」または「いいえ」から、該当する項目を次の中からそれぞれ1つ選び□にレ点チェックをつけてください。

		はい	いいえ
1	あなたは、年に1回以上芸術や文化の活動を行いましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	あなたは、年に1回以上芸術や文化を鑑賞しましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	あなたは、週1回以上スポーツに取り組んでいますか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

設問6 あなたは、市民参加のまちづくり活動に関心がありますか。該当する項目を次の中から1つ選び、□にレ点チェックをつけてください。

- 大いに関心がある やや関心がある
 あまり関心がない まったく関心がない

設問7 あなたは、昨年4月から本年3月の間に地域活動に参加しましたか。該当する項目を次の中から1つ選び、□にレ点チェックをつけてください。

- 参加した 参加していない

あなたは、今どのようなまちづくり活動に参加していますか。該当する項目の全ての□にレ点チェックをつけてください。

- スポーツ・レクリエーション活動 社会奉仕活動
 環境美化活動 青少年健全育成活動
 教育文化活動 消費者活動
 自主防災活動 交通安全活動
 子供会活動 その他（ ）

設問8 あなたは、今後まちづくり活動に参加したいと思いますか。
 「大いに参加したい」気持ちを「10」、「まったく参加したくない」気持ちを「0（ゼロ）」として、
あなたの気持ちにいちばん近い数字を次の中から1つ選び、□にレ点チェックをつけてください。

大いに参加したい ←						→ まったく参加したくない				
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

設問9 あなたは、まちづくり活動に取り組む人たちに感謝していますか。
 「大いに感謝している」気持ちを「10」、「まったく感謝していない」気持ちを「0（ゼロ）」として、
あなたの気持ちにいちばん近い数字を次の中から1つ選び、□にレ点チェックをつけてください。

大いに感謝している ←						→ まったく感謝していない				
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

設問10 あなたは、菊川市の魅力を友人などにどの程度の気持ちでお勧めしたいと思いますか。
 「大いに勧めたい」気持ちを「10」、「まったく勧めたくない」気持ちを「0（ゼロ）」として
あなたの気持ちにいちばん近い数字を次の中から1つ選び、□にレ点チェックをつけてください。

大いに勧めたい ←						→ まったく勧めたくない				
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

4 浜岡原発について

設問11 あなたは、浜岡原子力発電所の今後についてどう思いますか。該当する項目を次の中から1つ
 選び□にレ点チェックをつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 停止しておいた方がよい | <input type="checkbox"/> 安全が確認できれば稼働した方がよい |
| <input type="checkbox"/> どちらともいえない | <input type="checkbox"/> わからない |

5 防災に関する備えについて

災害全般への備えについてお伺いします。

①市からの避難情報の入手方法について、該当する項目の全ての口にレ点チェックをつけてください。

ア.現在の入手方法	<input type="checkbox"/> 同報無線・個別受信機	<input type="checkbox"/> 茶こちゃんメール	<input type="checkbox"/> ホームページ
	<input type="checkbox"/> テレビ・ラジオ	<input type="checkbox"/> 知人や近所の住民	<input type="checkbox"/> わからない
イ.希望する入手方法 ※新たに希望する方法だけでなく、引き続き希望する入手方法も合わせてレ点チェックをつけてください。	<input type="checkbox"/> LINE	<input type="checkbox"/> ツイッター	<input type="checkbox"/> インスタグラム
	<input type="checkbox"/> 同報無線・個別受信機	<input type="checkbox"/> 茶こちゃんメール	<input type="checkbox"/> ホームページ
	<input type="checkbox"/> テレビ・ラジオ	<input type="checkbox"/> 知人や近所の住民	<input type="checkbox"/> わからない

②食べ物や飲み物をどのくらい備蓄していますか？該当する項目を次の中から1つ選び口にレ点チェックをつけてください。

- 備蓄していない 1日分（1食～3食分くらい） 2～3日分
 1週間分 わからない

水害（大雨、台風）への備えについてお伺いします。

③あなたが住んでいる地域の指定避難所は知っていますか？該当する項目を次の中から1つ選び口にレ点チェックをつけてください。

- 知っている 知らない

④あなたは、自宅からの避難が必要だと感じていますか？該当する項目を次の中から1つ選び口にレ点チェックをつけてください。

- 非常に感じる やや感じる あまり感じない まったく感じない

⑤あなたは、どのタイミングで避難しようと考えていますか？該当する項目を次の中から1つ選び口にレ点チェックをつけてください。

- 避難指示（緊急）が発表されたとき
 避難勧告が発表されたとき
 避難準備・高齢者等避難開始が発表されたとき
 市から避難情報が発表される前に避難する
 特に避難するタイミングを決めていない
 自宅は水害の危険性からは安全と考えるため、避難しない

⑥「マイ・タイムライン」という言葉について、該当する項目を次の中から1つ選び口にレ点チェックをつけてください。

- 聞いたことがあり、実際に作っている 聞いたことがあるが、作ったことはない
 聞いたことがあるが、詳しくはわからない まったく知らない

⑦ハザードマップについて、該当する項目を次の中から1つ選び口にレ点チェックをつけてください。

- しっかりと確認して自分の住んでいる地域について把握している
 見たことはあるが、細かく見ていない
 ハザードマップという名前を聞いたことがある
 まったく知らない

地震への備えについてお伺いします。

⑧あなたが住んでいる地域の指定避難所は知っていますか？該当する項目を次の中から1つ選び口にレ点チェックをつけてください。

- 知っている 知らない

⑨あなたはどのような対策をしていますか？該当する項目の全ての口にレ点チェックをつけてください。

- 家具の固定 住宅の耐震化 食べ物や飲み物の備蓄
 避難する場所の確認 感染症対策 地域防災訓練などの地域活動への参加
 情報収集するためのツールを確保（市のLINE、茶こちゃんメールなど）
 水道・電気・ガスが使えなくなったときのための対策

6 あなたご自身について

あなたご自身のことについて、該当する項目を次の中から1つ選び口にレ点チェックをつけてください。
 （アンケートご記入時点の状況でご回答ください。）

(1)あなたの性別は	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性	
(2)あなたの年齢は	<input type="checkbox"/> 18歳～19歳 <input type="checkbox"/> 40歳～49歳 <input type="checkbox"/> 65歳以上	<input type="checkbox"/> 20歳～29歳 <input type="checkbox"/> 50歳～59歳	<input type="checkbox"/> 30歳～39歳 <input type="checkbox"/> 60歳～64歳
(3)あなたのお住まいの地区はどこですか	<input type="checkbox"/> 西方地区 <input type="checkbox"/> 内田地区 <input type="checkbox"/> 河城地区 <input type="checkbox"/> 小笠南地区	<input type="checkbox"/> 町部地区 <input type="checkbox"/> 横地地区 <input type="checkbox"/> 平川地区 <input type="checkbox"/> 小笠東地区	<input type="checkbox"/> 加茂地区 <input type="checkbox"/> 六郷地区 <input type="checkbox"/> 嶺田地区
(4)あなたの職業は	<input type="checkbox"/> 農林水産業 <input type="checkbox"/> 公務員・団体職員 <input type="checkbox"/> 専門職(医師・弁護士・税理士等) <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 会社員・会社役員 <input type="checkbox"/> 自営業(商店・工場・家族従業者含む) <input type="checkbox"/> 自由業(作家・芸術家等) <input type="checkbox"/> 家事（主婦・主夫） <input type="checkbox"/> 無職	
(5)通勤・通学先は	<input type="checkbox"/> 市内	<input type="checkbox"/> 市外の県内市町村 （ ） <input type="checkbox"/> 県外（ ）	
(6)ご家族の構成は	<input type="checkbox"/> ひとり暮らし世帯 <input type="checkbox"/> 親・子の世帯 <input type="checkbox"/> 親・子・孫・ひ孫の世帯	<input type="checkbox"/> 夫婦のみの世帯 <input type="checkbox"/> 親・子・孫の世帯 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
(7)菊川市に住まれて通算何年になりますか	<input type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 31年以上	<input type="checkbox"/> 1年～10年 <input type="checkbox"/> 21年～30年	

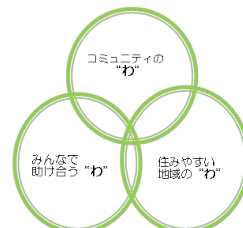
菊川市情報発信資料

情報提供日：令和3年6月16日

問い合わせ：総務部 地域支援課

市民協働係（Tel：0537-35-0925）

送信者：菊川市秘書広報課（0537-35-0924）



(件名) **日本語ボランティア養成講座**を開催します

(市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい)

1 主旨

多文化共生推進事業の1つである日本語ボランティア養成講座では、外国人住民に日常生活に必要な日本語を教えるボランティアを養成します。講座の参加者には、多文化共生サポーターへの登録や、市主催の日本語教室（対象は、日本語をほとんど話すことができない外国人住民）への協力を呼びかけ、講座で学んだことを活かしてもらう予定です。

2 概要

- (1) 日 時 第1回 7月3日（土）10：00～12：00
第2回 7月10日（土）10：00～12：00
第3回 7月17日（土）10：00～12：00

(2) 会 場 町部地区センター（菊川市堀之内 1500）

(3) 参加者 先着 20 名 菊川市在住・通勤・通学の方

(4) 講 師 虹の架け橋菊川小笠教室 日本語教師 教務主任 望月 香 氏

- (5) 内 容 第1回 外国人のことを知ろう
第2回 「やさしい日本語」を使おう
第3回 「今」できることはなにか

(6) その他

- 日本語ボランティア養成講座は、平成30年度から開始し、今年で4回目になります。3年間で63人が参加しました。その内18人が、昨年度の日本語教室でボランティアとして外国人住民に日本語を教えました。
- 多文化共生サポーターとは、通訳や日本語指導などの国際交流に意欲のある方をサポーターとして登録し、必要とする団体へ派遣する制度です。

連続3回講座

～外国人に日本語を教えてみませんか～

日本語ボランティア養成講座

参加者募集!

日 時

① 7月3日(土) 10:00~12:00

テーマ: 外国人のことを知ろう

② 7月10日(土) 10:00~12:00

テーマ: 「やさしい日本語」を使おう

③ 7月17日(土) 10:00~12:00

テーマ: 「今」できることはなにか

会 場

町部地区センター 多目的ホール(菊川市堀之内 1500)

募集人数

先着 20 名様 (菊川市内在住・在勤・通勤の方)

※原則全ての講座に参加できる方が対象ですが、

定員に余裕がある場合は、欠席予定の講座がある方も受け付けます。

講 師

虹の架け橋菊川小笠教室 日本語教師 教務主任 望月 香 氏

内 容

日本語ボランティアは、日本語を母語としない方に、日常生活に必要な日本語を教える方のことです。この講座で学んだことを、市主催の日本語教室(計画中)に活かしてみませんか。

指導経験のある方だけでなく、日本語ボランティアに興味のある方など、どなたでも構いません。

お申込み・お問い合わせ

主 催 菊川市 総務部 地域支援課 市民協働係



0537-35-0925

F A X

0537-35-0977

MAIL tabunka@city.kikugawa.shizuoka.jp